サンルーミィR型

サンルーミィR型 …… 541

注意事項 542
規格・ガラス寸法表、梱包明細 544
ランマ・屋根・側面調整パネル寸法 550
壁面の墨出し・埋込基礎の設定 551
本体の取付 553
戸袋調整部材の取付 568
開口部はサンルーミィA型を参照
床材の取付 575
屋根・妻面・ランマ部のパネル取付 580
基本断面図 583
天井スクリーン・遮光ネット 585

■ 施工店様へ

製品の品質を保証し施工を円滑にするために、次のような施工の注意点を良く確認し、注意する必要があります。

(1) 設置に関する一般的注意事項

① サンルームは建築物なので建築基準法の適用をうけます。又、民法にも関連の制限があるので注意が必要です。新築の場合はもちろん、10m²以上の増築では確認申請が必要（防火・準防火地域ではすべての増築で必要）となりますので、許可書を確認したうえで、施工してください。申請が不要の場合でも規制事項を注意して施工する必要があります。

② サンルームを付設した建物とサンルームの合計建築面積・床面積は、建ぺい率・容積率の基準を守るなど、その設置地域内の制限範囲以内でなければなりません。

③ サンルームは隣地境界線より50cm以上離れるように施工してください。又、隣地境界線より1m未満に施工し、そのサンルームから隣地を観望できる時は、目隠しとなるようなものを設置しなければなりません。ただし、建築協定が結ばれている区域内ではその協定にしたがって施工を行ってください。

④ サンルームを建物から独立して施工しないでください。

⑤ 建物延べ床面積の1/3以上のサンルームは付設できません。

⑥ 2階以上に設置できません。

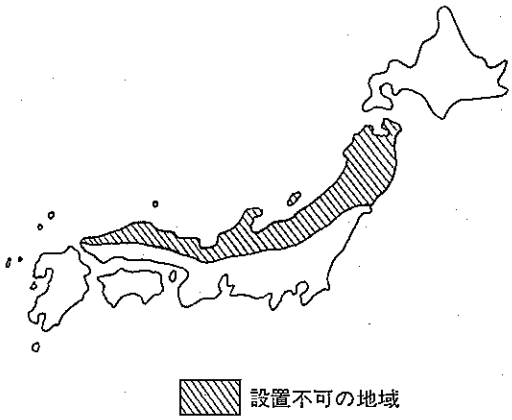
⑦ 積雪30cm以上の地域（右図参照）に設置することはできません。

尚、積雪30cm以下の地域でも建物の雪がサンルームの上に落下しないように屋根に滑り止めを施す必要があります。

⑧ サンルームを既存建物に付設する場合、建物の柱・筋かいなどの基本構造部材を取り外さないでください。やむをえない場合には、建築士の指示を受け適切な補強をしてください。

⑨ 設置場所に障害物がないか、施工前に調査し、現場に応じて対処願います。

- 取付け壁面……電線・雨戸・樋などはないか。
- 屋　　根……庇の高さは十分か。
- 地　　下……柱・束の位置に配管などの埋設物はないか。
- 地　　面……庭石・植木などはじゃまにならないか。
- 空　　中……電線・植木の枝などはないか。



(2) 基礎工事の注意点

① 地盤が軟弱な場合は柱の埋込み深さ、フーチングの大きさを考慮してください。

② 柱基礎には必ず割りぐり石を敷き十分つきかためてください。

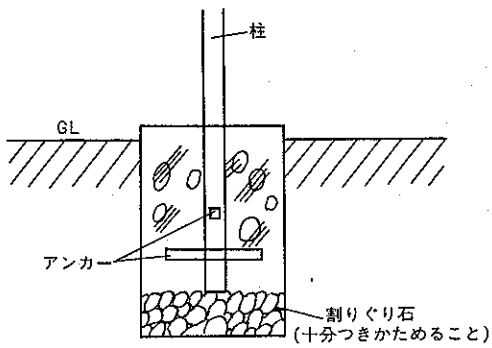
③ 地下埋設物に注意してください。

④ 寒冷地に御使用の場合は、その地域にあった凍結保土を行ってください。

⑤ 急結剤は使用しない様にしてください。

⑥ 海砂は十分水洗いしてください。

柱基礎図



(3) ボルトの締結

① ボルト類は指定されたものを使用し、確実に締結すること。締付け力は右表を目安としてください。

② ボルト長さは締付けた後、ナット部より 2.5山以上出ていること。

ボルト径(ねじピッチ)	締付けトルク
M10(1.5)	230kgf・cm
M8(1.25)	115kgf・cm
M6(1.0)	48kgf・cm
タッピンネジ φ4 2種(1.41)	14kgf・cm

(4) シーリング工事

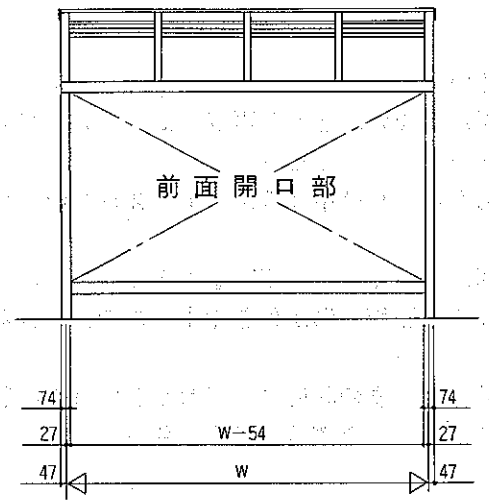
① シーリング材およびカートリッジ用ガンなどは市販品をご使用ください。

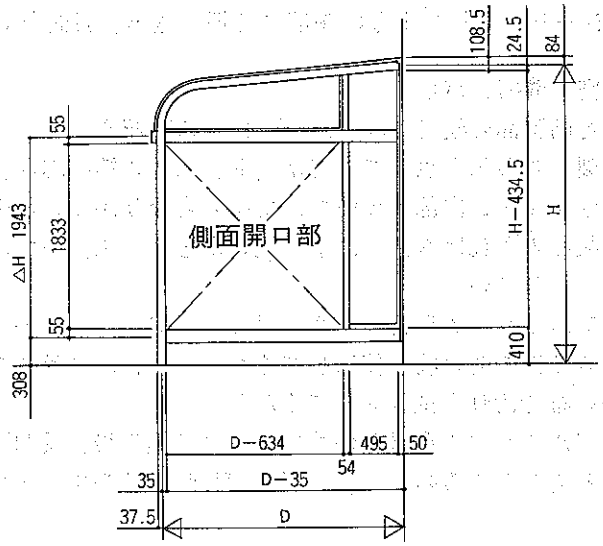
② シーリング材を施工する場合は、接着面に付着している、サビ・ほこり・油分・水分などは、シーリング材の接着を著しく阻害しますから、きれいに除去してください。
③ シーリング材を十分に深部まで押し込み、表面をなめらかに仕上げてください。

(5) 調整、清掃、点検

① 可動製品の建て付け、調整、作動の確認をしてください。
② 製品の各部を触ってみてボルト、ねじの締め忘れ、緩みがないかどうか再度チェックをしてください。
③ サンルーム内部を歩いてみて床の音なりがないかチェックをしてください。
④ 製品の汚れは水洗いにより洗い落とす。水洗いで落ちない汚れは中性洗剤（1～2％溶液）で洗い落としてください。
⑤ アルミニウム形材、パネル材は酸、アルカリに弱い傾向があるので使用する洗剤はできるだけ酸性、アルカリ性の弱い物を使用してください。特にプラスチック樹脂板は傷が付きやすいので、できるだけ柔らかい布で汚れを拭き取ってください。
⑥ アルミニウム形材等の養生テープは施工後、長期間貼ったままの状態にしておくと形材の塗装皮膜を痛める場合があるので、製品引き渡し時には必ずはがしてあることを確認してください。

■ 規格寸法表





	1 間		1.5 間		2 間		2.5 間	
	5尺	8尺	5尺	8尺	5尺	8尺	5尺	8尺
間 口 (W)	1820	1820	2730	2730	3640	3640	4550	4550
奥 行 (D)	1490	2400	1490	2400	1490	2400	1490	2400
高 さ (H)	2852	2931.5	2852	2931.5	2852	2931.5	2852	2931.5

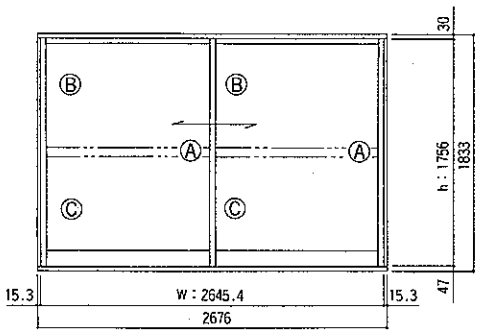
開口部規格バリエーション（ガラス寸法表）

前面開口部用

※中桟は別売品です。

掃き出し窓

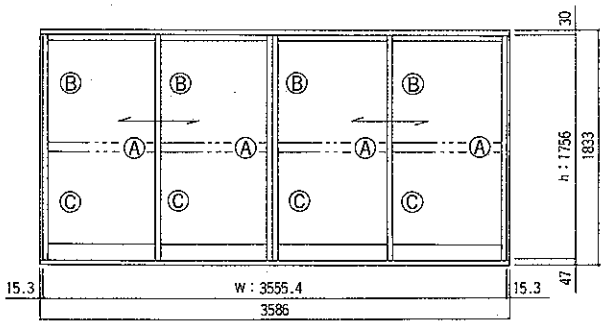
枠 (C/H) SHW2617　障子 (C/H) SHK2617



中桟ナシ
Ⓐ　W1280×H1660

中桟付 Ⓑ　W1280×H838
Ⓒ　W1280×H764

枠 (C/H) SHW3517　障子 (C/H) SHK3517



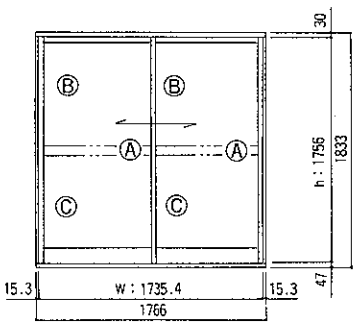
中桟ナシ
Ⓐ　W839×H1660

中桟付 Ⓑ　W839×H838
Ⓒ　W839×H764

前面及び側面開口部用

枠 (C/H) SHW1717　障子 (C/H) SHK1717

掃き出し窓



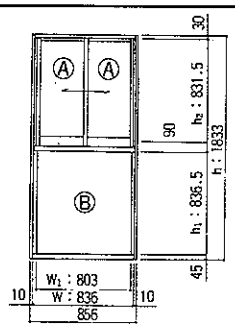
※奥行５尺には取り付けられません。

中桟ナシ
Ⓐ　W825×H1660

中桟付
Ⓑ　W825×H838
Ⓒ　W825×H764

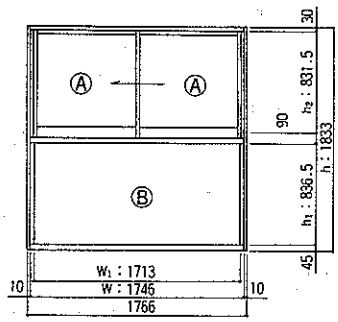
高窓

枠 (C/H) SWW0817　障子 (C/H) SWK0809



Ⓐ W382×H779
Ⓑ W800×H850

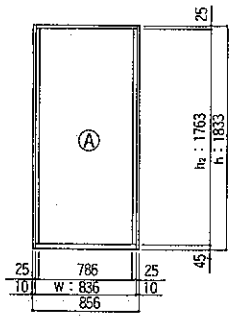
枠 (C/H) SWW1717　障子 (C/H) SWK1709



Ⓐ W837×H779
Ⓑ W1710×H850

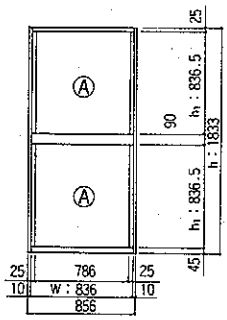
嵌殺し窓

(C/H) SX0817



Ⓐ W800×H1777

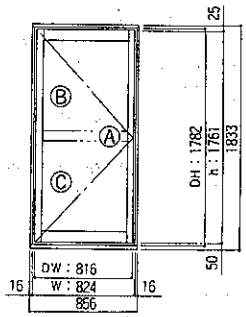
(C/H) SXN0817



Ⓐ W800×H850

框ドア

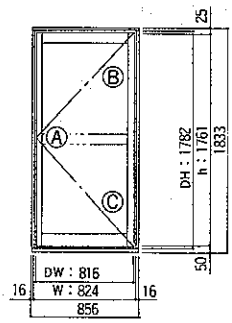
(C/H) SD0817R レーバーハンドルセット (C/H) FJDBOX1 R/L



※中桟は別売品です。

中桟ナシ
Ⓐ W711×H1597
中桟付
Ⓑ W711×H761
Ⓒ W711×H758

(C/H) SD0817L レーバーハンドルセット (C/H) FJDBOX1 R/L

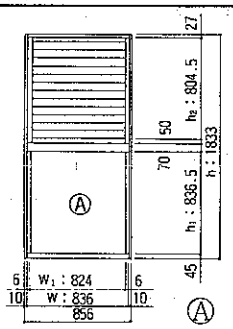


※中桟は別売品です。

中桟ナシ
Ⓐ W711×H1597
中桟付
Ⓑ W711×H761
Ⓒ W711×H758

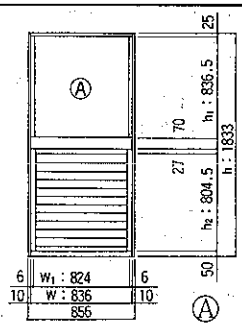
ルーバーサッシ

(C/H) SLU0817・ルーバーガラス SLG0809×1



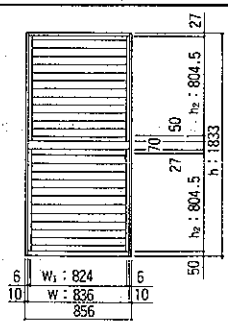
Ⓐ W800×H850

(C/H) SLD0817・ルーバーガラス SLG0809×1



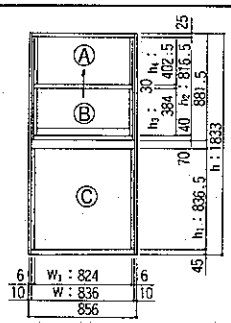
Ⓐ W800×H850

(C/H) SLA0817・ルーバーガラス SLG0809×2



上げ下げ窓

(C/H) SB0817



Ⓐ W779×H419.5
Ⓑ W769×H338
Ⓒ W800×H850

■ 規格梱包明細表

名称		製品記号	梱包内容	
たる木掛け	1 間	(C/H) SRRY18J	垂木掛け ℓ=1926 1本　水切り ℓ=1924 1本 部品セット SK-234-01 1セット [コーチスクリュー φ6×70 3本　M6ワッシャー 3ヶ　テクスピス φ4×13(ナベ) 5本 孔フサギシール 2ヶ] 部品セット SE-106 1セット 〔スプライン ℓ=970 2本〕	
	1.5 間	(C/H) SRRY27J	垂木掛け ℓ=2836 1本　水切り ℓ=2834 1本 部品セット SK-234-02 1セット [コーチスクリュー φ6×70 4本　M6ワッシャー 4ヶ　テクスピス φ4×13(ナベ) 7本 孔フサギシール 2ヶ] 部品セット SE-107 1セット 〔スプライン ℓ=970 3本〕	
	2 間	(C/H) SRRY36J	垂木掛け ℓ=3746 1本　水切り ℓ=3744 1本 部品セット SK-234-03 1セット [コーチスクリュー φ6×70 5本　M6ワッシャー 5ヶ　テクスピス φ4×13(ナベ) 9本 孔フサギシール 2ヶ] 部品セット SE-106 2セット 〔スプライン ℓ=970 4本〕	
	2.5 間	(C/H) SRRY45J	垂木掛け ℓ=4656 1本　水切り ℓ=4654 1本 部品セット SK-234-04 1セット [コーチスクリュー φ6×70 6本　M6ワッシャー 6ヶ　テクスピス φ4×13(ナベ) 11本 孔フサギシール 2ヶ] 部品セット SE-106 1セット　SE-107 1セット 〔スプライン ℓ=970 5本〕	
妻たる木	5 尺	(C/H) SRTT15J	妻垂木(左右) 外周長 ℓ=1852.2 各1本 垂木カバー 外周長 ℓ=1880 2本 屋根パネル受材 ℓ=864.5 1本 タテ枠アタッチメント(妻柱ランマ用)左右 ℓ=451.5 各1本 押縁(妻柱ランマ用)左右 ℓ=452 各1本 取付説明書 1ヶ	部品セット SK-234-09 各1セット [六角ボルト M6×16 8本 M6ワッシャー 8ヶ テクスピス φ4×35(ナベ) 20本 テクスピス φ4×19(ナベ) 4本 樹脂ワッシャー 20ヶ] 部品セット GB-291-090 各1セット 〔後付ビード ℓ=9m 1本〕
	8 尺	(C/H) SRTT24J	妻垂木(左右) 外周長 ℓ=2765.7 各1本 垂木カバー 外周長 ℓ=2793.5 2本 屋根パネル受材 ℓ=864.5 2本 タテ枠アタッチメント(妻柱ランマ用)左右 ℓ=531 各1本 押縁(妻柱ランマ用)左右 ℓ=531.5 各1本 取付説明書 1ヶ	
中間たる木	5尺 1本入	(C/H) SRT151J	垂木 外周長 ℓ=1841.8 1本　垂木カバー 外周長 ℓ=1880 1本 屋根パネル受材 ℓ=864.5 1本 部品セット SK-234-13 1セット [六角ボルト M6×16 6本　M6ワッシャー 6ヶ　テクスピス φ4×35 7本 樹脂ワッシャー 7ヶ]	
	5尺 2本入	(C/H) SRT152J	垂木 外周長 ℓ=1841.8 2本　垂木カバー 外周長 ℓ=1880 2本 屋根パネル受材 ℓ=864.5 2本 部品セット SK-234-13 2セット [六角ボルト M6×16 12本　M6ワッシャー 12ヶ　テクスピス φ4×35 14本 樹脂ワッシャー 14ヶ]	
	8尺 1本入	(C/H) SRT241J	垂木 外周長 ℓ=2755.3 1本　垂木カバー 外周長 ℓ=2793.5 1本 屋根パネル受材 ℓ=864.5 2本 部品セット SK-234-14 1セット [六角ボルト M6×16 6本　M6ワッシャー 6ヶ　テクスピス φ4×35 10本 樹脂ワッシャー 10ヶ]	
	8尺 2本入	(C/H) SRT242J	垂木 外周長 ℓ=2755.3 2本　垂木カバー 外周長 ℓ=2793.5 2本 屋根パネル受材 ℓ=864.5 4本 部品セット SK-234-14 2セット [六角ボルト M6×16 12本　M6ワッシャー 12ヶ　テクスピス φ4×35 20本 樹脂ワッシャー 20ヶ]	
前梁	1 間	(C/H) SRM18J	前梁 ℓ=1766 1本　雨樋 ℓ=1904 1本	部品セット SK-234-17 各1セット [テクスピス φ4×13(ナベ) 11本 六角ボルト M8×20 12本(内カラー 6本) M8ワッシャー 12ヶ(内カラー 6ヶ)]
	1.5 間	(C/H) SRM27J	前梁 ℓ=2676 1本　雨樋 ℓ=2814 1本	
	2 間	(C/H) SRM36J	前梁 ℓ=3586 1本　雨樋 ℓ=3724 1本	
	2.5 間	(C/H) SRM45J	前梁 ℓ=4496 1本　雨樋 ℓ=4634 1本	

■ 規格梱包明細表

名称		製品記号	梱包内容	
隅柱	(5尺・8尺共通)	(C/H) SRCPJ	隅柱(左右) ℓ=3156 各1本	部品セット SK-234-19 2セット 〔アンカー棒 4ヶ〕
中柱	(5尺・8尺共通)	(C/H) SRPJ	中柱 ℓ=1833 1本	部品セット SK-234-20 1セット 〔固定接続金具 4ヶ 六角ボルト M6×16 12本〕
床横材	1間	(C/H) SRUY18J	前桁 ℓ=1765 1本 根太掛け ℓ=1766 1本 大引 ℓ=1802 1本 押え材 ℓ=1766 1本	部品セット SK-234-21 各1セット 〔六角ボルト M8×20 12本 コーチスクリュー φ6×70 7本 六角ボルト M6×16 2本 M6ワッシャー 9ヶ M6ナット 2ヶ テクスピス φ4×13(ナベ) 2本 テクスピス φ4×13(皿) 7本〕
	1.5間	(C/H) SRUY27J	前桁 ℓ=2675 1本 根太掛け ℓ=2676 1本 大引 ℓ=2712 1本 押え材 ℓ=2676 1本	
	2間	(C/H) SRUY36J	前桁 ℓ=3585 1本 根太掛け ℓ=3586 1本 大引 ℓ=3622 1本 押え材 ℓ=3586 1本	部品セット SK-234-22 各1セット 〔六角ボルト M8×20 12本 コーチスクリュー φ6×70 11本 六角ボルト M6×16 2本 M6ワッシャー 13ヶ M6ナット 2ヶ テクスピス φ4×13(ナベ) 2本 テクスピス φ4×13(皿) 11本〕
	2.5間	(C/H) SRUY45J	前桁 ℓ=4495 1本 根太掛け ℓ=4496 1本 大引 ℓ=4532 1本 押え材 ℓ=4496 1本	
側面横材	5尺	(C/H) SRDY15J/A J：JE-S2仕様 A：JE-S1仕様	妻梁(左右) ℓ=1429 各1本 妻桁(左右) ℓ=1429 各1本 Fix上枠 ℓ=520 2本 Fix下枠 ℓ=520 2本 押え材 ℓ=1393.5 2本 押縁 ℓ=855.5 4本 押縁 ℓ=519.5 4本	部品セット SK-234-23 各1セット 〔セッティングブロック 12ヶ 六角ボルト M8×20 34本 M8ワッシャー 34ヶ テクスピス φ4×13(ナベ) 4本 テクスピス φ4×25(ナベ) 4本 テクスピス φ4×13(皿) 12本〕 SE-331-1/2〔認定ラベル 1セット〕
	8尺	(C/H) SRDY24J J：JE-S2仕様	妻梁(左右) ℓ=2339 各1本 妻桁(左右) ℓ=2339 各1本 Fix上枠 ℓ=520 2本 Fix下枠 ℓ=520 2本 押え材 ℓ=2303.5 2本 押縁 ℓ=1765.5 4本 押縁 ℓ=519.5 4本	
側面縦材	5尺	(C/H) SRDT15J	軀体柱(左右) ℓ=2577.5 各1本 妻柱(下) ℓ=1833 2本 ランマ妻柱(左右) ℓ=477.5 各1本 タテ枠アタッチメント ℓ=1762.5 4本 タテ枠アタッチメント(軀体柱側)左右 ℓ=502.5 各1本 タテ枠アタッチメント(妻柱側)左右 ℓ=458 各1本 押縁 ℓ=1762.5 4本 押縁(軀体柱側)左右 ℓ=502.5 各1本 押縁(妻柱側)左右 ℓ=458 各1本	部品セット SK-234-24 各1セット 〔接続金具 2ヶ 接続金具 8ヶ 根太掛け接続金具 2ヶ コーチスクリュー φ8×70 4本 M8ワッシャー 4ヶ コーチスクリュー φ6×70 12本 六角ボルト M6×16 34本 M6ワッシャー 12ヶ テクスピス φ4×13(ナベ) 20本 テクスピス φ4×25(ナベ) 16本 ビス φ4×10(トラス) 2本〕
	8尺	(C/H) SRDT24J	軀体柱(左右) ℓ=2657 各1本 妻柱(下) ℓ=1833 2本 ランマ妻柱(左右) ℓ=557 各1本 タテ枠アタッチメント ℓ=1762.5 4本 タテ枠アタッチメント(軀体柱側)左右 ℓ=582 各1本 タテ枠アタッチメント(妻柱側)左右 ℓ=537.5 各1本 押縁 ℓ=1762.5 4本 押縁(軀体柱側)左右 ℓ=582 各1本 押縁(妻柱側)左右 ℓ=537.5 各1本	
床縦材	1間×5尺	(C/H) SRN1815J	根太 ℓ=1438.5 5本	部品セット SK-234-25 1セット 〔六角ボルト M6×16 17本 M6ナット 17ヶ M6ワッシャー 22ヶ〕
	1.5間×5尺	(C/H) SRN2715J	根太 ℓ=1438.5 8本	部品セット SK-234-26 1セット 〔六角ボルト M6×16 27本 M6ナット 27ヶ M6ワッシャー 35ヶ〕
	2間×5尺	(C/H) SRN3615J	根太 ℓ=1438.5 11本	部品セット SK-234-27 1セット 〔六角ボルト M6×16 37本 M6ナット 37ヶ M6ワッシャー 48ヶ〕
	2.5間×5尺	(C/H) SRN4515J	根太 ℓ=1438.5 14本	部品セット SK-234-28 1セット 〔六角ボルト M6×16 46本 M6ナット 46ヶ M6ワッシャー 60ヶ〕
	1間×8尺	(C/H) SRN1824J	根太 ℓ=2348.5 5本	部品セット SK-234-25 1セット 〔六角ボルト M6×16 17本 M6ナット 17ヶ M6ワッシャー 22ヶ〕
	1.5間×8尺	(C/H) SRN2724J	根太 ℓ=2348.5 8本	部品セット SK-234-26 1セット 〔六角ボルト M6×16 27本 M6ナット 27ヶ M6ワッシャー 35ヶ〕
	2間×8尺	(C/H) SRN3624J	根太 ℓ=2348.5 11本	部品セット SK-234-27 1セット 〔六角ボルト M6×16 37本 M6ナット 37ヶ M6ワッシャー 48ヶ〕
	2.5間×8尺	(C/H) SRN4524J	根太 ℓ=2348.5 14本	部品セット SK-234-28 1セット 〔六角ボルト M6×16 46本 M6ナット 46ヶ M6ワッシャー 60ヶ〕
束	2本入	(C/H) SRJP2J	束 ℓ=946 2本	部品セット SK-234-29 〔六角ボルト M6×16 4本 M6ナット 4ヶ M6ワッシャー 4ヶ〕
	3本入	(C/H) SRJP3J	束 ℓ=946 ※3本	部品セット SK-234-30 〔六角ボルト M6×16 6本 M6ナット 6ヶ M6ワッシャー 6ヶ〕
連棟柱	(5尺・8尺共通)	(C/H) SRRPJ	連棟柱 ℓ=3156 1本	部品セット SK-234-19 〔アンカー棒 2本〕

■ 規格梱包明細表

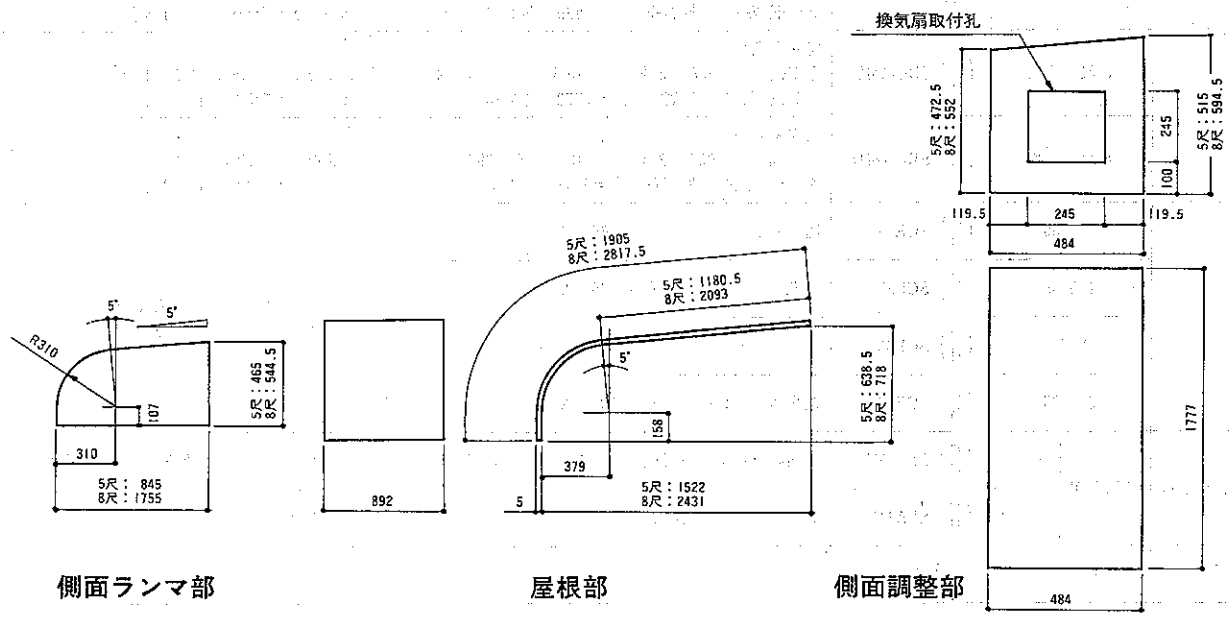
名称		製品記号	梱包内容
連棟たる木	5尺	(C/H) SRRT15J	垂木　外周長　ℓ＝1841.8　1本 垂木カバー　外周長　ℓ＝1880　1本 屋根パネル受材　ℓ＝864.5　1本 部品セット　SK-234-32　各1セット 止水パッキン受　2ヶ　無目連結フサギ　1ヶ 雨樋連結カバー　1ヶ　止水パッキン(垂木掛け上部)　2ヶ 止水パッキン(垂木掛け下部)　2ヶ 止水パッキン(雨樋連結用)　1ヶ 六角ボルト　M6×16　8本　M6ワッシャー　8ヶ ビス　φ4×10(トラス)　2本　テクスビス　φ4×13(皿)　2本 テクスビス　φ4×35(ナベ)　10本　樹脂ワッシャー　10本
	8尺	(C/H) SRRT24J	垂木　外周長　ℓ＝2755.3　1本 垂木カバー　外周長　ℓ＝2793.5　1本 屋根パネル受材　ℓ＝864.5　2本
連棟根太	5尺	(C/H) SRRN15J	連棟根太　ℓ＝1438.5　1本 連棟床カバー　ℓ＝1453.5　1本 部品セット　SK-234-34　各1セット 根太掛け連結接続金具　1ヶ　連棟押え材　2ヶ 六角ボルト　M6×16　6本　M6ナット　6ヶ M6ワッシャー　6ヶ　テクスビス　φ4×13(皿)　14本 テクスビス　φ4×13　2本
	8尺	(C/H) SRRN24J	連棟根太　ℓ＝2348.5　1本 連棟床カバー　ℓ＝2363.5　1本
屋根パネル	5尺	SRRP151	屋根樹脂パネル(ブロンズ)　1枚
		SRRP151B	屋根樹脂パネル(ブルースモーク)　1枚
		SRRP151C	屋根樹脂パネル(透明)　1枚
	8尺	SRRP241	屋根樹脂パネル(ブロンズ)　1枚
		SRRP241B	屋根樹脂パネル(ブルースモーク)　1枚
		SRRP241C	屋根樹脂パネル(透明)　1枚
側面ランマパネル	5尺	SRDP15C	側面ランマパネル(透明)　2枚
	8尺	SRDP24C	側面ランマパネル(透明)　2枚
側面調整パネル	5尺	(C/H) SP15N	側面調整パネル(上)　2枚　側面調整パネル(下)　2枚
	8尺	(C/H) SP24N	側面調整パネル(上)　2枚　側面調整パネル(下)　2枚
雨樋	たてとい	(C/H) PAT35	たてとい　ℓ＝3500　1本
	部品	(C/H) PAS1	25落とし口　1ヶ　たてといソケット　1ヶ　25パッキン　1ヶ　固定バンドB　4ヶ 固定バンドA　4ヶ　接着剤　1ヶ　ビス(3種タッピン)φ4×16　2本　テクスビスφ4×16　4本
コンパネ・フロア材取付用　根太	1間×5尺	SNW1815J	コンパネ・フロアー材用根太　ℓ＝1353　5本　コンパネ・フロアー材用側根太　ℓ＝1353　2本 コンパネ・フロアー材用側根太　ℓ＝1820　2本 テクスビス　φ4×30(皿)　84本　釘　ℓ＝25　130本　ボンド　1ヶ
	1.5間×5尺	SNW2715J	コンパネ・フロアー材用根太　ℓ＝1353　8本　コンパネ・フロアー材用側根太　ℓ＝1353　2本 コンパネ・フロアー材用側根太　ℓ＝1820　3本 テクスビス　φ4×30(皿)　84本　釘　ℓ＝25　130本　ボンド　1ヶ
	2間×5尺	SNW3615J	コンパネ・フロアー材用根太　ℓ＝1353　11本　コンパネ・フロアー材用側根太　ℓ＝1353　2本 コンパネ・フロアー材用側根太　ℓ＝1820　4本 テクスビス　φ4×30(皿)　84本　釘　ℓ＝25　130本　ボンド　1ヶ
	2.5間×5尺	SNW4515J	コンパネ・フロアー材用根太　ℓ＝1353　14本　コンパネ・フロアー材用側根太　ℓ＝1353　2本 コンパネ・フロアー材用側根太　ℓ＝1820　5本 テクスビス　φ4×30(皿)　84本　釘　ℓ＝25　130本　ボンド　1ヶ
	1間×8尺	SNW1824J	コンパネ・フロアー材用根太　ℓ＝2263　5本　コンパネ・フロアー材用側根太　ℓ＝2263　2本 コンパネ・フロアー材用側根太　ℓ＝1820　2本 テクスビス　φ4×30(皿)　108本　釘　ℓ＝25　180本　ボンド　1ヶ
	1.5間×8尺	SNW2724J	コンパネ・フロアー材用根太　ℓ＝2263　8本　コンパネ・フロアー材用側根太　ℓ＝2263　2本 コンパネ・フロアー材用側根太　ℓ＝1820　3本 テクスビス　φ4×30(皿)　108本　釘　ℓ＝25　180本　ボンド　1ヶ
	2間×8尺	SNW3624J	コンパネ・フロアー材用根太　ℓ＝2263　11本　コンパネ・フロアー材用側根太　ℓ＝2263　2本 コンパネ・フロアー材用側根太　ℓ＝1820　4本 テクスビス　φ4×30(皿)　108本　釘　ℓ＝25　180本　ボンド　1ヶ
	2.5間×8尺	SNW4524J	コンパネ・フロアー材用根太　ℓ＝2263　14本　コンパネ・フロアー材用側根太　ℓ＝2263　2本 コンパネ・フロアー材用側根太　ℓ＝1820　5本 テクスビス　φ4×30(皿)　108本　釘　ℓ＝25　180本　ボンド　1ヶ
連棟根太	5尺	SRNW15	コンパネ・フロアー材用連棟根太　ℓ＝1353　1本
	8尺	SRNW24	コンパネ・フロアー材用連棟根太　ℓ＝2263　1本
フロアー材	5枚入(300巾用×4 / 200巾用×1)	SFL185	フロアー材(300幅)　4枚　フロアー材(200幅)　1枚
	3枚入(300巾用×3)	SFL183	フロアー材(300幅)　3枚
コンパネ	5尺(端部用)	SCP0815	コンパネ　W＝866　H＝1430　1枚
	5尺(中間部用)	SCP0915	コンパネ　W＝910　H＝1430　1枚
	8尺(端部用)	SCP0824	コンパネ　W＝866　H＝1820　1枚　コンパネ　W＝866　H＝520　1枚
	8尺(中間部用)	SCP0924	コンパネ　W＝910　H＝1820　1枚　コンパネ　W＝910　H＝520　1枚

別売品梱包明細表

名称		製品記号	梱包内容
網戸	掃出し 6尺	(C/H) SHS1717	組立完成品 WS=897.5 HS=1806.5 上框 ℓ=827 1本 下框 ℓ=827 1本 タテ框(左右) ℓ=1806.5 各2本
	掃出し 9尺	(C/H) SHS2617	組立完成品 WS=1352.5 HS=1806.5 上框 ℓ=1282 1本 下框 ℓ=1282 1本 タテ框(左右) ℓ=1806.5 各2本
	掃出し 12尺	(C/H) SHS3517	組立完成品 WS=914 HS=1806.5 上框 ℓ=843.5 2本 下框 ℓ=843.5 2本 タテ框(右) ℓ=1806.5 2本 タテ框(左) ℓ=1806.5 1本 突合框 ℓ=1806.5 1本
	高窓 3尺	(C/H) SWS0809	組立完成品 WS=423.5 HS=882.5 上框 ℓ=394 1本 下框 ℓ=394 1本 タテ框(左右) ℓ=882.5 各1本
	高窓 6尺	(C/H) SWS1709	組立完成品 WS=878.5 HS=882.5 上框 ℓ=849 1本 下框 ℓ=849 1本 タテ框(左右) ℓ=882.5 各1本
	ルーバーサッシ	(C/H) SLS0809	組立完成品 WS=785 HS=796.5 上框 ℓ=767 1本 下框 ℓ=767 1本 タテ框(左右) ℓ=796.5 各1本 上框アタッチメント ℓ=770 1本
	上げ下げ窓	(C/H) SBS0809	組立完成品 WS=812 HS=446 上框 ℓ=812 1本 下框 ℓ=812 1本 タテ框(左右) ℓ=424 各1本
中桟	掃出し 6尺	(C/H) SHN17	中桟 ℓ=813.5 2本 部品セット SB-115 1セット 〔ビス φ4×55(ナベ) 4本 ビス孔塞ぎ 4ヶ〕
	掃出し 9尺	(C/H) SHN26	中桟 ℓ=1267.5 2本 部品セット SB-115 1セット 〔ビス φ4×55(ナベ) 4本 ビス孔塞ぎ 4ヶ〕
	掃出し 12尺	(C/H) SHN35	中桟 ℓ=827.5 4本 部品セット SB-115 2セット 〔ビス φ4×55(ナベ) 8本 ビス孔塞ぎ 8ヶ〕
	框ドア	(C/H) SDN	中桟 ℓ=696 1本 部品セット SK-160-4 1セット 〔ビス φ4×65(ナベ) 3本 孔塞ぎ材 3ヶ〕
框ドア	ドアチェック	(C/H) FJDBOX2	本体 1セット アーム取付ビス φ5×16(皿) 3本 本体取付ビス φ6×20(皿) 4本 取付説明書 1ヶ
戸袋調整部材	右用	(C/H) SRDSRJ	戸袋調整柱(右) ℓ=3000 1本 縦枠アタッチメント ℓ=2000 1本 押縁 ℓ=2000 1本 部品セット SK-234-36 1セット 〔戸袋調整柱接続金具(上) 1ヶ 戸袋調整柱接続金具(下) 3ヶ ネジ持ち 1ヶ シーラー 2ヶ テクスビス φ4×13 28本 テクスビス φ4×25 10本 トラスビス φ4×10 2本〕 部品セット SK-234-37 1セット 〔バックアップ材 6ヶ〕
	左用	(C/H) SRDSLJ	戸袋調整柱(左) ℓ=3000 1本 縦枠アタッチメント ℓ=2000 1本 押縁 ℓ=2000 1本
遮光ネットR型	5尺 上用	(C/H) SRCG15U	組立完成品 上下框 ℓ=936 2本 中桟 ℓ=890 1本 部品セット NSE-28-2 1セット タテ框(左右) 外周長 ℓ=1859 各1本 〔レール受ブラケット 2ヶ〕
	5尺 下用	(C/H) SRCG15D	組立完成品 上下框 ℓ=936 2本 中桟 ℓ=890 1本 部品セット NSE-28-1 1セット タテ框(左右) 外周長 ℓ=1829 各1本 〔レール受ブラケット 1ヶ〕
	8尺 上用	(C/H) SRCG24U	組立完成品 上下框 ℓ=936 2本 中桟 ℓ=890 2本 部品セット NSE-28-2 1セット タテ框(左右) 外周長 ℓ=2772 各1本 〔レール受ブラケット 2ヶ〕
	8尺 下用	(C/H) SRCG24D	組立完成品 上下框 ℓ=936 2本 中桟 ℓ=890 2本 部品セット NSE-28-1 1セット タテ框(左右) 外周長 ℓ=2742 各1本 〔レール受ブラケット 1ヶ〕
遮光ネットレール	1間	(C/H) SCE18	遮光ネットレール ℓ=1865 2本 部品セット SK-178-35 各1セット 〔テクスビス φ4×16 12本〕
	1.5間	(C/H) SCE27	遮光ネットレール ℓ=2775 2本
	2間	(C/H) SCE36	遮光ネットレール ℓ=3685 2本
	2.5間	(C/H) SCE45	遮光ネットレール ℓ=4595 2本
側面調整パネル	換気扇用 5尺	(C/H) SPA15N	側面調整パネル(換気扇用) 1枚 側面調整パネル(下) 1枚 側面調整パネル(下) 2枚
	換気扇用 8尺	(C/H) SPA24N	側面調整パネル(換気扇用) 1枚 側面調整パネル(下) 1枚 側面調整パネル(下) 2枚
フック棒	天井スクリーン用	HOOK12	長さ 1200mm

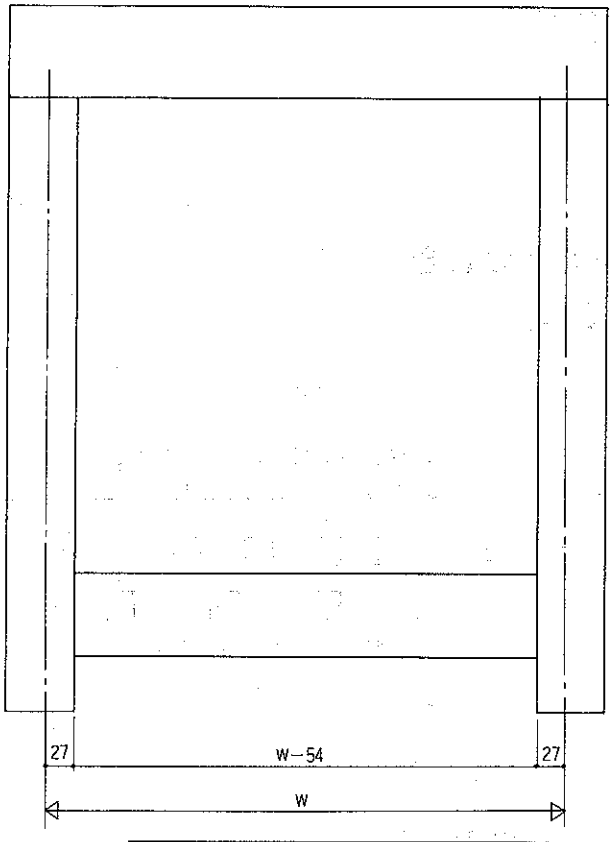
■完成図

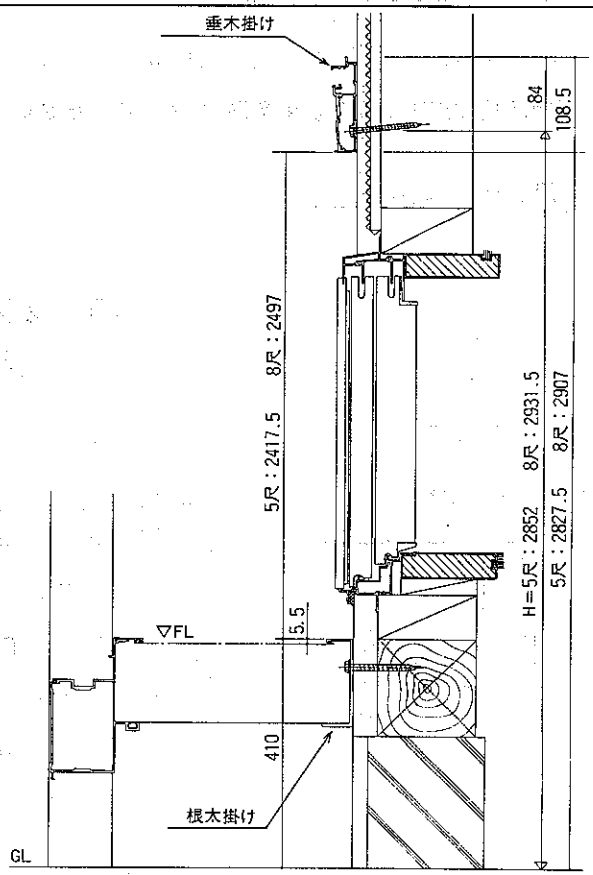
■側面ランマ部及び屋根パネル・側面調整パネル



側面ランマ部　　屋根部　　側面調整部

1. 壁面の墨出し・埋込基礎の設定



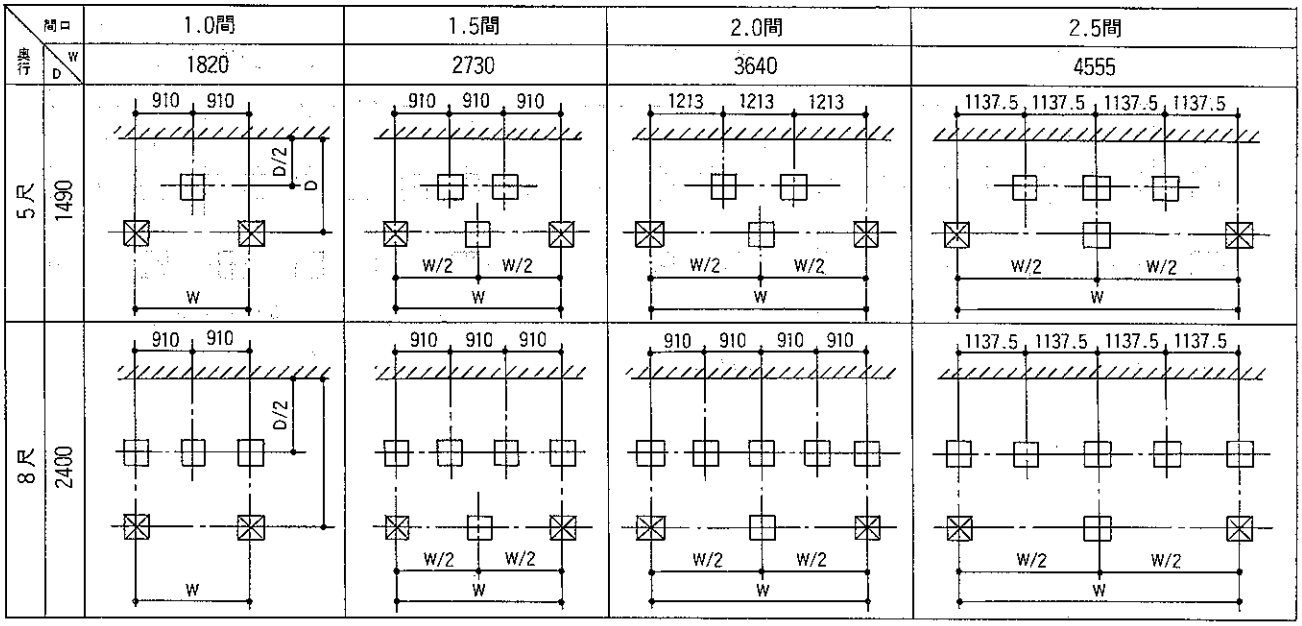


	1 間	1.5 間	2 間	2.5 間
W	1820	2730	3640	4550

根太掛けと垂木掛けの位置を
垂平に墨出ししてください。

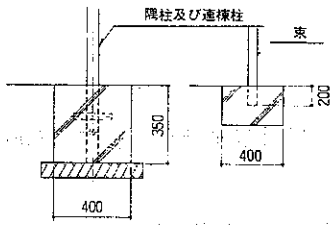
基礎伏図表

☒＝隅　柱　　□＝束



柱及び束柱の埋込みについて

- 柱は350mm埋込んでください。
- 束柱は200mm埋込んでください。
- 基礎の寸法は400mm×400mmとしてください。
- 風の強く吹く地区では基礎を間口方向に大きくして、配筋で補強してください。



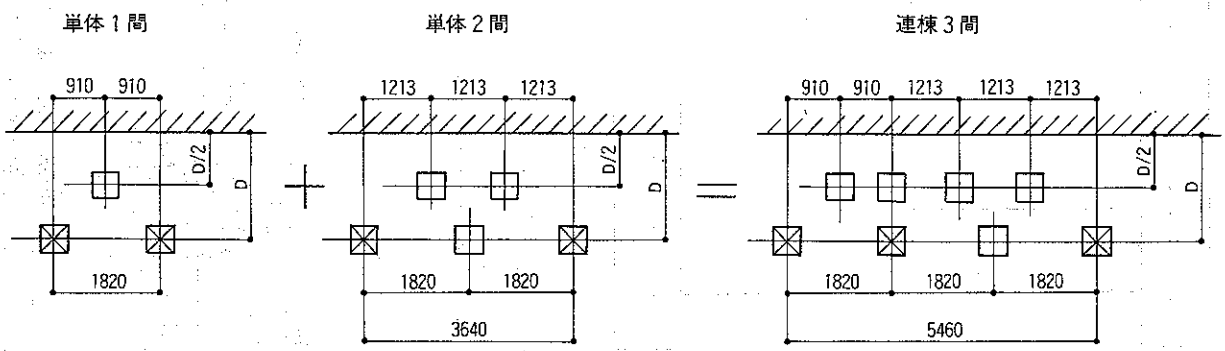
基礎伏図表（連棟）

連棟の場合は、下図参考例（間口３間）のように束の設定をしてください。

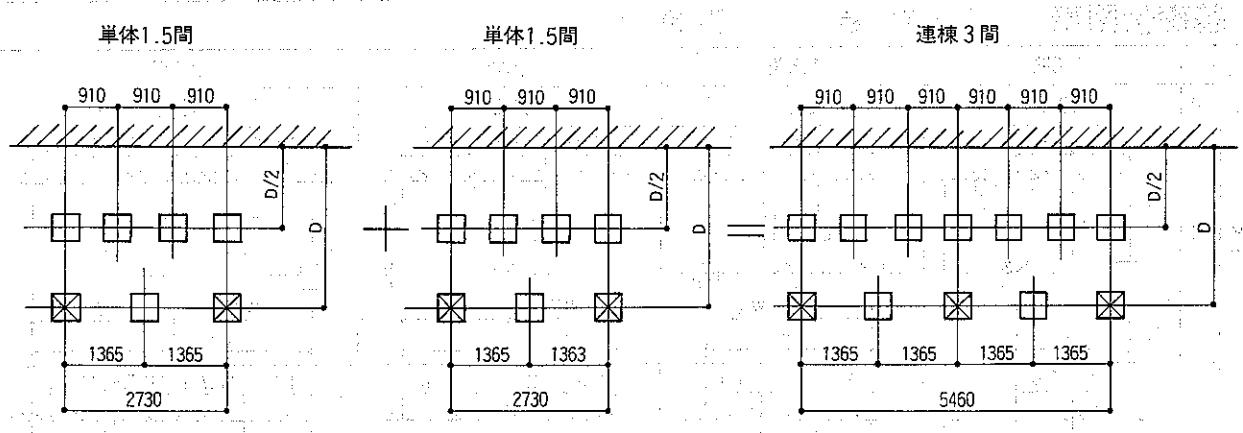
◎大引連結部には必ず束を取り付けてください。

☒＝隅柱用又は連結柱用　　□＝束　用

１間＋２間＝３間の場合
（奥行５尺）



1.5間＋1.5間＝３間の場合
（奥行８尺）

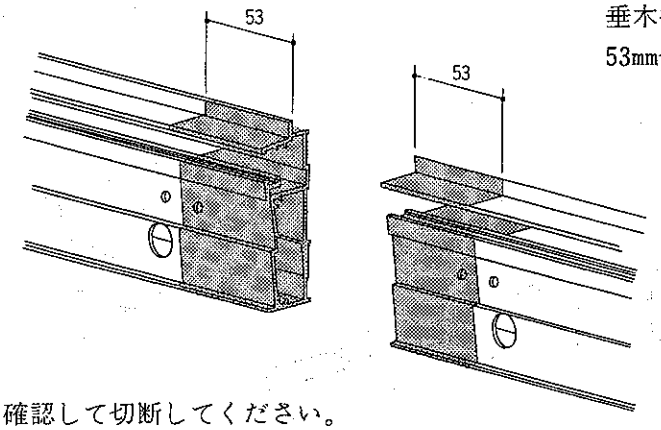


〔注意〕

●柱材は基本断面寸法より500㎜長くなっておりますので現場に応じて切詰めてください。

2. 連棟仕様について

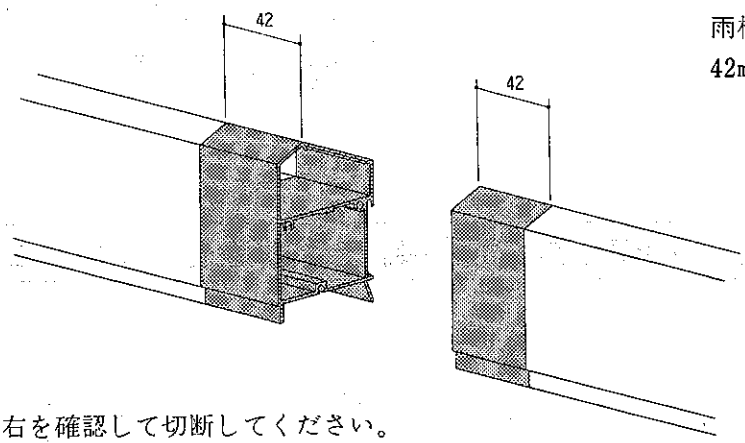
2-1 垂木掛けの加工



垂木掛けの連棟部側の端部より
53mm切断してください。

（注） 切断は左右を確認して切断してください。

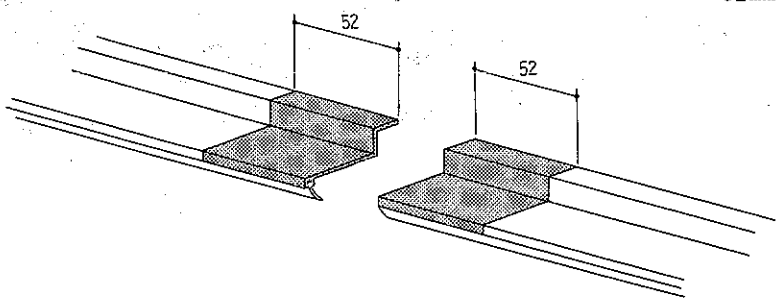
2-2 雨樋の加工



雨樋の連棟部側の端部より
42mm切断してください。

（注） 切断は左右を確認して切断してください。

2-3 水切の加工



水切の連棟部側の端部より
52mm切断してください。

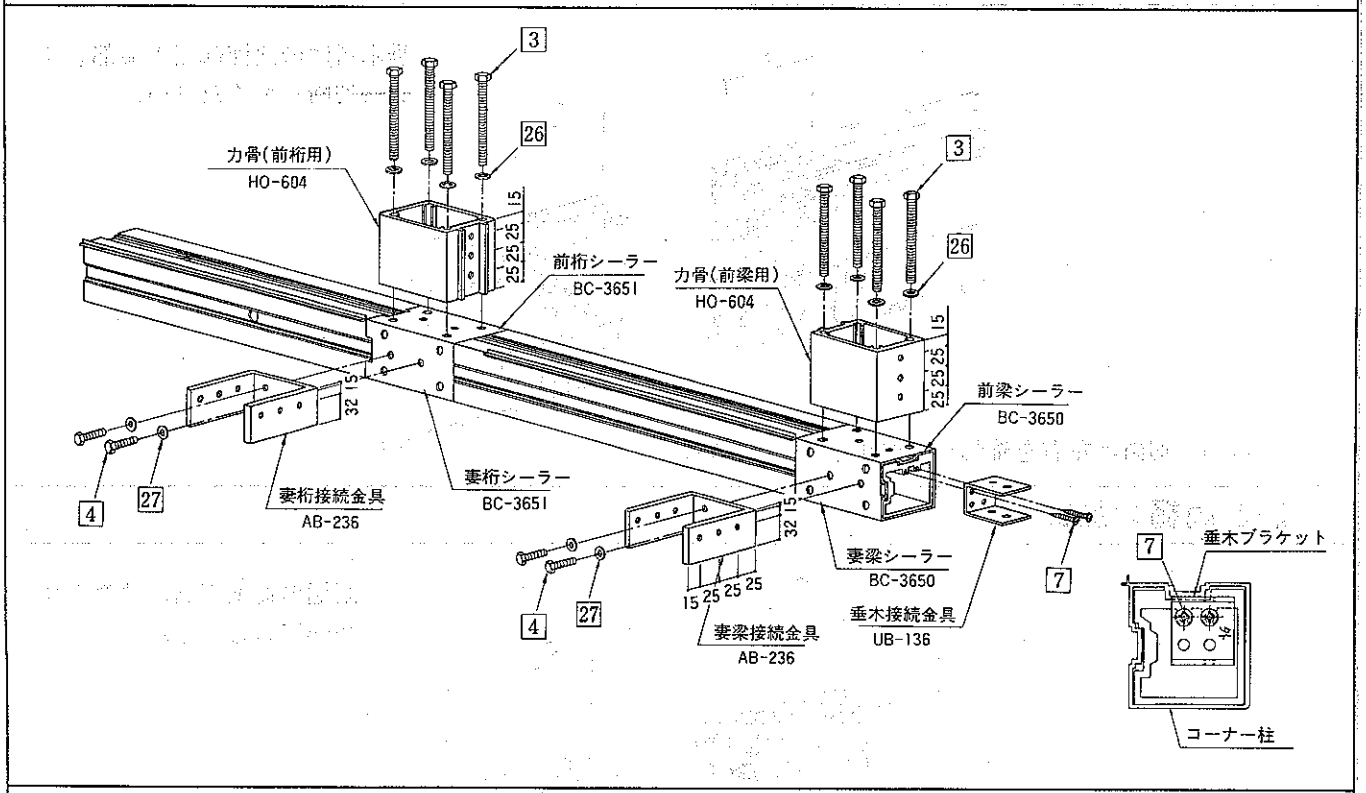
（注） 切断は左右を確認して切断してください。

組立てネジ一覧表　　注） ＊印はカラーのビスを使用して下さい。

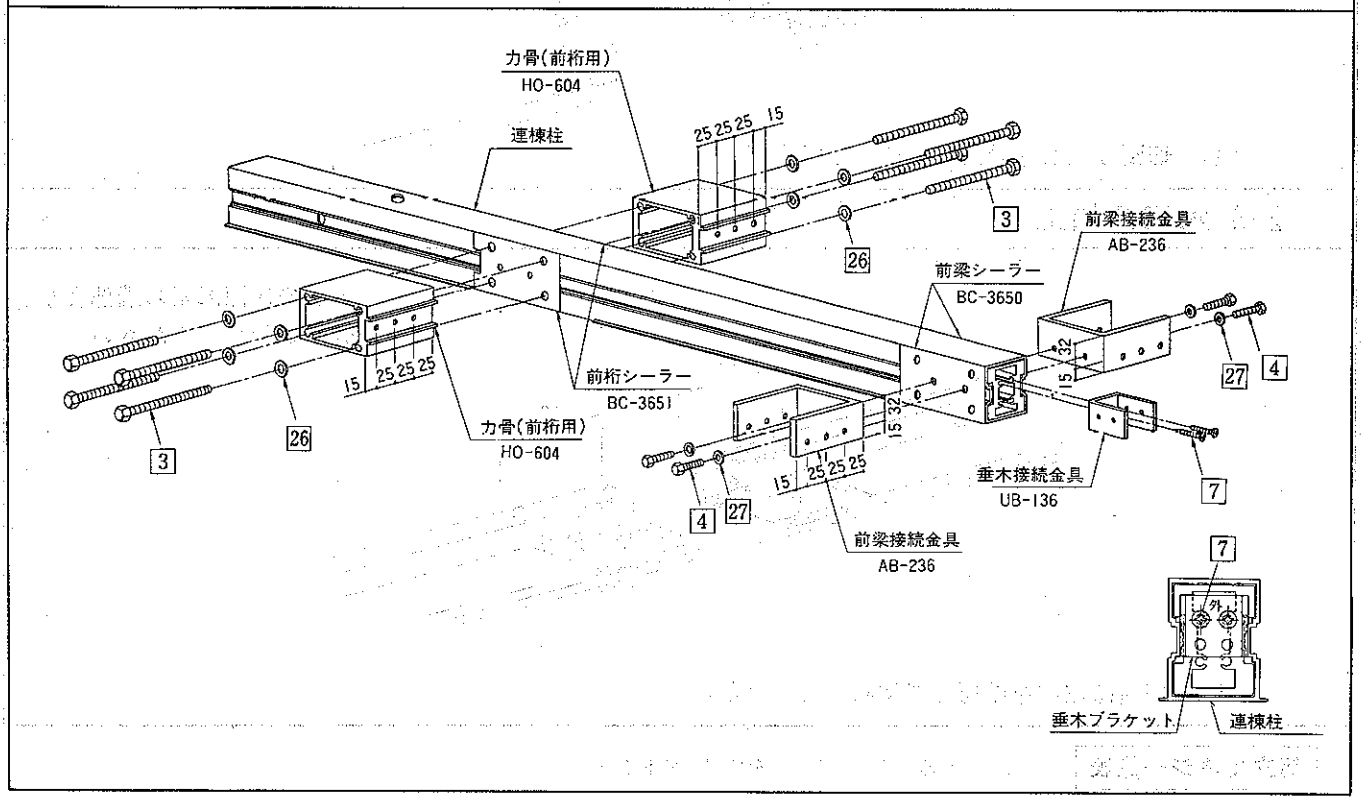
1 コーチスクリュー（十字穴付） φ8×75	2 コーチスクリュー（十字穴付） φ6×70	3 六角ボルト M10×110	4 六角ボルト M8×30	5 六角ボルト M8×20
6 六角ボルト（十字穴付） M6×16	7 タッピンネジ1種（ナベ） φ6×35	8 タッピンネジ2種（ナベ・ガイド付） φ5×60	9 タッピンネジ2種（ナベ・ガイド付） φ4×25	10 タッピンネジ2種（皿） φ4×20
11 タッピンネジ1種（トラス） φ4×50	12 タッピンネジ3種（トラス） φ4×10	13 タッピンネジ3種（皿） φ4×25	14 タッピンネジ3種（皿） φ4×14	15 テクスネジ（ナベ） φ4×35

3. 部品の取付け

3-1 隅柱に力骨・接続金具・垂木接続金具が取付けてあります。

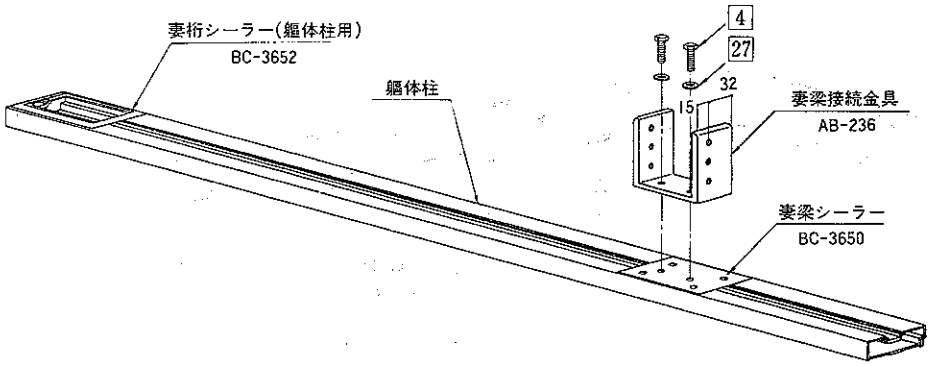


3-2 連棟柱に力骨・接続金具・垂木接続金具が取付けてあります。



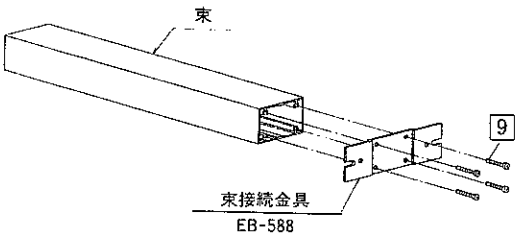
16 テクスピス(ナベ) φ4×25	17 テクスピス(ナベ) φ4×19	18 テクスピス(ナベ) φ4×16	19 テクスピス(ナベ) φ4×13	20 テクスピス(皿) φ4×25
21 テクスピス(皿) φ4×19	22 テクスピス(皿) φ4×16	23 テクスピス(皿) φ4×13	24 テクスピス(皿) φ4×10	25 六角ナット M6
26 ワッシャー(小形丸) φ10	27 ワッシャー φ8	28 ワッシャー φ6	29 樹脂ワッシャー φ4	30 角ワッシャー φ6

3-3 軀体柱に妻梁接続金具・シーラーが取付けてあります。

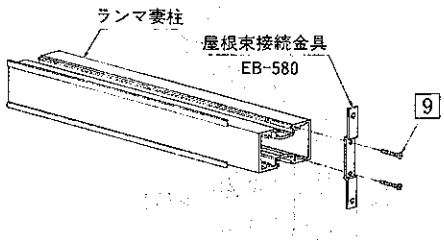


3-4 束及びランマ妻柱に接続金具が取付けてあります。

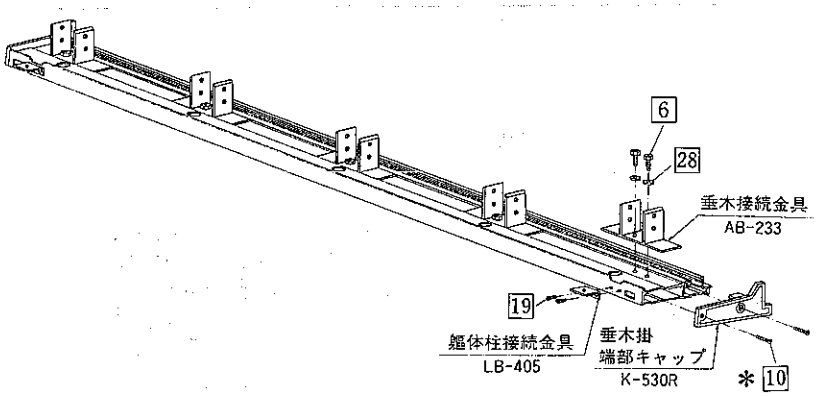
束



ランマ妻柱



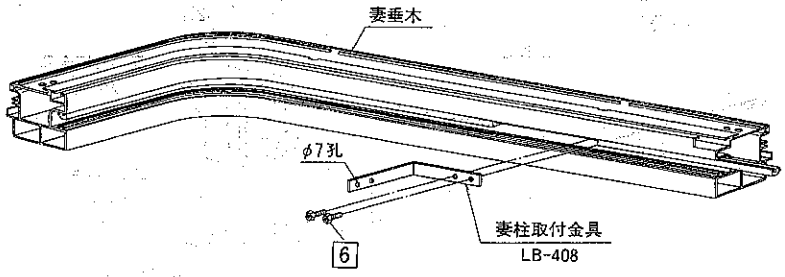
3-5 垂木掛けに垂木接続金具・軀体柱接続金具・端部キャップが取付けてあります。



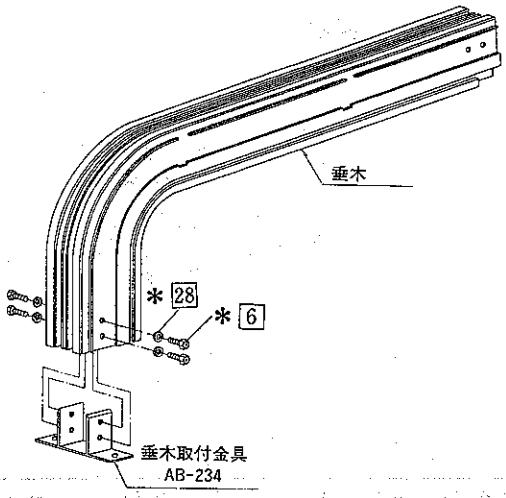
組立てネジ一覧表　　注）＊印はカラーのビスを使用して下さい。

1 コーチスクリュー(十字穴付) φ8×75	2 コーチスクリュー(十字穴付) φ6×70	3 六角ボルト M10×110	4 六角ボルト M8×30	5 六角ボルト M8×20
6 六角ボルト(十字穴付) M6×16	7 タッピンネジ1種(ナベ) φ6×35	8 タッピンネジ2種(ナベ・ガイド付) φ5×60	9 タッピンネジ2種(ナベ・ガイド付) φ4×25	10 タッピンネジ2種(皿) φ4×20
11 タッピンネジ1種(トラス) φ4×50	12 タッピンネジ3種(トラス) φ4×10	13 タッピンネジ3種(皿) φ4×25	14 タッピンネジ3種(皿) φ4×14	15 テクスネジ(ナベ) φ4×35

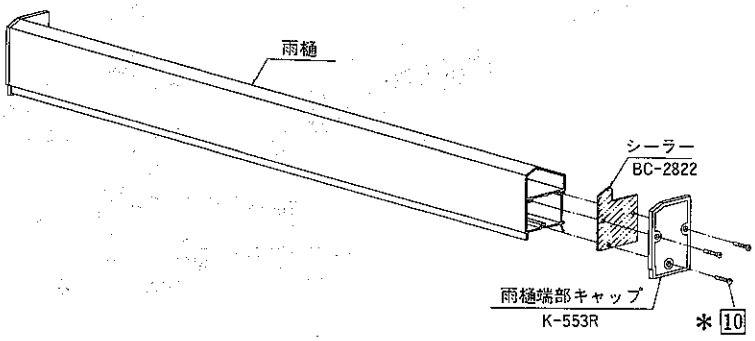
3-6 妻垂木に妻柱接続金具が取付けてあります。



3-7 中間垂木に垂木接続金具が取付けてあります。



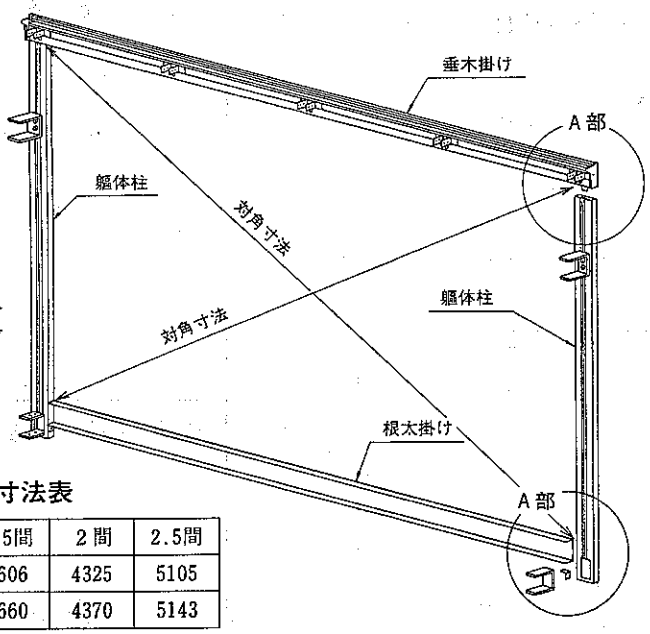
3-8 雨樋にシーラー及び端部キャップが取付けてあります。



16 テクスピス(ナベ) φ4×25	17 テクスピス(ナベ) φ4×19	18 テクスピス(ナベ) φ4×16	19 テクスピス(ナベ) φ4×13	20 テクスピス(皿) φ4×25
21 テクスピス(皿) φ4×19	22 テクスピス(皿) φ4×16	23 テクスピス(皿) φ4×13	24 テクスピス(皿) φ4×10	25 六角ナット M6
26 ワッシャー(小形丸) φ10	27 ワッシャー φ8	28 ワッシャー φ6	29 樹脂ワッシャー φ4	30 角ワッシャー φ6

4. 垂木掛け・軀体柱・根太掛けの取付け

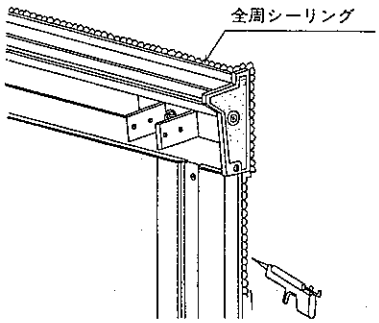
(参考)
床に重量物を置くため、根太本数を増やす場合は、あらかじめ根太掛けに根太取付孔加工(φ7)をしてください。



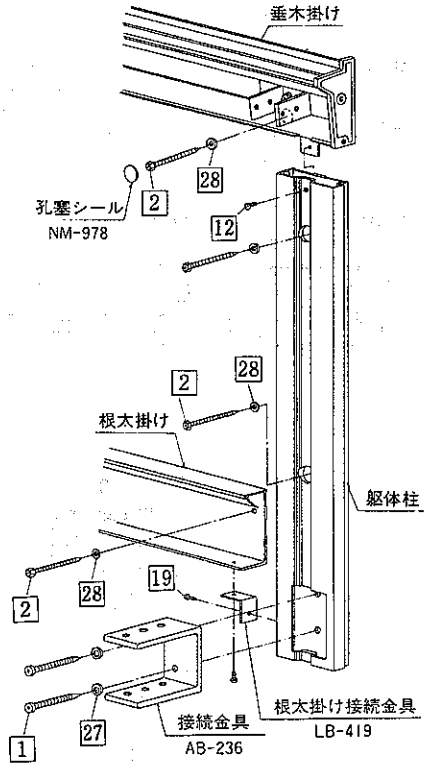
対角寸法表

	1間	1.5間	2間	2.5間
5尺	2994	3606	4325	5105
8尺	3058	3660	4370	5143

- 垂木掛けを外壁に固定してください。
- 垂木掛け・軀体柱・根太掛けを枠組みしてください。
- 水平・直角・対角を確認して外壁に固定してください。
- 外壁と垂木掛け・軀体柱を防水処理(シーリング)してください。



A部



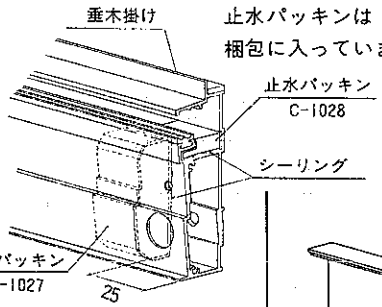
(注) ●孔塞ぎシールは両端のみ取付けてください。
●根太掛け接続金具の長孔面を根太掛け側に取付けてください。

5. 連棟仕様の場合

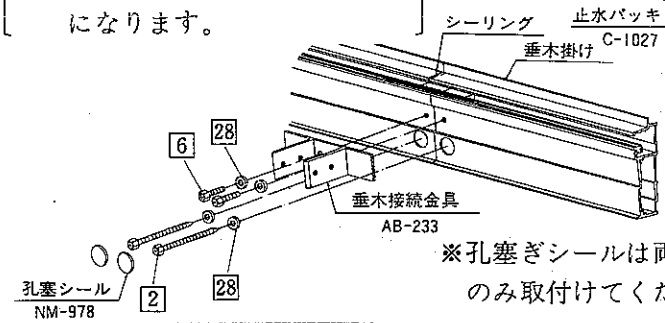
垂木掛けの連結

- 連結部(左・右)に止水パッキンを入れシーリングしてください。

[(注) アルミ形材と止水パッキンの接触面には、全周シールをしてください。水もれの原因になります。]

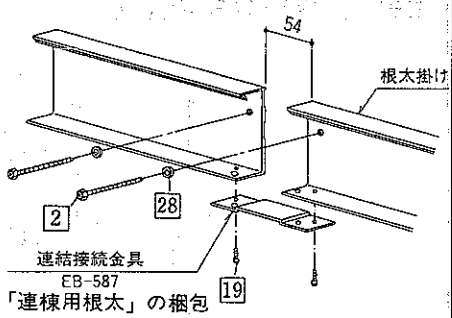


止水パッキンは「連棟たる木」の梱包に入っています。



※孔塞ぎシールは両端及び連結部のみ取付けてください。

根太掛けの連結



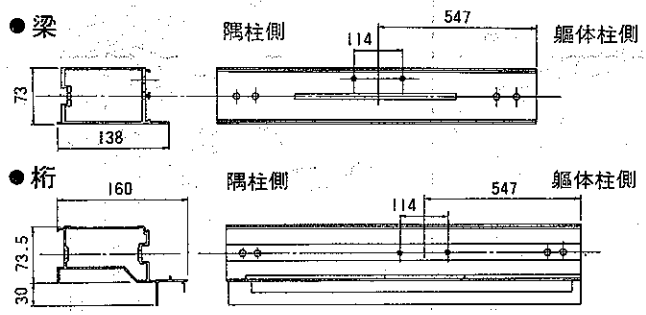
「連棟用根太」の梱包に入っています。

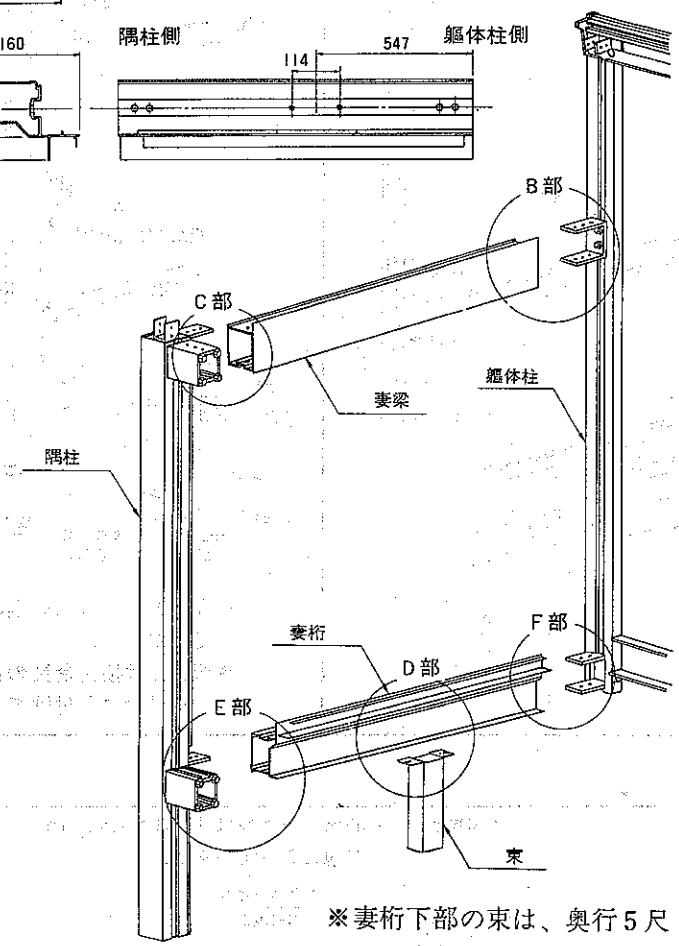
組立てネジ一覧表　注) ＊印はカラーのビスを使用して下さい。

1 コーチスクリュー(十字穴付) φ8×75	2 コーチスクリュー(十字穴付) φ6×70	3 六角ボルト M10×110	4 六角ボルト M8×30	5 六角ボルト M8×20
6 六角ボルト(十字穴付) M6×16	7 タッピンネジ1種(ナベ) φ6×35	8 タッピンネジ2種(ナベ・ガイド付) φ5×60	9 タッピンネジ2種(ナベ・ガイド付) φ4×25	10 タッピンネジ2種(皿) φ4×20
11 タッピンネジ1種(トラス) φ4×50	12 タッピンネジ3種(トラス) φ4×10	13 タッピンネジ3種(皿) φ4×25	14 タッピンネジ3種(皿) φ4×14	15 テクスネジ(ナベ) φ4×35

6-1 側面部材の組立て（隅柱・妻梁・妻桁の組立て）

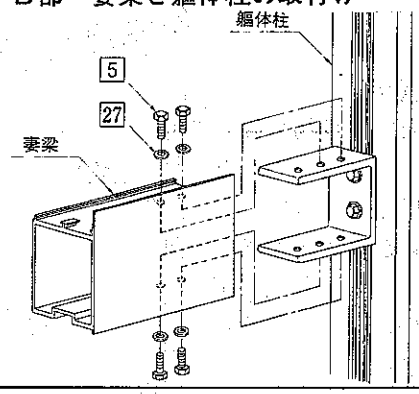
妻梁・妻桁は仮止めとし、前梁・前桁を取付けた後、本締めしてください。



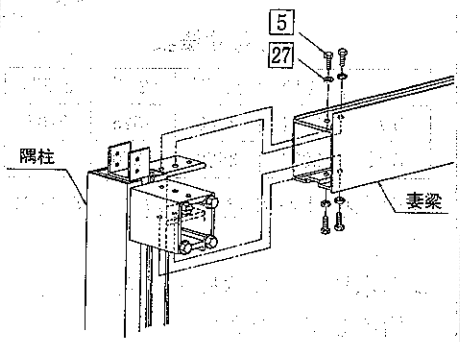


※妻桁下部の束は、奥行５尺には取付きません。

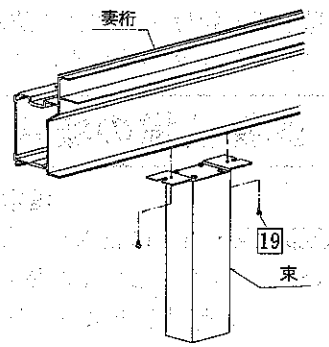
B部　妻梁と軀体柱の取付け



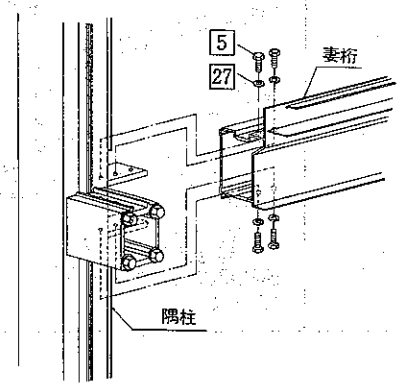
C部　隅柱と妻梁の組立て



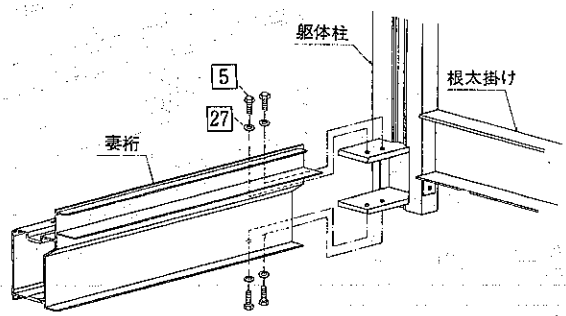
D部　束の取付け



E部　隅柱と妻桁の組立て

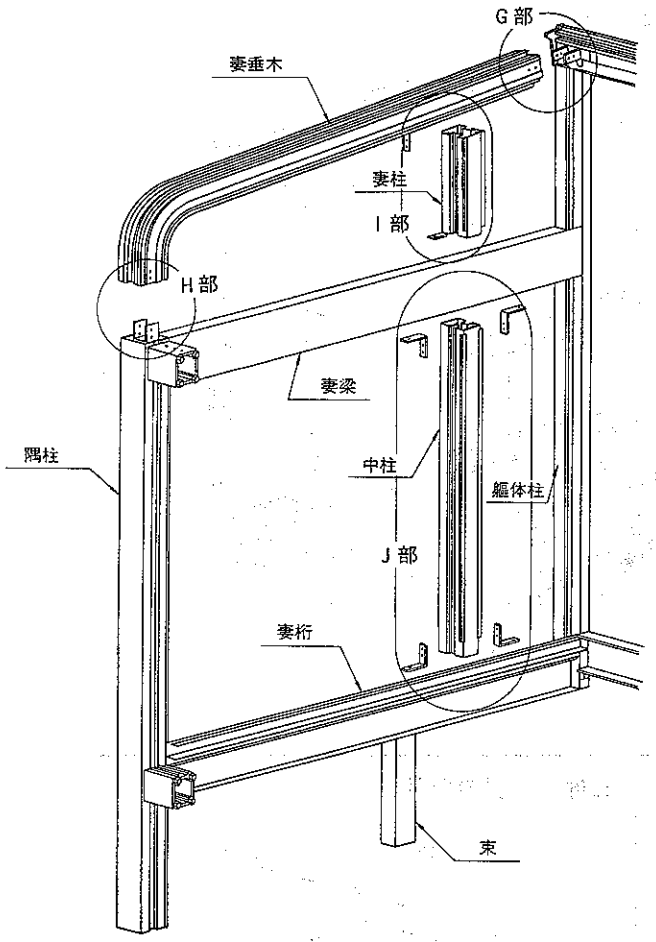


F部　妻桁と軀体柱の組立て



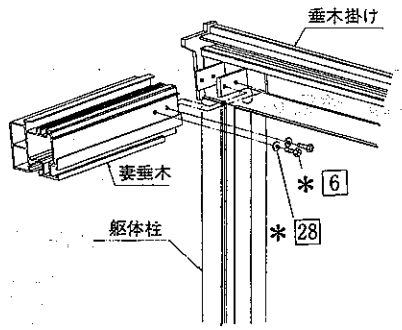
16 テクスピス(ナベ) φ4×25	17 テクスピス(ナベ) φ4×19	18 テクスピス(ナベ) φ4×16	19 テクスピス(ナベ) φ4×13	20 テクスピス(皿) φ4×25
21 テクスピス(皿) φ4×19	22 テクスピス(皿) φ4×16	23 テクスピス(皿) φ4×13	24 テクスピス(皿) φ4×10	25 六角ナット M6
26 ワッシャー(小形丸) φ10	27 ワッシャー φ8	28 ワッシャー φ6	29 樹脂ワッシャー φ4	30 角ワッシャー φ6

6-2 側面部材の組立て（妻垂木・妻柱の取付け）

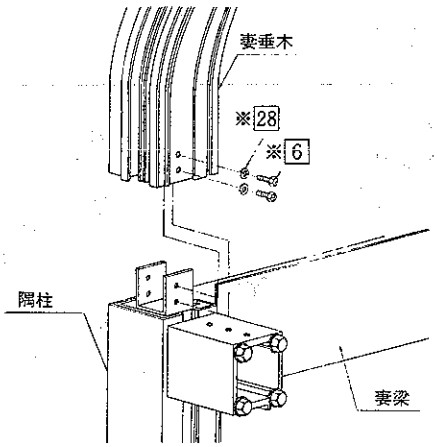


妻梁・妻柱は仮止めとし、前梁・前桁を取付け後、本締めしてください。

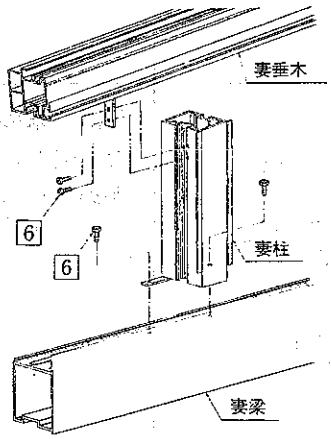
G部　妻垂木と垂木掛けの取付け



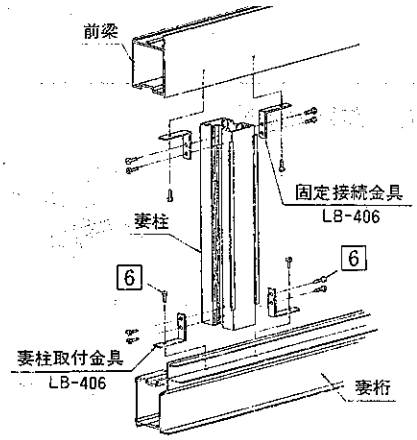
H部　隅柱と妻垂木の組立て



I部　ランマ妻柱の組立て



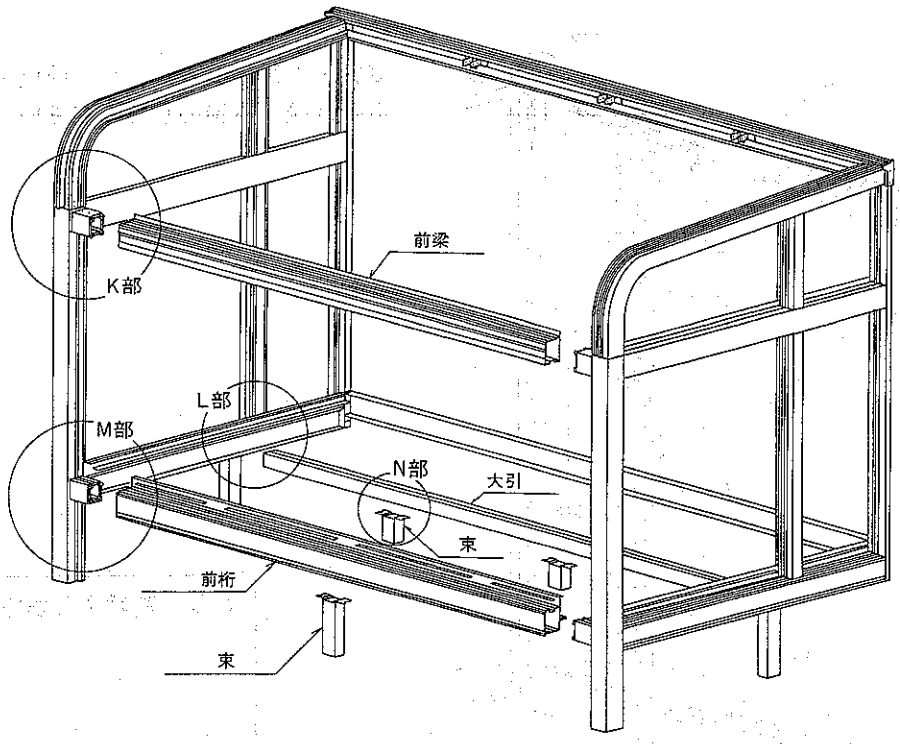
J部　妻柱の組立て



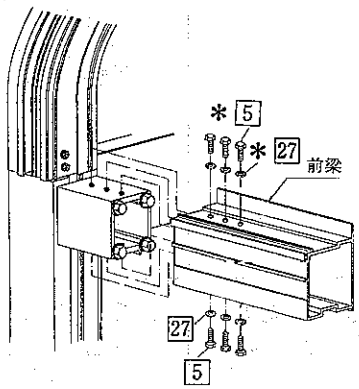
組立てネジ一覧表　　注）＊印はカラーのビスを使用して下さい。

1 コーチスクリュー（十字穴付）φ8×75	2 コーチスクリュー（十字穴付）φ6×70	3 六角ボルト M10×110	4 六角ボルト M8×30	5 六角ボルト M8×20
6 六角ボルト（十字穴付）M6×16	7 タッピンネジ1種（ナベ）φ6×35	8 タッピンネジ2種（ナベ・ガイド付）φ5×60	9 タッピンネジ2種（ナベ・ガイド付）φ4×25	10 タッピンネジ2種（皿）φ4×20
11 タッピンネジ1種（トラス）φ4×50	12 タッピンネジ3種（トラス）φ4×10	13 タッピンネジ3種（皿）φ4×25	14 タッピンネジ3種（皿）φ4×14	15 テクスネジ（ナベ）φ4×35

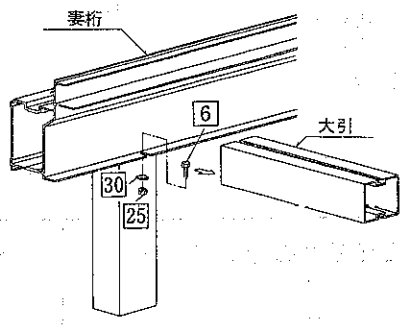
7. 前面横部材の組立て（前梁・前桁・大引の取付け）



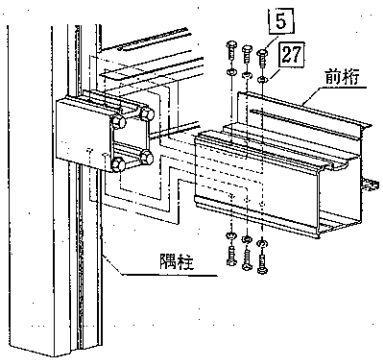
K部　前梁の取付け



L部　大引の取付け

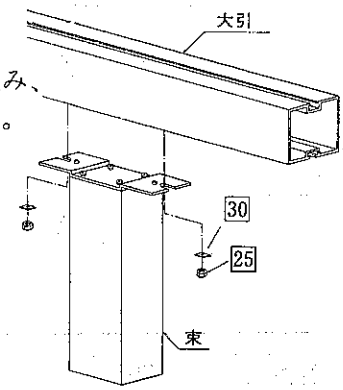


M部　前桁の取付け



N部　束の取付け

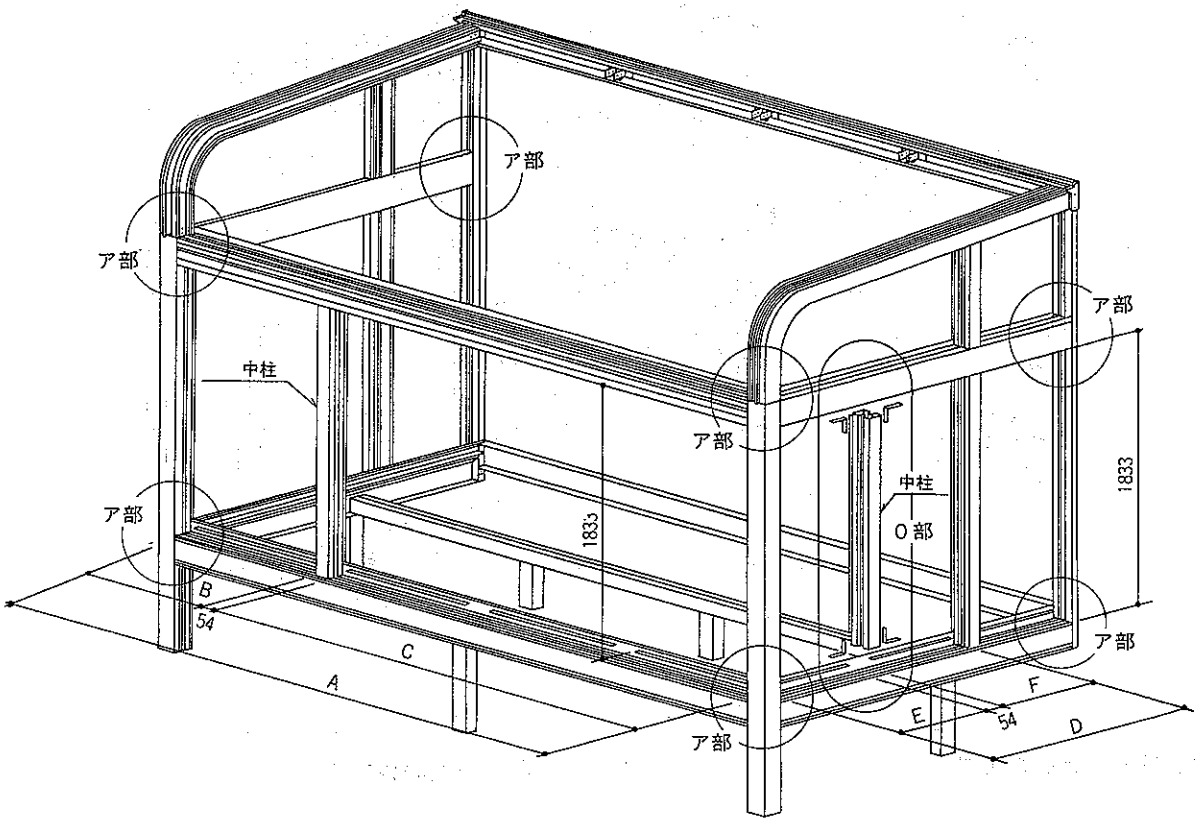
大引端部の切欠きより、
6の六角ボルトを差し込み、
ナット止めしてください。



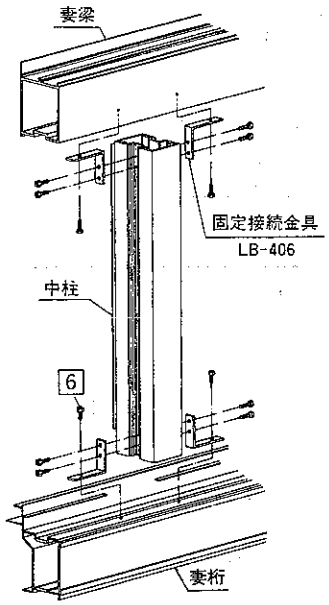
16 テクスピス(ナベ) φ4×25	17 テクスピス(ナベ) φ4×19	18 テクスピス(ナベ) φ4×16	19 テクスピス(ナベ) φ4×13	20 テクスピス(皿) φ4×25
21 テクスピス(皿) φ4×19	22 テクスピス(皿) φ4×16	23 テクスピス(皿) φ4×13	24 テクスピス(皿) φ4×10	25 六角ナット M6
26 ワッシャー(小形丸) φ10	27 ワッシャー φ8	28 ワッシャー φ6	29 樹脂ワッシャー φ4	30 角ワッシャー φ6

8. 中柱の取付け

- 中柱は、開口製品(サッシ・特窓)の選択により、本数及び取付け位置(910ピッチで取付け)が変わります。
- 図は参考例です。



O部　中柱の取付け

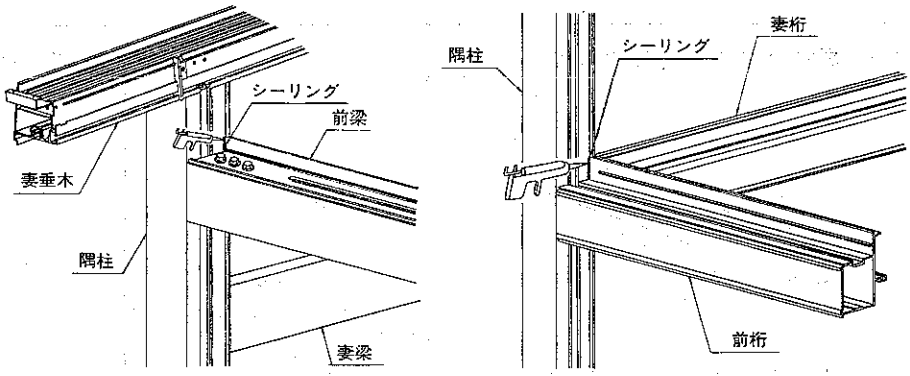


骨組が完了しましたら、各部の寸法を確認してください。

	1間	1.5間		2間			2.5間			
A	1766	2676		3586			4496			
B	856	856	1766	856	1766	2676	856	1766	2676	3586
C	856	1766	856	2676	1766	856	3586	2676	1766	856

	5尺	8尺
D	856	1766
E	—	856
F	—	856

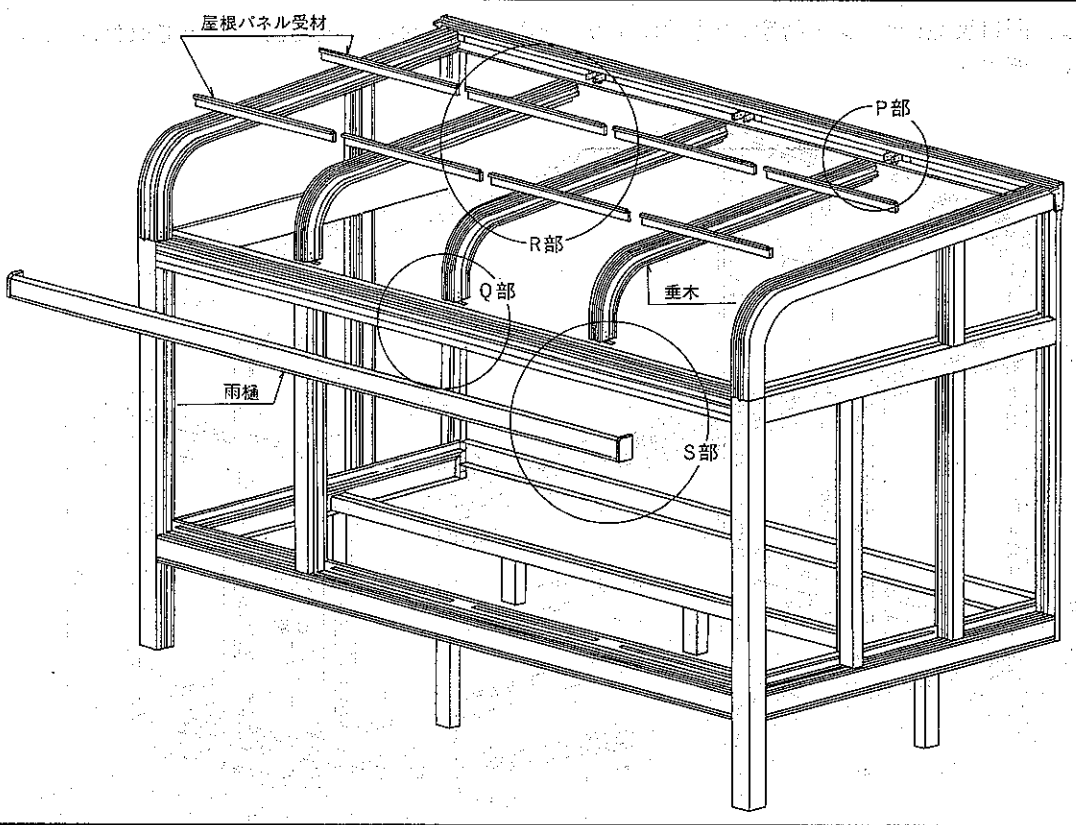
ア部　隅柱及び軀体柱と前梁・妻梁・前桁・妻桁の接続部のスキ間をシーリングしてください。



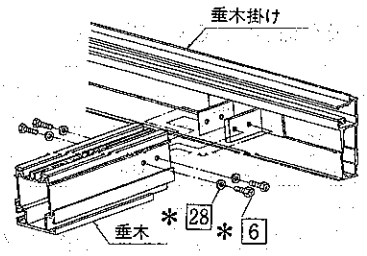
組立てネジ一覧表　　注)　＊印はカラーのビスを使用して下さい。

1 コーチスクリュー(十字穴付) φ8×75	2 コーチスクリュー(十字穴付) φ6×70	3 六角ボルト M10×110	4 六角ボルト M8×30	5 六角ボルト M8×20
6 六角ボルト(十字穴付) M6×16	7 タッピンネジ1種(ナベ) φ6×35	8 タッピンネジ2種(ナベ・ガイド付) φ5×60	9 タッピンネジ2種(ナベ・ガイド付) φ4×25	10 タッピンネジ2種(皿) φ4×20
11 タッピンネジ1種(トラス) φ4×50	12 タッピンネジ3種(トラス) φ4×10	13 タッピンネジ3種(皿) φ4×25	14 タッピンネジ3種(皿) φ4×14	15 テクスネジ(ナベ) φ4×35

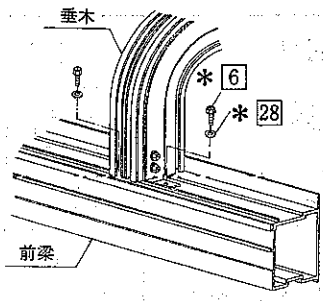
9. 垂木及び雨樋の取付け



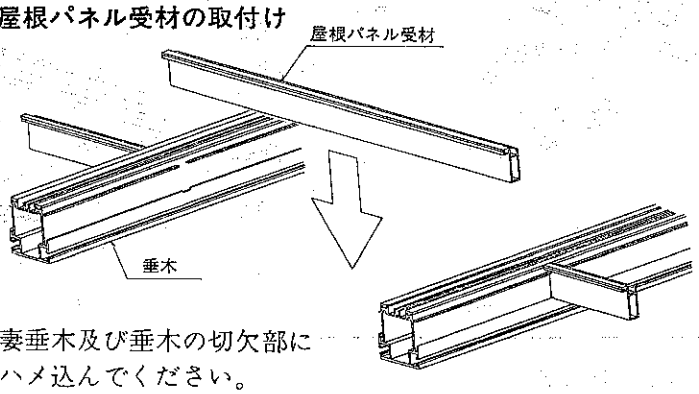
P部　垂木と垂木掛けの組立て



Q部　垂木と前梁の組立て

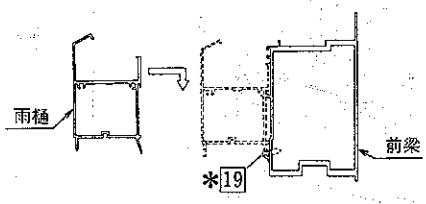


R部　屋根パネル受材の取付け



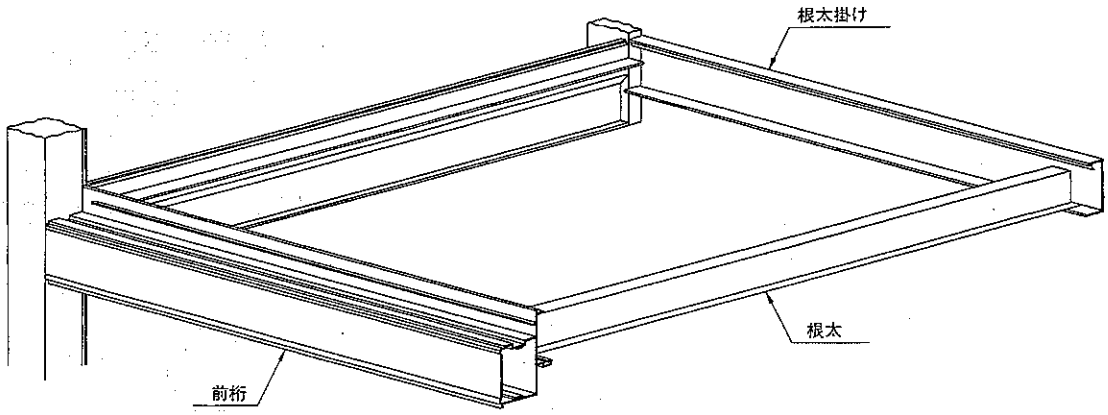
妻垂木及び垂木の切欠部に
ハメ込んでください。

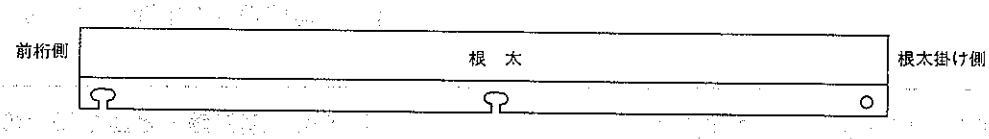
S部　雨樋の取付け

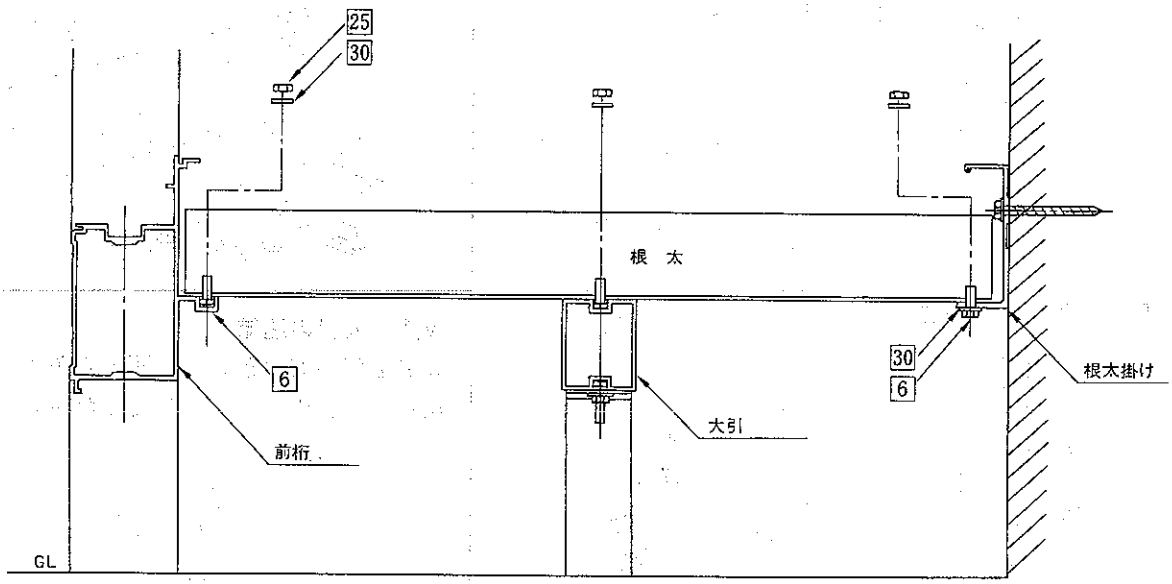


16 テクスビス(ナベ) φ4×25	17 テクスビス(ナベ) φ4×19	18 テクスビス(ナベ) φ4×16	19 テクスビス(ナベ) φ4×13	20 テクスビス(皿) φ4×25
21 テクスビス(皿) φ4×19	22 テクスビス(皿) φ4×16	23 テクスビス(皿) φ4×13	24 テクスビス(皿) φ4×10	25 六角ナット M6
26 ワッシャー(小形丸) φ10	27 ワッシャー φ8	28 ワッシャー φ6	29 樹脂ワッシャー φ4	30 角ワッシャー φ6

10. 根太の取付け



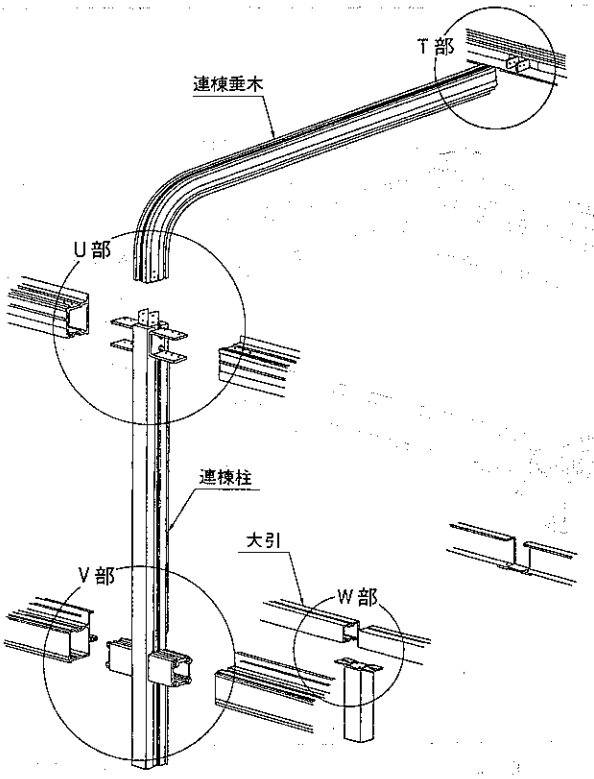


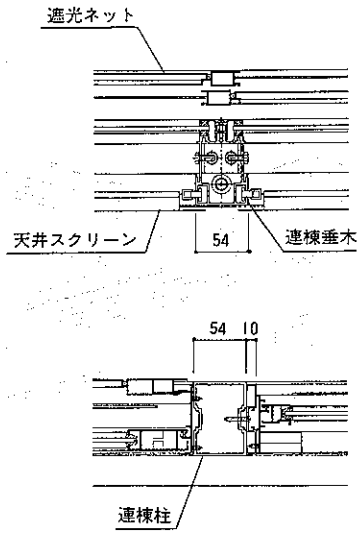


組立てネジ一覧表　　注）＊印はカラーのビスを使用して下さい。

1 コーチスクリュー（十字穴付）φ8×75	2 コーチスクリュー（十字穴付）φ6×70	3 六角ボルト M10×110	4 六角ボルト M8×30	5 六角ボルト M8×20
6 六角ボルト（十字穴付）M6×16	7 タッピンネジ1種（ナベ）φ6×35	8 タッピンネジ2種（ナベ・ガイド付）φ5×60	9 タッピンネジ2種（ナベ・ガイド付）φ4×25	10 タッピンネジ2種（皿）φ4×20
11 タッピンネジ1種（トラス）φ4×50	12 タッピンネジ3種（トラス）φ4×10	13 タッピンネジ3種（皿）φ4×25	14 タッピンネジ3種（皿）φ4×14	15 テクスネジ（ナベ）φ4×35

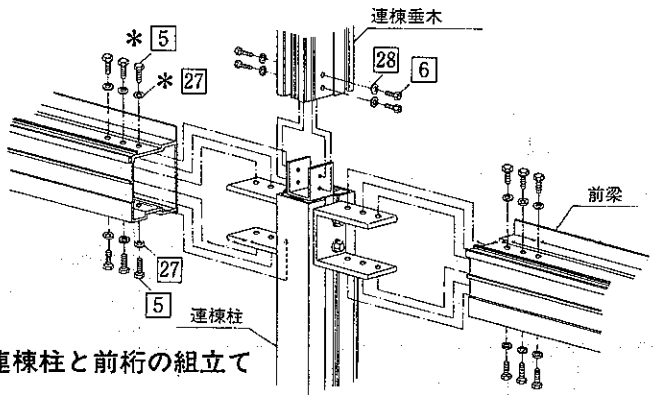
11-1 連棟仕様の場合（連棟柱・連棟垂木の組立て）



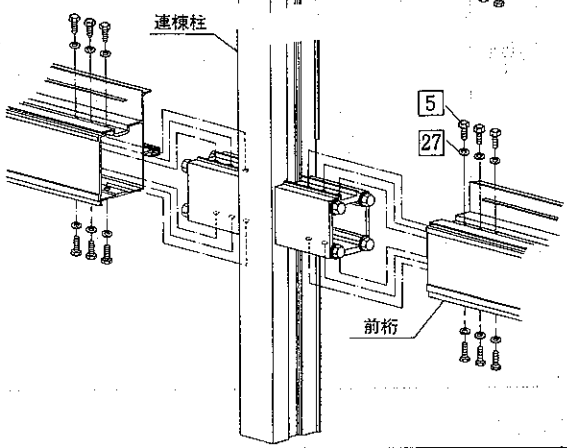


（注） 連棟垂木と中間垂木は同じ部材です。

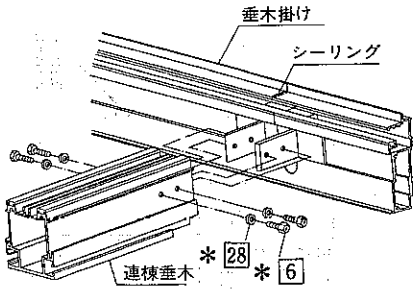
U部　連棟柱と連棟垂木・前梁の組立て



V部　連棟柱と前桁の組立て

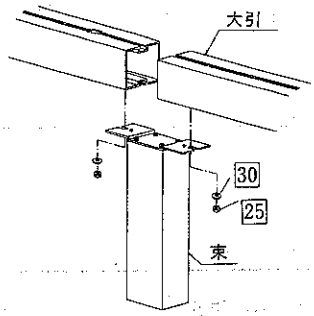


T部　連棟垂木と垂木掛けの組立て



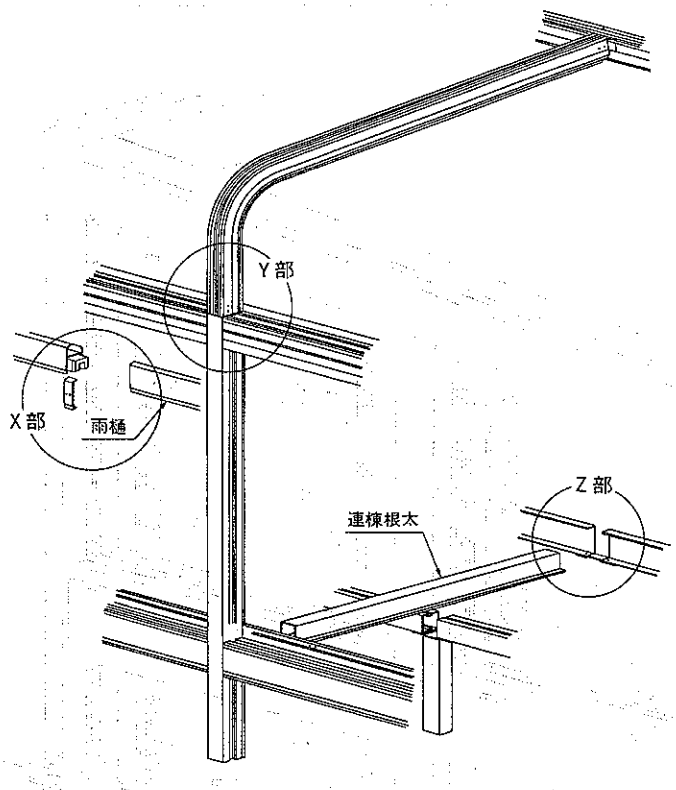
W部　大引の連結

大引端部の切欠きより、6の六角ボルトを差し込み、ナット止めしてください。



16 テクスピス(ナベ) φ4×25	17 テクスピス(ナベ) φ4×19	18 テクスピス(ナベ) φ4×16	19 テクスピス(ナベ) φ4×13	20 テクスピス(皿) φ4×25
21 テクスピス(皿) φ4×19	22 テクスピス(皿) φ4×16	23 テクスピス(皿) φ4×13	24 テクスピス(皿) φ4×10	25 六角ナット M6
26 ワッシャー(小形丸) φ10	27 ワッシャー φ8	28 ワッシャー φ6	29 樹脂ワッシャー φ4	30 角ワッシャー φ6

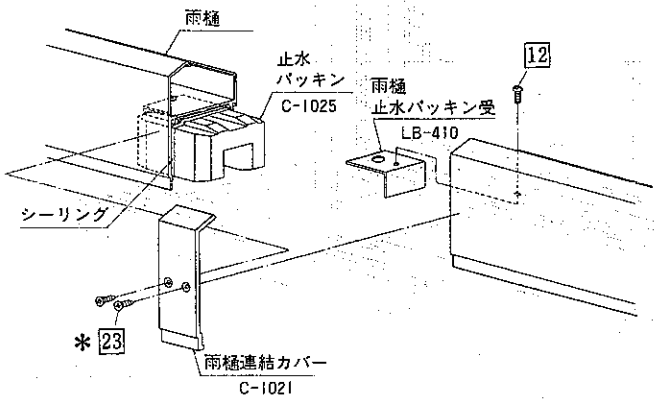
11-2 連棟仕様の場合（雨樋・連棟根太の取付け）



X部　雨樋の連結

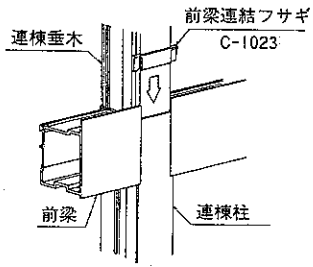
- 連結部に雨樋止水パッキン受けを取付けてください。
- 止水パッキンを入れ、シーリングしてください。

（注）アルミ形材と止水パッキンの接触面には、全周シールをしてください。水もれの原因になります。



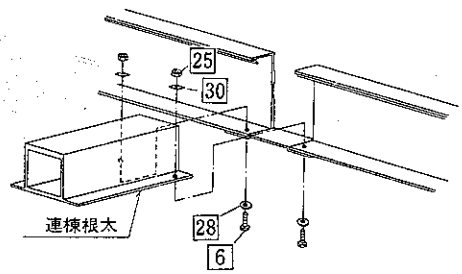
部品は「連棟たる木」の梱包に入っています。

Y部　前梁連結フサギの取付け



⇨方向より差し込んでください。
部品は「連棟たる木」の梱包に入っています。

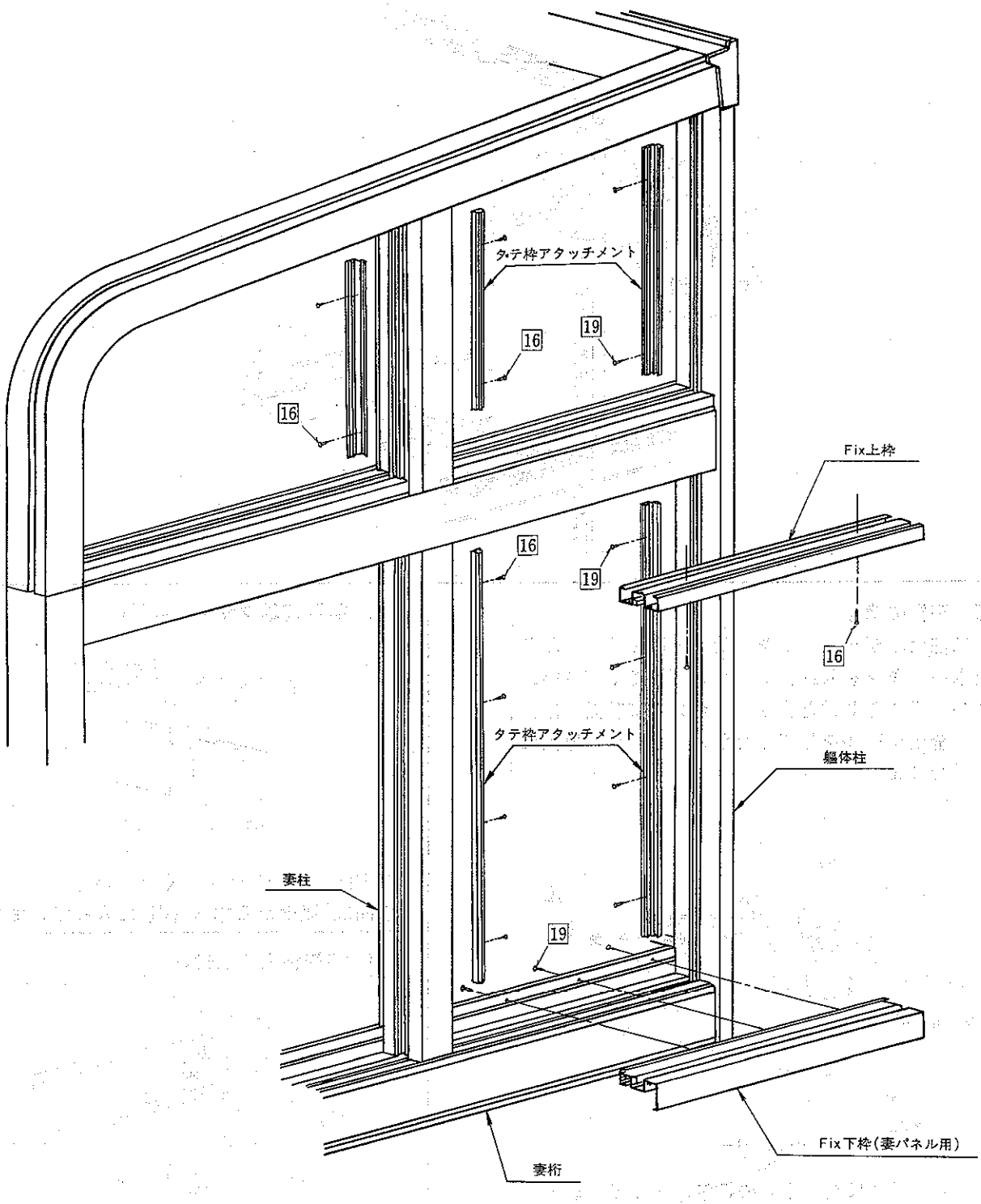
Z部　連棟根太の取付け



組立てネジ一覧表　　注）＊印はカラーのビスを使用して下さい。

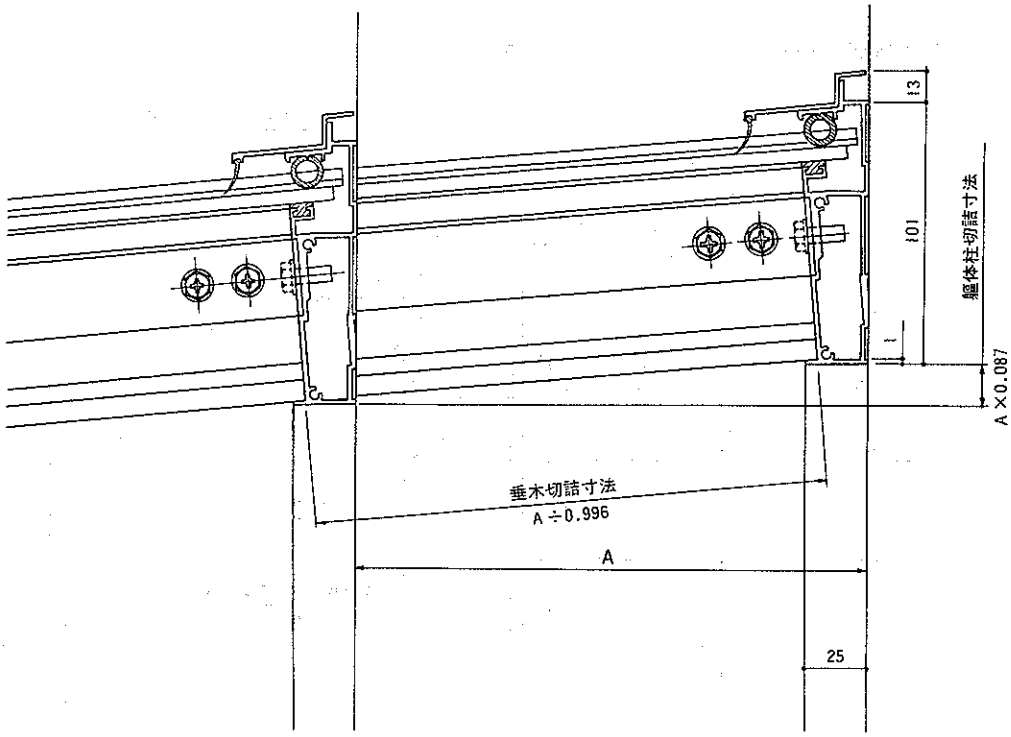
1 コーチスクリュー（十字穴付）φ8×75	2 コーチスクリュー（十字穴付）φ6×70	3 六角ボルト M10×110	4 六角ボルト M8×30	5 六角ボルト M8×20
6 六角ボルト（十字穴付）M6×16	7 タッピンネジ1種（ナベ）φ6×35	8 タッピンネジ2種（ナベ・ガイド付）φ5×60	9 タッピンネジ2種（ナベ・ガイド付）φ4×25	10 タッピンネジ2種（皿）φ4×20
11 タッピンネジ1種（トラス）φ4×50	12 タッピンネジ3種（トラス）φ4×10	13 タッピンネジ3種（皿）φ4×25	14 タッピンネジ3種（皿）φ4×14	15 テクスネジ（ナベ）φ4×35

12. 側面調整パネルの取付け



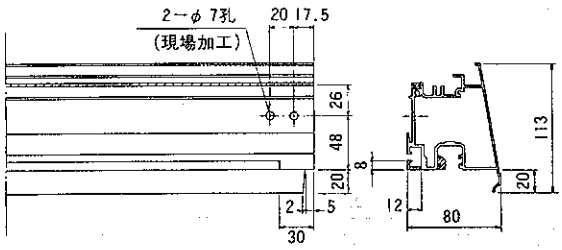
16 テクスビス(ナベ) φ4×25	17 テクスビス(ナベ) φ4×19	18 テクスビス(ナベ) φ4×16	19 テクスビス(ナベ) φ4×13	20 テクスビス(皿) φ4×25
21 テクスビス(皿) φ4×19	22 テクスビス(皿) φ4×16	23 テクスビス(皿) φ4×13	24 テクスビス(皿) φ4×10	25 六角ナット M6
26 ワッシャー(小形丸) φ10	27 ワッシャー φ8	28 ワッシャー φ6	29 樹脂ワッシャー φ4	30 角ワッシャー φ6

13. 奥行および高さ方向の切り詰め

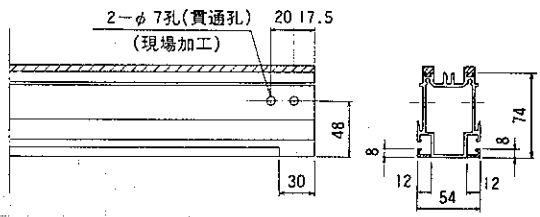


■ 加工図（垂木掛側）

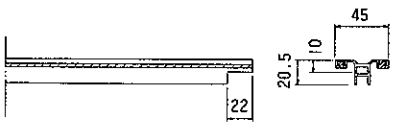
●妻たる木



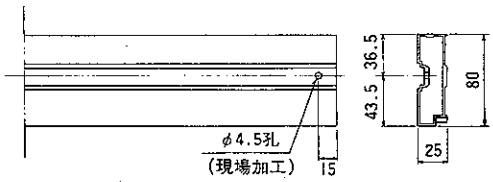
●たる木



●たる木カバー



●軀体柱

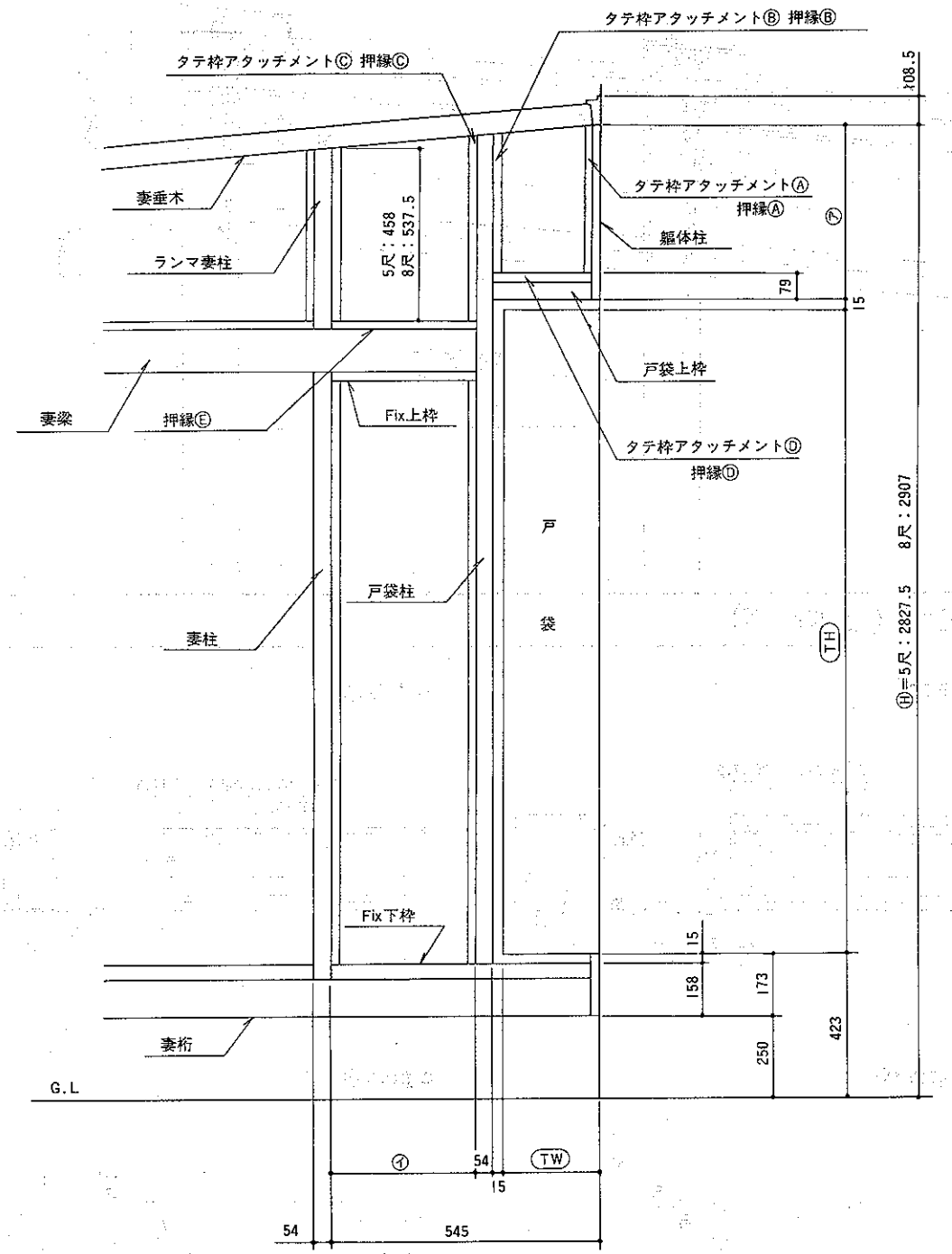


組立てネジ一覧表　　注）＊印はカラーのビスを使用して下さい。

1 コーチスクリュー(十字穴付) φ8×75	2 コーチスクリュー(十字穴付) φ6×70	3 六角ボルト M10×110	4 六角ボルト M8×30	5 六角ボルト M8×20
6 六角ボルト(十字穴付) M6×16	7 タッピンネジ1種(ナベ) φ5×35	8 タッピンネジ2種(ナベ・ガイド付) φ5×60	9 タッピンネジ2種(ナベ・ガイド付) φ4×25	10 タッピンネジ2種(皿) φ4×20
11 タッピンネジ1種(トラス) φ4×50	12 タッピンネジ3種(トラス) φ4×10	13 タッピンネジ3種(皿) φ4×25	14 タッピンネジ3種(皿) φ4×14	15 テクスネジ(ナベ) φ4×35

14. 戸袋調整部材の取付け

●本書では外観右側面に戸袋調整部材を取付ける場合で説明します。



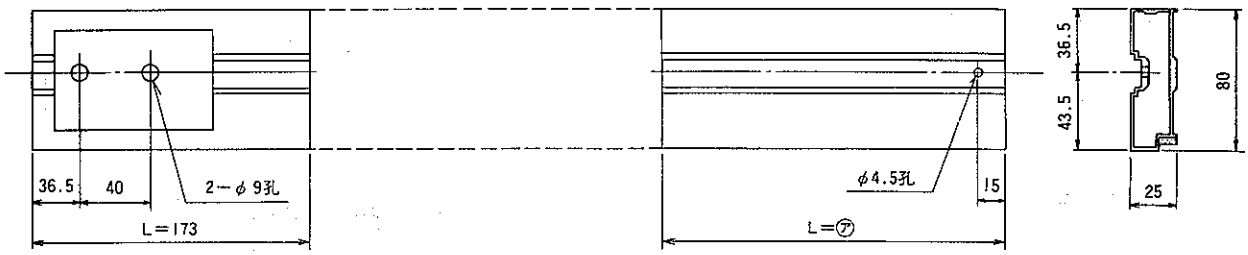
※戸袋 TW ・ TH を測定してください。

㋐=Ⓗ− TH −423−15　㋑=545− TW −69

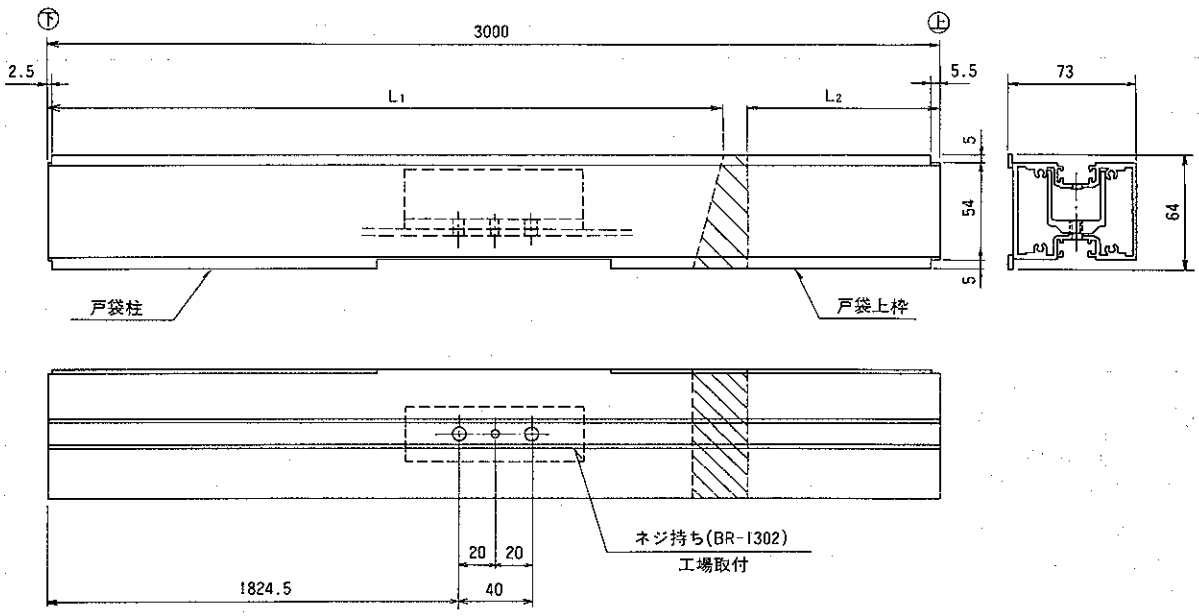
16 テクスピス(ナベ) φ4×25	17 テクスピス(ナベ) φ4×19	18 テクスピス(ナベ) φ4×16	19 テクスピス(ナベ) φ4×13	20 テクスピス(皿) φ4×25
21 テクスピス(皿) φ4×19	22 テクスピス(皿) φ4×16	23 テクスピス(皿) φ4×13	24 テクスピス(皿) φ4×10	25 六角ナット M6
26 ワッシャー(小形丸) φ10	27 ワッシャー φ8	28 ワッシャー φ6	29 樹脂ワッシャー φ4	30 角ワッシャー φ6

各部材の加工及び切り詰めをしてください。

● 軀体柱の切り詰め



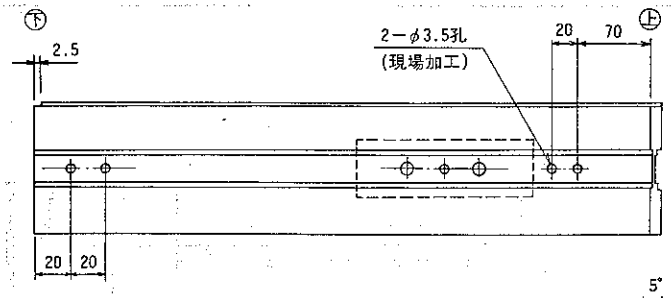
※戸袋柱と戸袋上枠を下図のように部材どりしてください。
上下方向に注意してください。

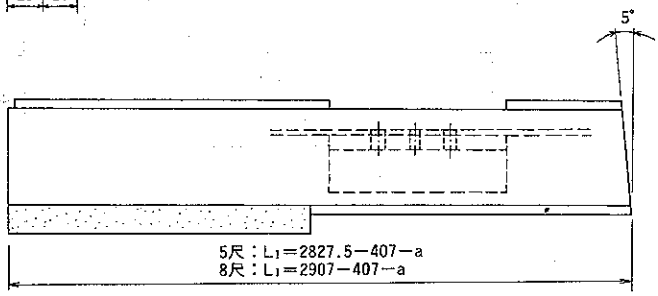


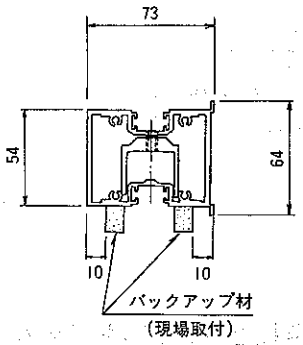
組立てネジ一覧表　　注)　＊印はカラーのビスを使用して下さい。

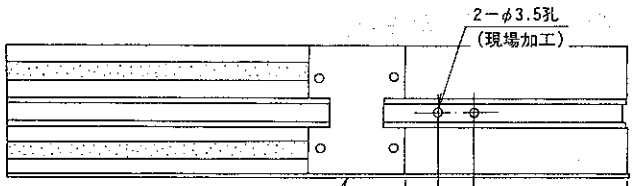
1 コーチスクリュー(十字穴付) φ8×75	2 コーチスクリュー(十字穴付) φ6×70	3 六角ボルト M10×110	4 六角ボルト M8×30	5 六角ボルト M8×20
6 六角ボルト(十字穴付) M6×16	7 タッピンネジ1種(ナベ) φ6×35	8 タッピンネジ2種(ナベ・ガイド付) φ5×60	9 タッピンネジ2種(ナベ・ガイド付) φ4×25	10 タッピンネジ2種(皿) φ4×20
11 タッピンネジ1種(トラス) φ4×50	12 タッピンネジ3種(トラス) φ4×10	13 タッピンネジ3種(皿) φ4×25	14 タッピンネジ3種(皿) φ4×14	15 テクスネジ(ナベ) φ4×35

●戸袋柱の加工









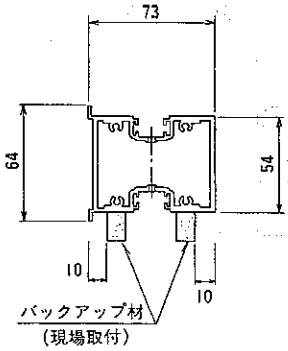
タテ枠アタッチメントⒷのL寸−25

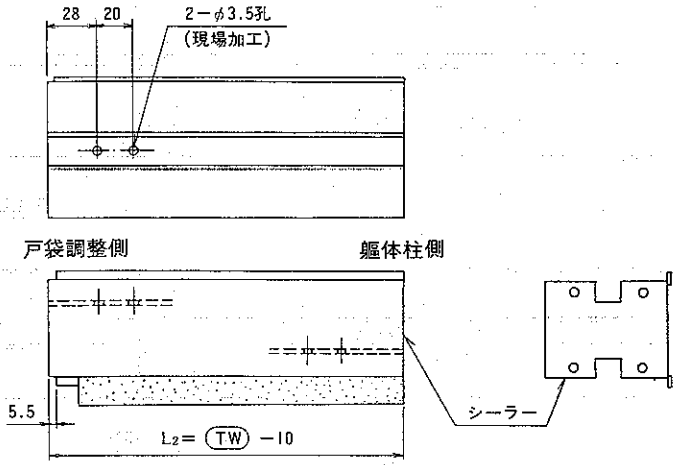
a＝((TW)−15)×0.087

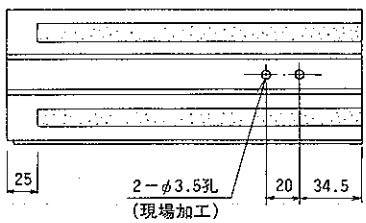
(TW)＝戸袋W寸法

※戸袋上枠用シーラーを貼り付けてください。

●戸袋上枠



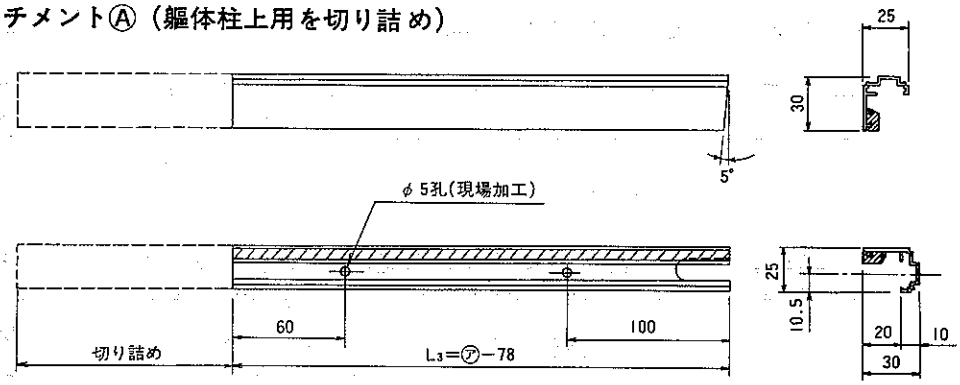




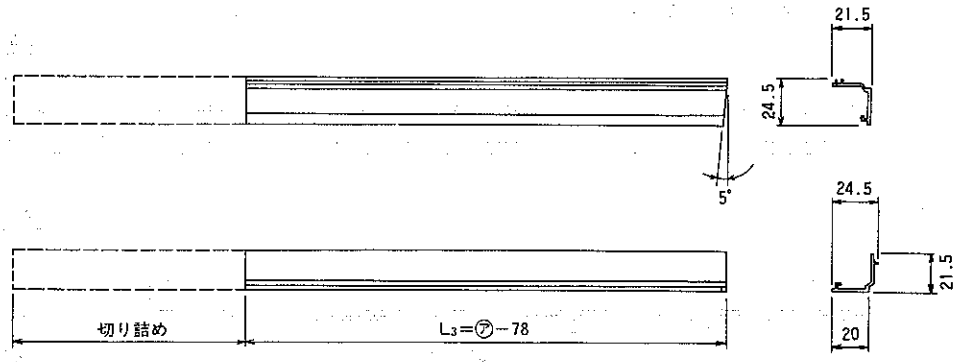
※軀体柱側にシーラー貼り付け後アングルをテクスビス（S 4 ×13）で取付けてください。

16 テクスビス(ナベ) φ4×25	17 テクスビス(ナベ) φ4×19	18 テクスビス(ナベ) φ4×16	19 テクスビス(ナベ) φ4×13	20 テクスビス(皿) φ4×25
21 テクスビス(皿) φ4×19	22 テクスビス(皿) φ4×16	23 テクスビス(皿) φ4×13	24 テクスビス(皿) φ4×10	25 六角ナット M6
26 ワッシャー(小形丸) φ10	27 ワッシャー φ8	28 ワッシャー φ6	29 樹脂ワッシャー φ4	30 角ワッシャー φ6

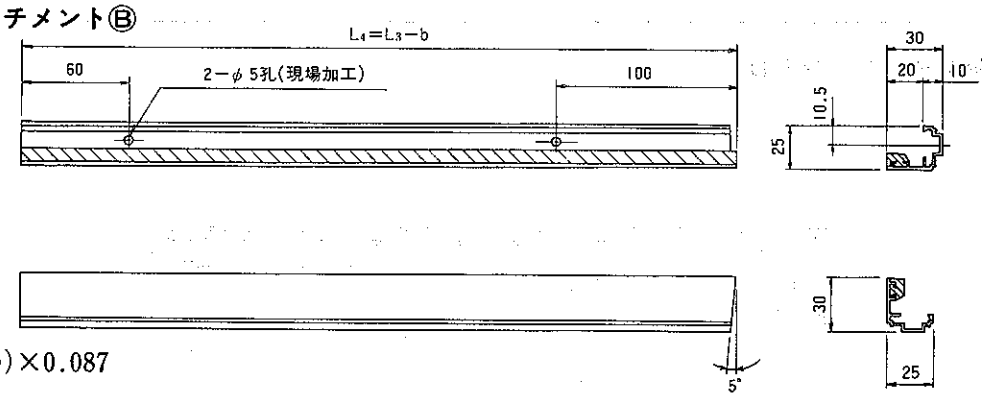
●タテ枠アタッチメントⒶ（軀体柱上用を切り詰め）



●押縁Ⓐ



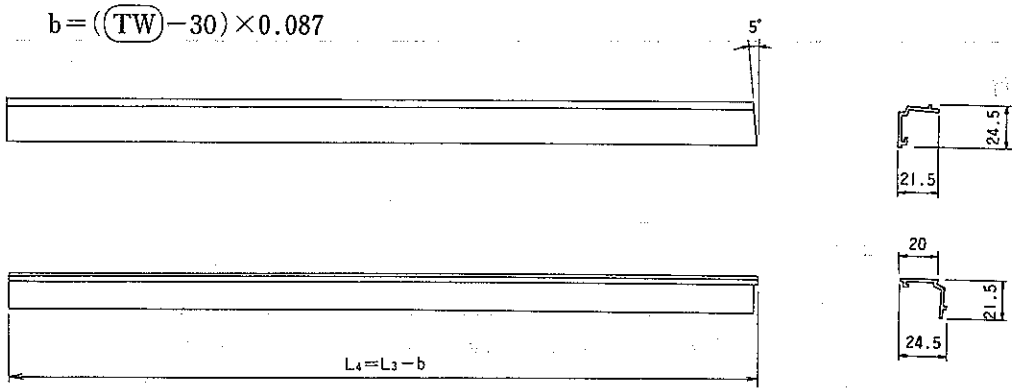
●タテ枠アタッチメントⒷ



b＝((TW)−30)×0.087

●押縁Ⓑ

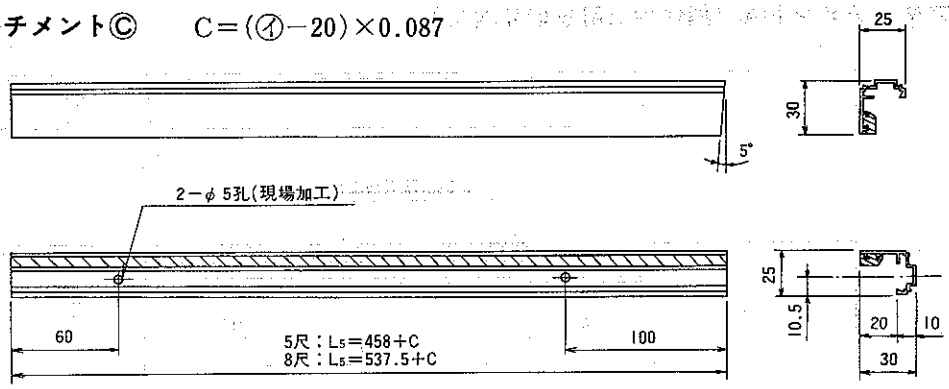
b＝((TW)−30)×0.087



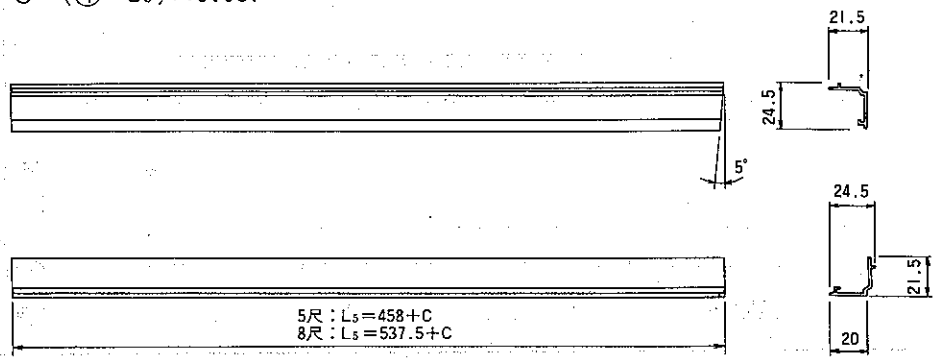
組立てネジ一覧表　　注）＊印はカラーのビスを使用して下さい。

1 コーチスクリュー（十字穴付）φ8×75	2 コーチスクリュー（十字穴付）φ6×70	3 六角ボルト M10×110	4 六角ボルト M8×30	5 六角ボルト M8×20
6 六角ボルト（十字穴付）M6×16	7 タッピンネジ1種（ナベ）φ6×35	8 タッピンネジ2種（ナベ・ガイド付）φ5×60	9 タッピンネジ2種（ナベ・ガイド付）φ4×25	10 タッピンネジ2種（皿）φ4×20
11 タッピンネジ1種（トラス）φ4×50	12 タッピンネジ3種（トラス）φ4×10	13 タッピンネジ3種（皿）φ4×25	14 タッピンネジ3種（皿）φ4×14	15 テクスネジ（ナベ）φ4×35

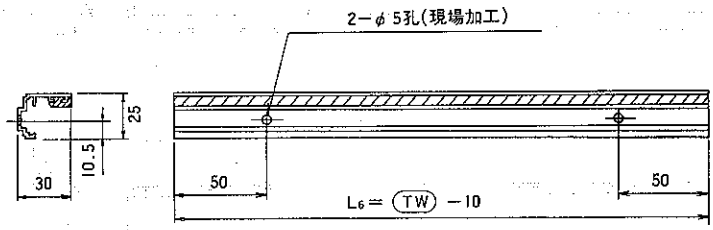
●タテ枠アタッチメントⒸ　C＝(㋑－20)×0.087



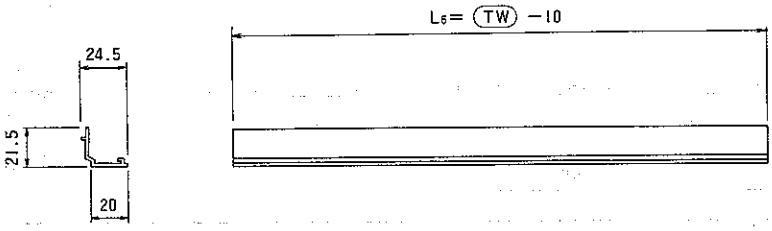
●押縁Ⓒ　C＝(㋑－20)×0.087



●タテ枠アタッチメントⒹ

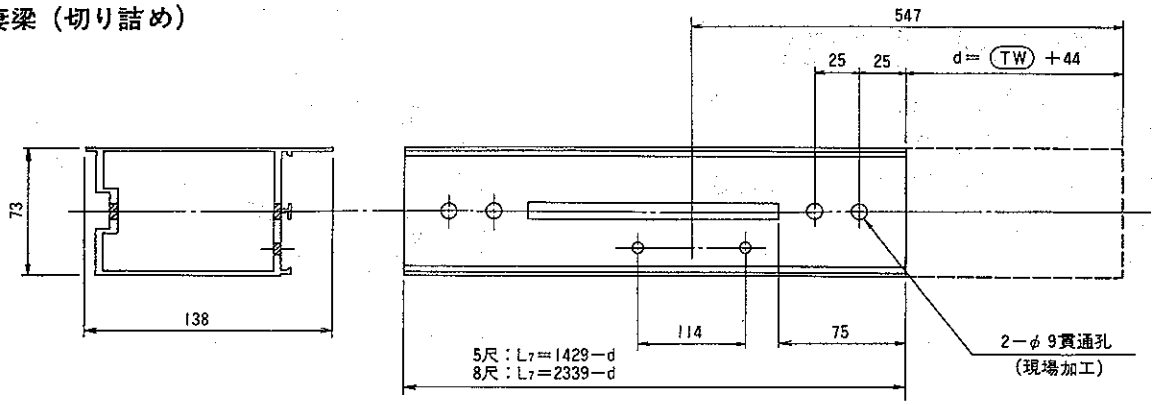


●押縁Ⓓ

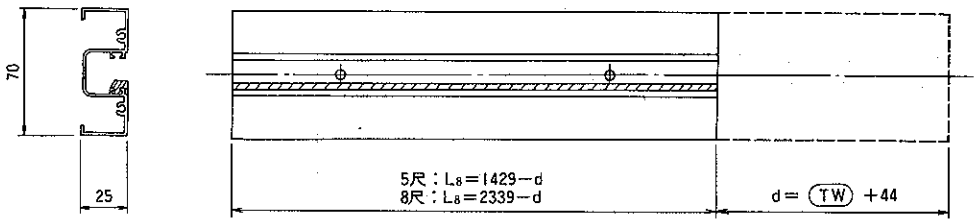


16 テクスピス(ナベ) φ4×25	17 テクスピス(ナベ) φ4×19	18 テクスピス(ナベ) φ4×16	19 テクスピス(ナベ) φ4×13	20 テクスピス(皿) φ4×25
21 テクスピス(皿) φ4×19	22 テクスピス(皿) φ4×16	23 テクスピス(皿) φ4×13	24 テクスピス(皿) φ4×10	25 六角ナット M6
26 ワッシャー(小形丸) φ10	27 ワッシャー φ8	28 ワッシャー φ6	29 樹脂ワッシャー φ4	30 角ワッシャー φ6

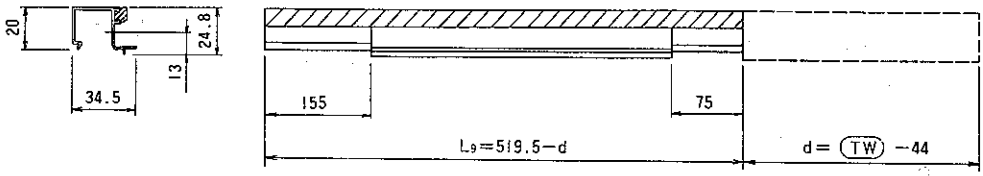
●妻梁（切り詰め）



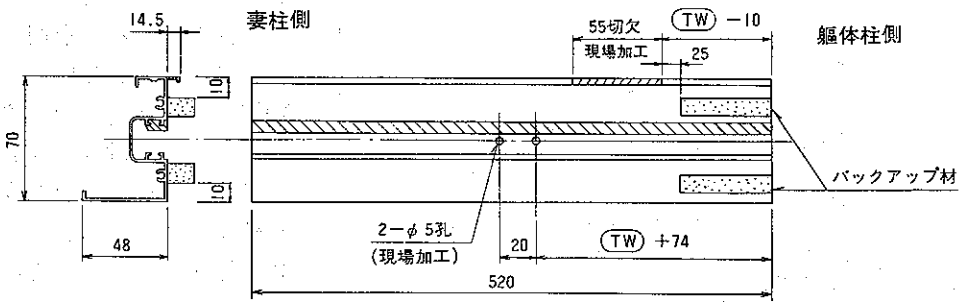
●Fix上枠（切り詰め）



●押縁Ⓔ（切り詰め）



●Fix下枠

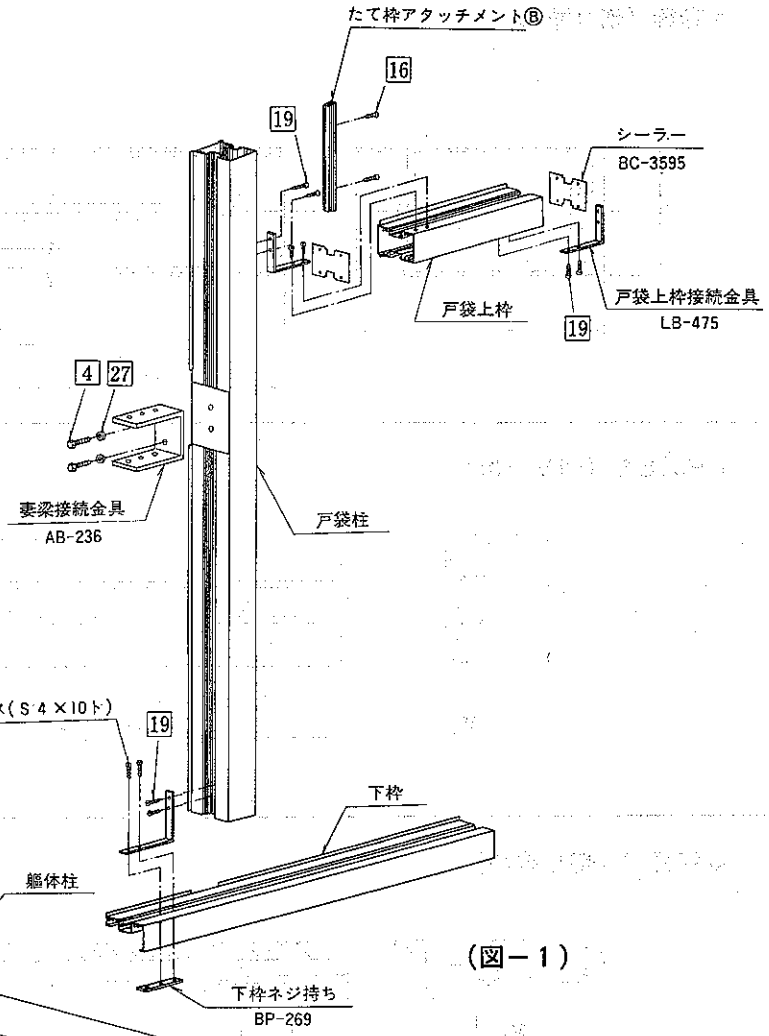


組立てネジ一覧表　　注）＊印はカラーのビスを使用して下さい。

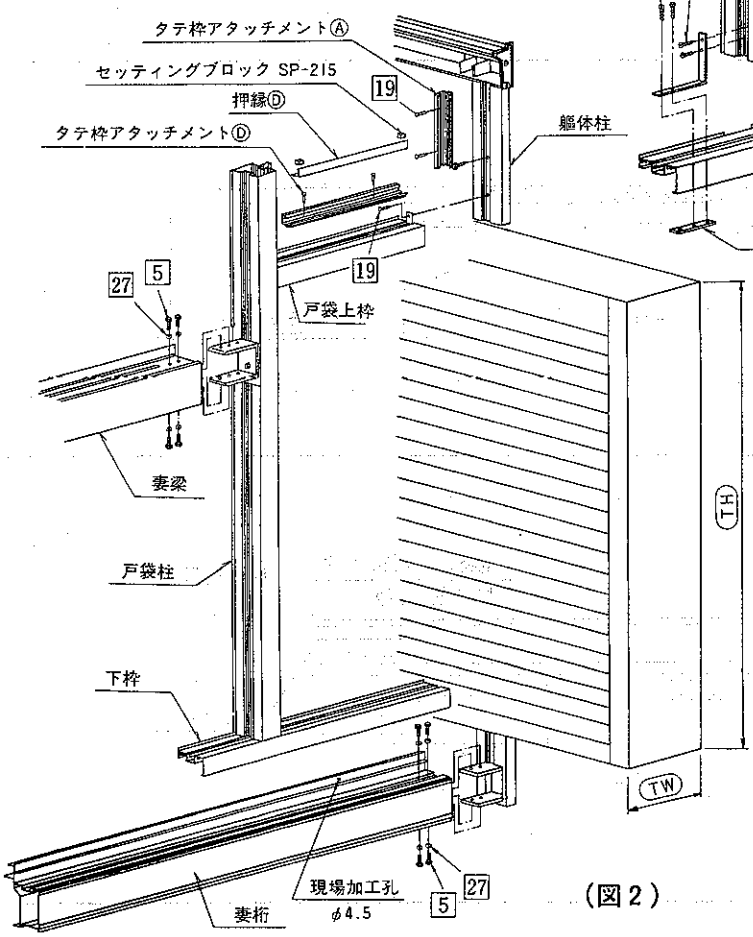
1 コーチスクリュー（十字穴付）φ8×75	2 コーチスクリュー（十字穴付）φ6×70	3 六角ボルト M10×110	4 六角ボルト M8×30	5 六角ボルト M8×20
6 六角ボルト（十字穴付）M6×16	7 タッピンネジ1種（ナベ）φ6×35	8 タッピンネジ2種（ナベ・ガイド付）φ5×60	9 タッピンネジ2種（ナベ・ガイド付）φ4×25	10 タッピンネジ2種（皿）φ4×20
11 タッピンネジ1種（トラス）φ4×50	12 タッピンネジ3種（トラス）φ4×10	13 タッピンネジ3種（皿）φ4×25	14 タッピンネジ3種（皿）φ4×14	15 テクスネジ（ナベ）φ4×35

■戸袋調整部材の組立

①垂木掛け・軀体柱・根太掛けを取付けてください。（P20参照）
②妻桁に下枠取付用孔加工をしてください。（P29参照）
③妻桁接続金具を軀体柱に固定してください。（P20参照）
④戸袋柱に妻梁接続金具を取付けてください。
⑤戸袋柱とFix下枠及び戸袋上枠を組み付けてください。
⑥タテ枠アタッチメントⒷを戸袋柱に取付けてください。
⑦図－1で組み上がった戸袋柱を軀体柱及び妻桁に取付けてください。



（図－1）

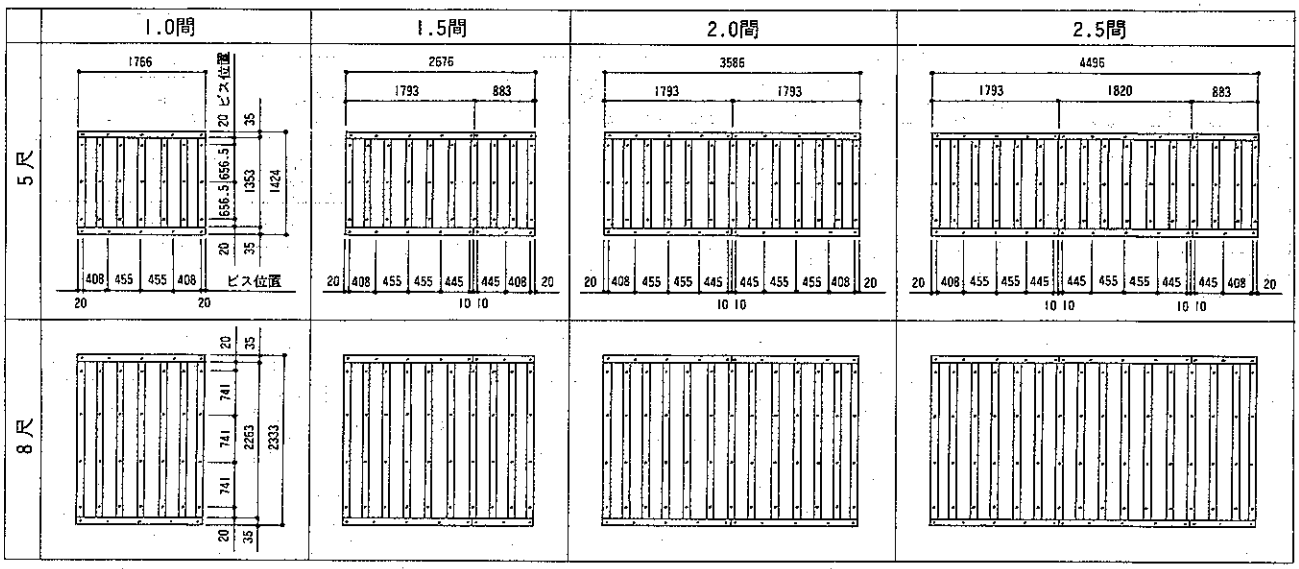


（図2）

⑧タテ枠アタッチメントⒶ・Ⓓを取付ける際はタテ枠アタッチメントⒷの取付ビスをゆるめて取付けてください。
尚、アタッチメント取付後ゆるめたビスを締め付けてください。
⑨妻梁を取付けてください。
⑩隅柱と妻たる木を固定してください。（P25、P26参照）
⑪押縁Ⓔを嵌込み後、タテ枠アタッチメントⒸの取付け及びFix上枠を取付けてください。（P31参照）
⑫調整パネルを入れてください。
⑬押縁・先付ビードでパネルを固定してください。
⑭戸袋とサンルームの枠のスキマをシーリングしてください。

16 テクスビス（ナベ） φ4×25	17 テクスビス（ナベ） φ4×19	18 テクスビス（ナベ） φ4×16	19 テクスビス（ナベ） φ4×13	20 テクスビス（皿） φ4×25
21 テクスビス（皿） φ4×19	22 テクスビス（皿） φ4×16	23 テクスビス（皿） φ4×13	24 テクスビス（皿） φ4×10	25 六角ナット M6
26 ワッシャー（小形丸） φ10	27 ワッシャー φ8	28 ワッシャー φ6	29 樹脂ワッシャー φ4	30 角ワッシャー φ6

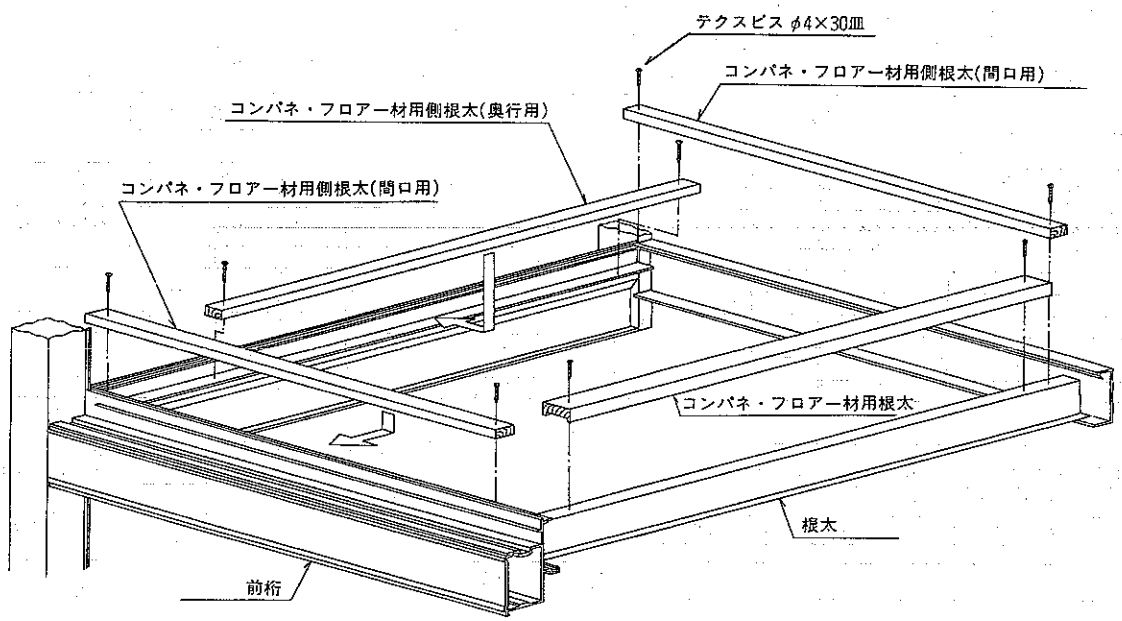
14. コンパネ・フロアー材用根太伏図表及び取付け



コンパネ・フロアー材用側根太（間口用）を切断してください。（上記表を参照）
ℓ＝1820 でできています。奥行用は切断の必要はありません。

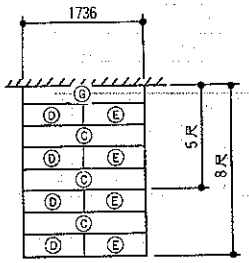
取付け手順

① はじめに前桁側より取付けてください。（根太の上にのせ、前桁にあてつけて固定してください。）
② つぎに奥行用を妻桁及び根太に取付けてください。
③ 最後に躯体側を取付けてください。
④ 連棟の場合は、連棟用コンパネ・フロアー材用根太が必要です。



15. フロアー材伏図表及び取付け（フロアー材の切断は、次ページを参照してください。）

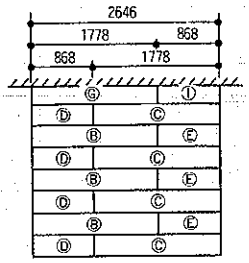
1.0間



	C ℓ＝1778	D ℓ＝868
5尺	2	2
8尺	3	4

	E ℓ＝868	G ℓ＝1778
5尺	2	1
8尺	4	1

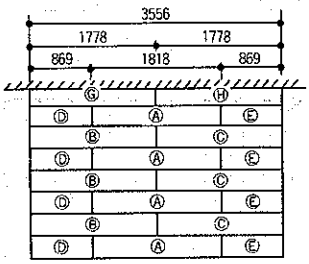
1.5間



	B ℓ＝1778	C ℓ＝1778	D ℓ＝868
5尺	2枚	2枚	2枚
8尺	3枚	4枚	4枚

	E ℓ＝868	G ℓ＝1778	I ℓ＝868
5尺	2枚	1枚	1枚
8尺	3枚	1枚	1枚

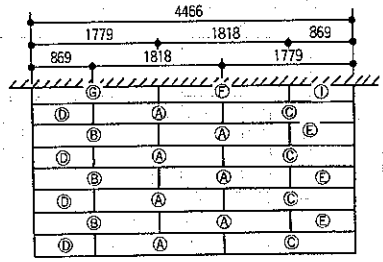
2.0間



	A ℓ＝1818	B ℓ＝1778	C ℓ＝1778	D ℓ＝869
5尺	2枚	2枚	2枚	2枚
8尺	4枚	3枚	3枚	4枚

	E ℓ＝869	G ℓ＝1778	H ℓ＝1778
5尺	2枚	1枚	1枚
8尺	4枚	1枚	1枚

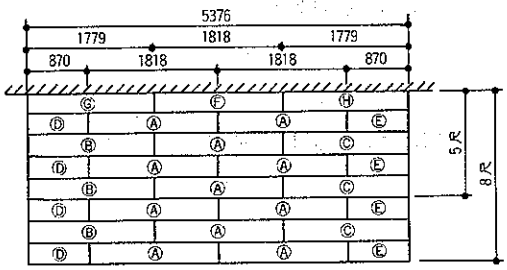
2.5間



	A ℓ＝1818	B ℓ＝1779	C ℓ＝1779	D ℓ＝869
5尺	4枚	2枚	2枚	2枚
8尺	7枚	3枚	4枚	4枚

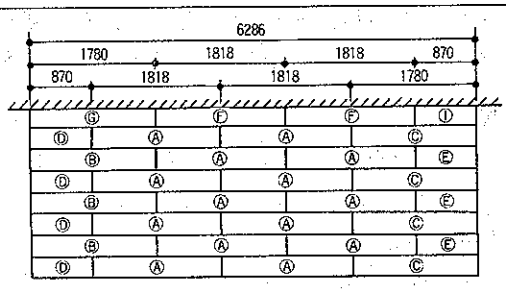
	E ℓ＝869	F ℓ＝1818	G ℓ＝1779	I ℓ＝869
5尺	2枚	1枚	1枚	1枚
8尺	3枚	1枚	1枚	1枚

3.0間（1.5間＋1.5間）



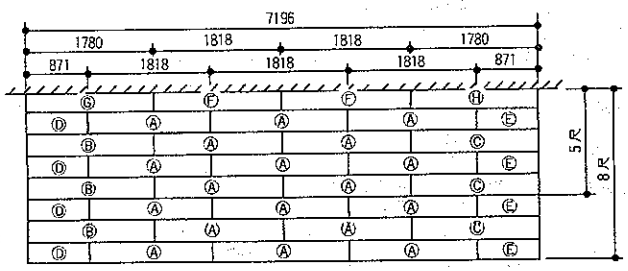
	A ℓ＝1818	B ℓ＝1779	C ℓ＝1779	D ℓ＝870	E ℓ＝870	F ℓ＝1818	G ℓ＝1779	H ℓ＝1779
5尺	6枚	2枚	2枚	2枚	2枚	1枚	1枚	1枚
8尺	11枚	3枚	3枚	4枚	4枚	1枚	1枚	1枚

3.5間（2.0間＋1.5間）



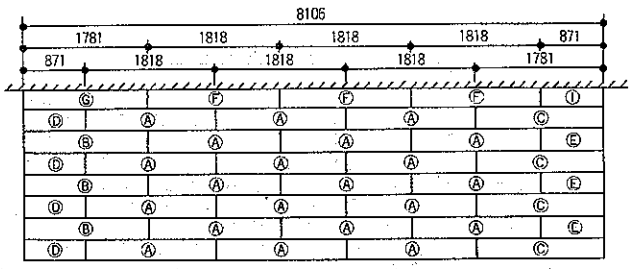
	A ℓ＝1818	B ℓ＝1780	C ℓ＝1780	D ℓ＝870	E ℓ＝870	F ℓ＝1818	G ℓ＝1780	I ℓ＝870
5尺	8枚	2枚	2枚	2枚	2枚	2枚	1枚	1枚
8尺	14枚	3枚	4枚	4枚	3枚	2枚	1枚	1枚

4.0間（2.0間＋2.0間）



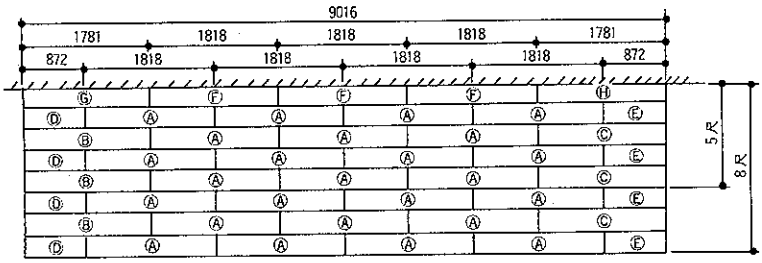
	A ℓ＝1818	B ℓ＝1780	C ℓ＝1780	D ℓ＝871	E ℓ＝871	F ℓ＝1818	G ℓ＝1780	H ℓ＝1780
5尺	10枚	2枚	2枚	2枚	2枚	2枚	1枚	1枚
8尺	18枚	3枚	3枚	4枚	4枚	2枚	1枚	1枚

4.5間（2.5間＋2.0間）



	A ℓ＝1818	B ℓ＝1781	C ℓ＝1781	D ℓ＝871	E ℓ＝871	F ℓ＝1818	G ℓ＝1781	I ℓ＝871
5尺	12枚	2枚	2枚	2枚	2枚	3枚	1枚	1枚
8尺	21枚	3枚	4枚	4枚	3枚	3枚	1枚	1枚

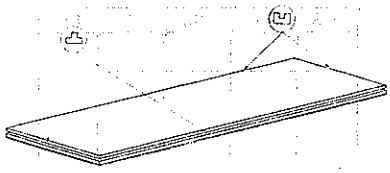
5.0間（2.5間＋2.5間）



	A ℓ＝1818	B ℓ＝1781	C ℓ＝1781	D ℓ＝872
5尺	14枚	2枚	2枚	2枚
8尺	25枚	3枚	3枚	4枚

	E ℓ＝872	F ℓ＝1818	G ℓ＝1781	H ℓ＝1781
5尺	2枚	3枚	1枚	1枚
8尺	4枚	3枚	1枚	1枚

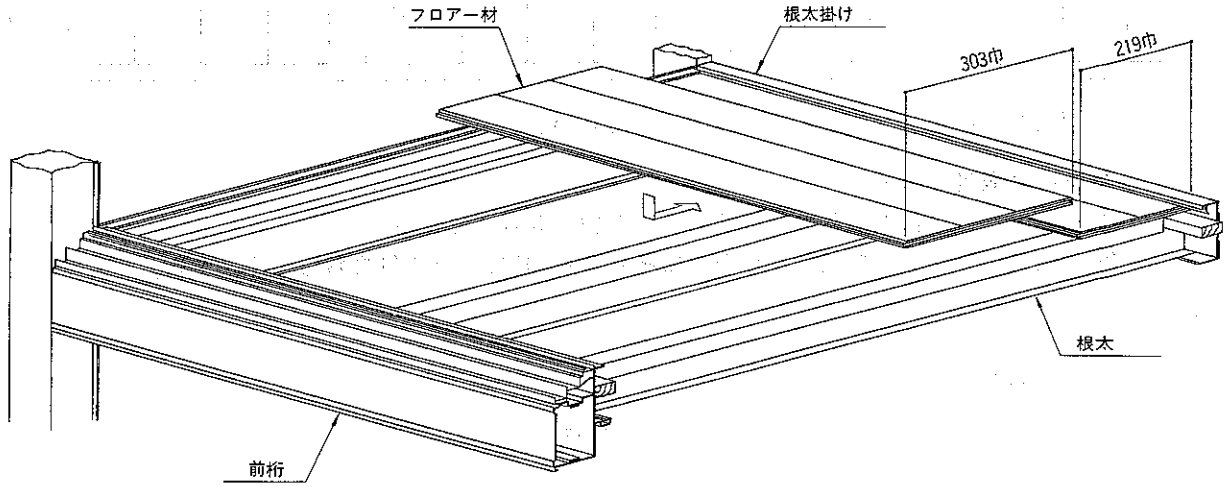
●フロアー材切断表

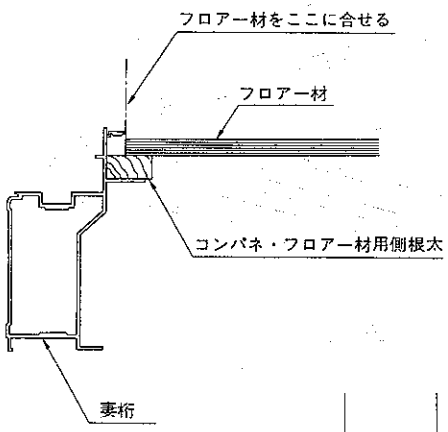


303巾	1818 Ⓐ 303	Ⓑ	Ⓒ	Ⓔ Ⓓ
219巾	1818 Ⓕ 219	Ⓖ	Ⓗ	Ⓘ

フロアー材伏図表を参照し、上記表のように切断してください。

（注）方向性に注意してください。取付けできない場合があります。
219幅は、軀体側の列のみに使用します。



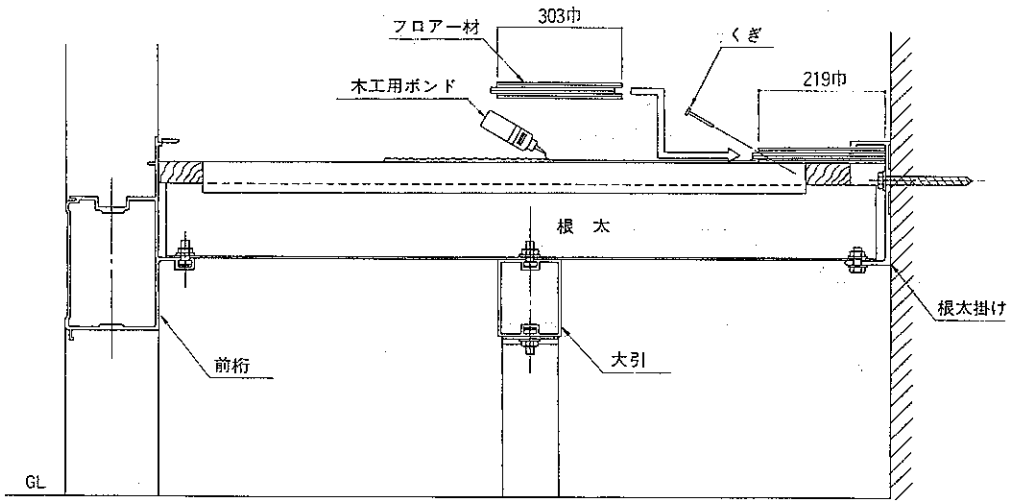


フロアー材の取付け方法（上図参照）

① 219幅のフロアー材を軀体側より取付けますが、ボンド塗布後、根太掛けにあてつけた状態で釘止めしてください。（フロアー材の端部は、根太の中心にくるようにしてください。）

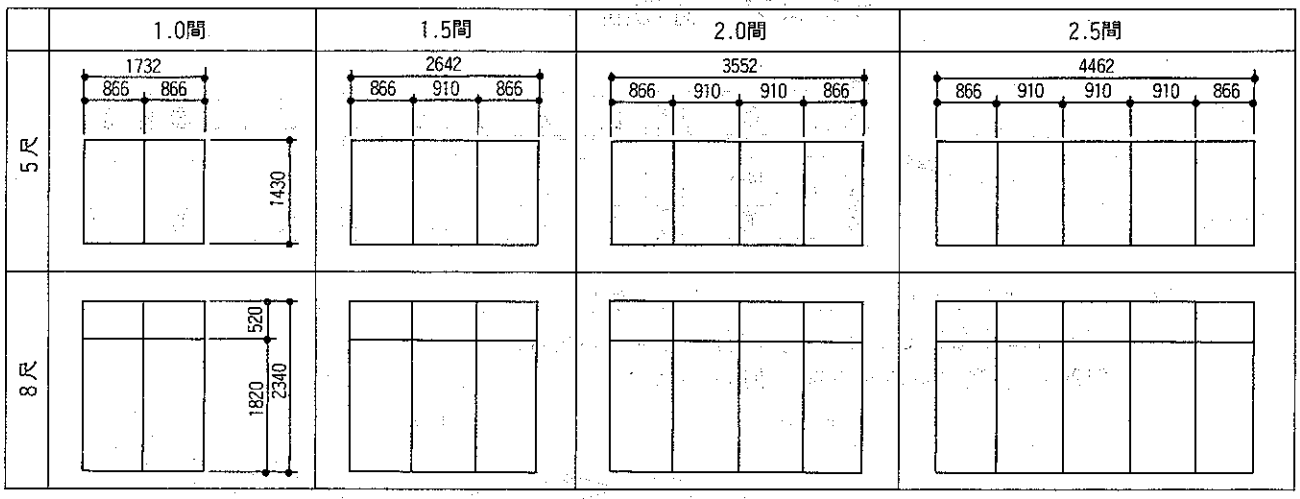
② 2列目より 303幅のフロアー材になりますが、必ず伏図表のように、千鳥に取付けてください。

（注）ボンドは、根太材全周に必ず塗布してから、フロアー材を釘打ちしてください。



※必ず219巾のフロアー材を根太掛け側に使用してください。

16. コンパネ伏図表及び取付け

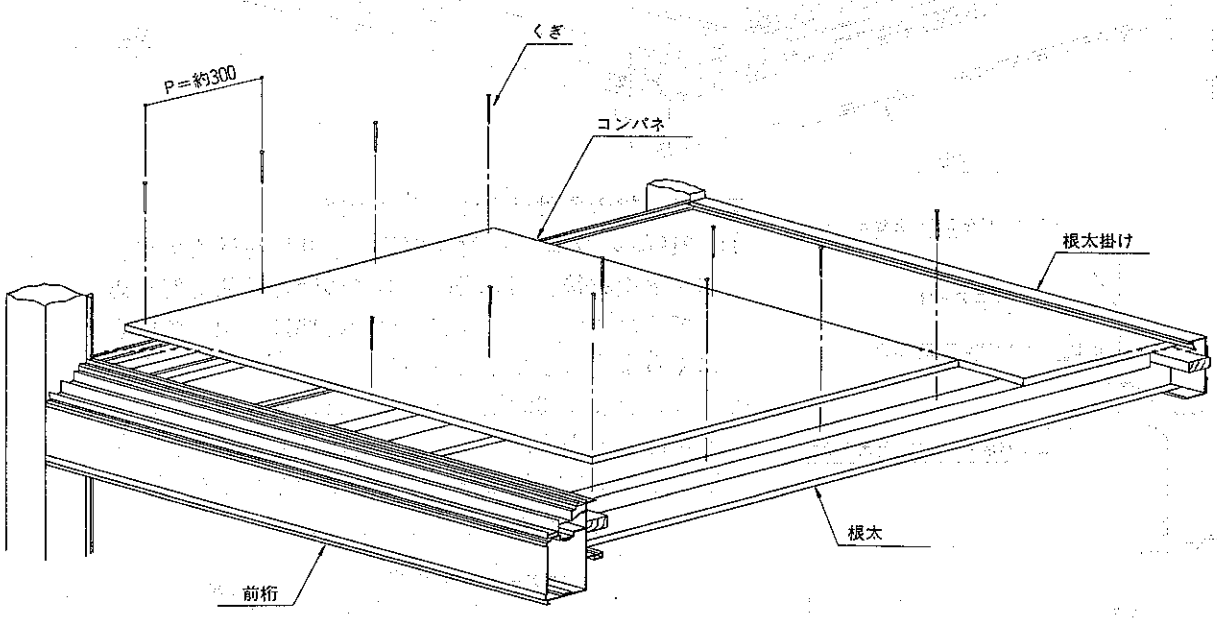


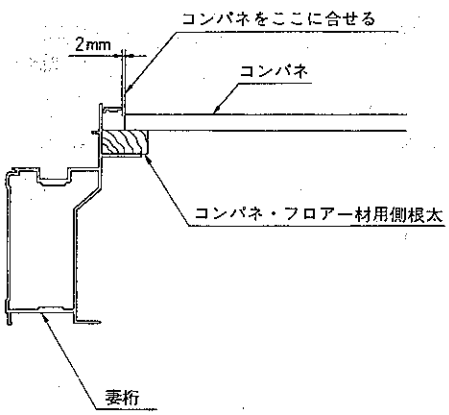
上記表を参照し、コンパネを取付けてください。

コンパネ取付け方法

① コンパネに根太取付けピッチのケガキ線を入れてください。

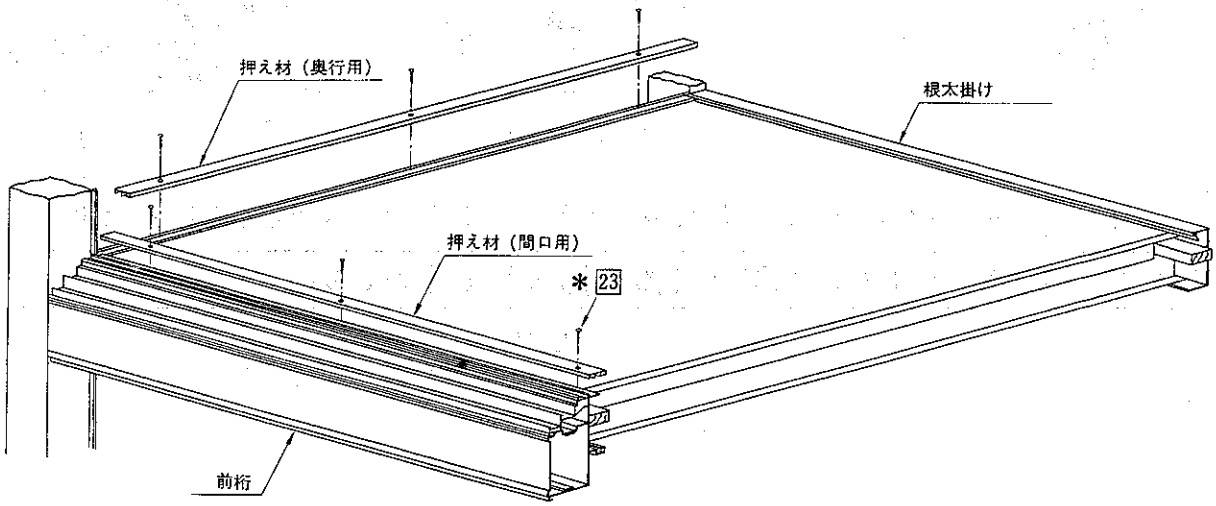
② 根太にボンド塗布後、ケガキ線にそって約300ピッチで釘打ちしてください。



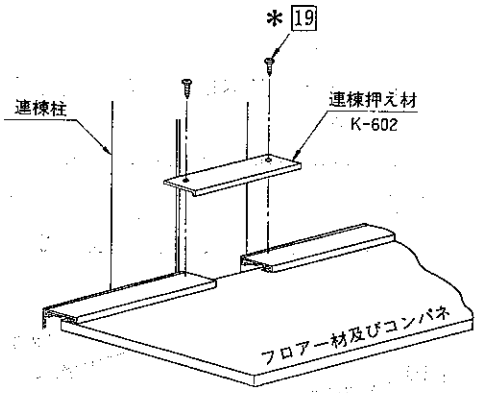


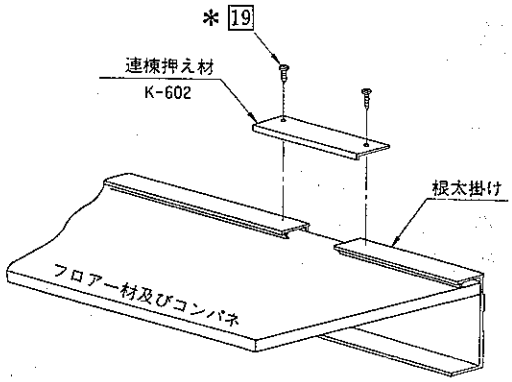
17. 押え材の取付け（フロアー材仕様・コンパネ仕様共通です）

押え材は、ビードが室内側にくる方向で取付けてください。



18. 連棟押え材の取付け



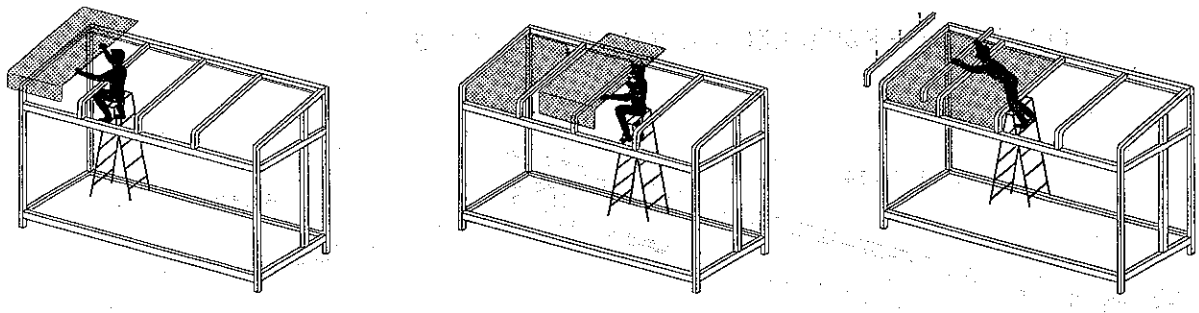


連棟床カバー（ 54 ）は不要となります。

組立てネジ一覧表　　注）＊印はカラーのビスを使用して下さい。

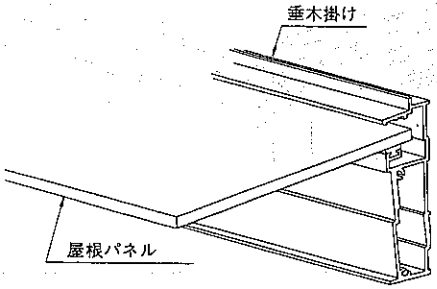
1 コーチスクリュー（十字穴付） φ8×75	2 コーチスクリュー（十字穴付） φ6×70	3 六角ボルト M10×110	4 六角ボルト M8×30	5 六角ボルト M8×20
6 六角ボルト（十字穴付） M6×16	7 タッピンネジ1種（ナベ） φ6×35	8 タッピンネジ2種（ナベ・ガイド付） φ5×60	9 タッピンネジ2種（ナベ・ガイド付） φ4×25	10 タッピンネジ2種（皿） φ4×20
11 タッピンネジ1種（トラス） φ4×50	12 タッピンネジ3種（トラス） φ4×10	13 タッピンネジ3種（皿） φ4×25	14 タッピンネジ3種（皿） φ4×14	15 テクスネジ（ナベ） φ4×35

19. 屋根樹脂パネルの取付け

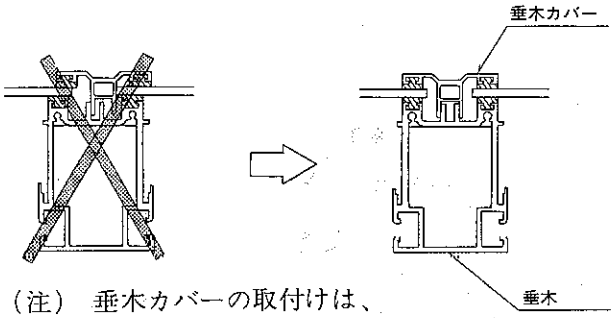


（注） 屋根樹脂パネルの取付け作業は、図のように順次仕上げていくと早く仕上がります。

19-1 屋根樹脂パネルを垂木掛けの溝に挿入してください。

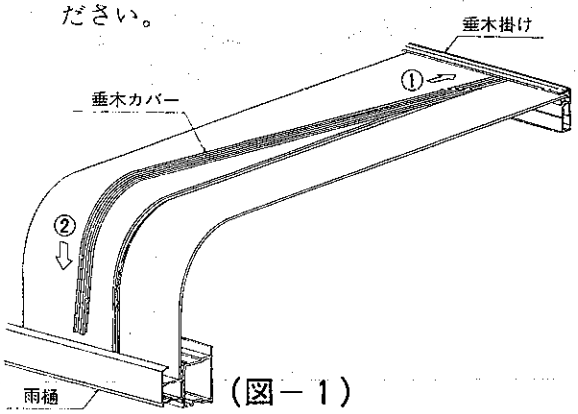


19-2 垂木カバーの取付け

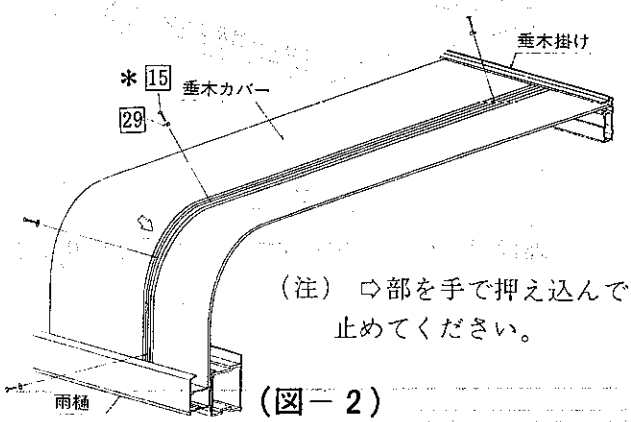


（注） 垂木カバーの取付けは、垂木に完全に納まっているか確認しながら取付けてください。

① 垂木カバーを垂木掛けに押し込んでください。（図－1）
② 垂木カバーを垂木に添わせてセットしてください。
③ ビス止めしてください。（図－2）



（図－1）

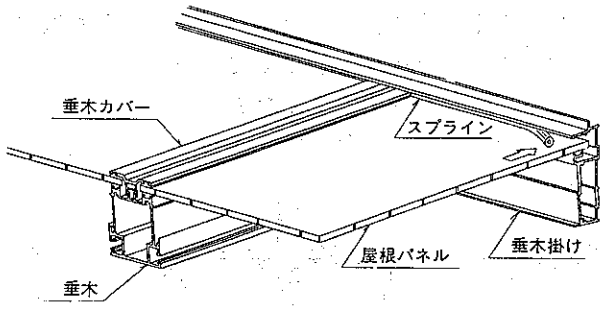


（注） ⇨部を手で押え込んで止めてください。

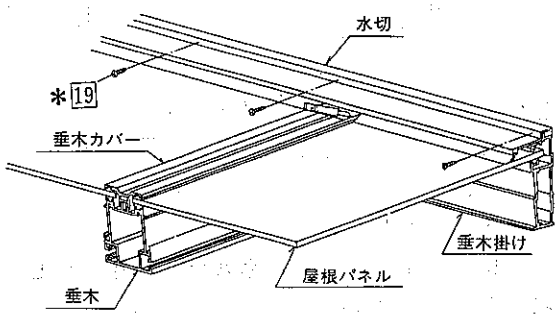
（図－2）

16 テクスビス（ナベ） φ4×25	17 テクスビス（ナベ） φ4×19	18 テクスビス（ナベ） φ4×16	19 テクスビス（ナベ） φ4×13	20 テクスビス（皿） φ4×25
21 テクスビス（皿） φ4×19	22 テクスビス（皿） φ4×16	23 テクスビス（皿） φ4×13	24 テクスビス（皿） φ4×10	25 六角ナット M6
26 ワッシャー（小形丸） φ10	27 ワッシャー φ8	28 ワッシャー φ6	29 樹脂ワッシャー φ4	30 角ワッシャー φ6

19-3 垂木掛けの溝に、スプラインを挿入してください。

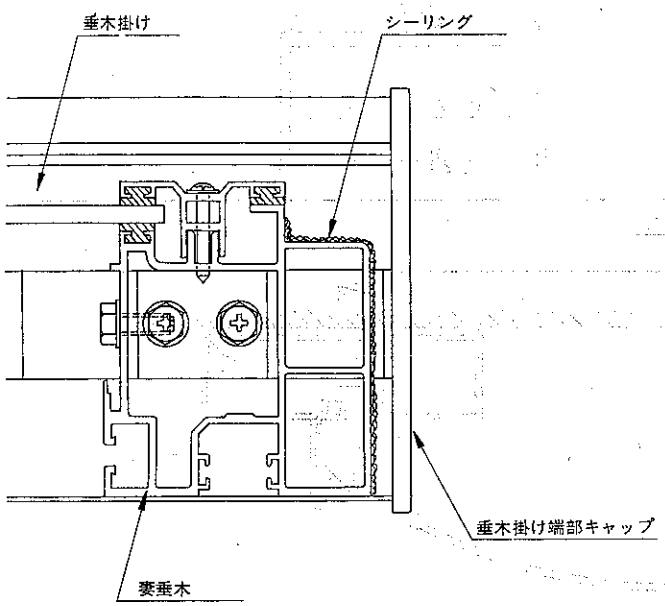


19-4 水切の取付け

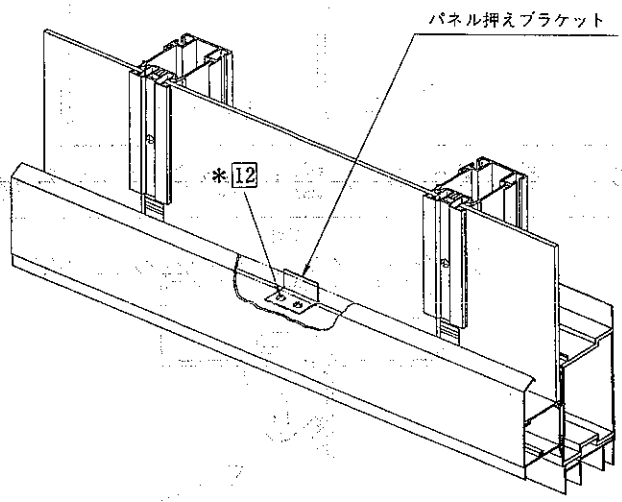


- 水切を垂木掛けに取付けてください。
- ウェザーストリップにカッター等で切りこみを入れてください。
  (垂木カバー部)

19-5 妻垂木と垂木掛けをシールしてください。



19-6 パネル押えブラケットを取付けてください。

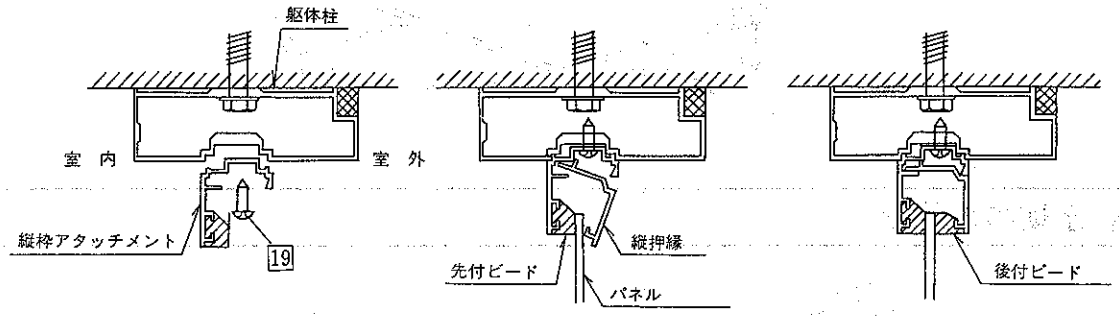


組立てネジ一覧表　注)　*印はカラーのビスを使用して下さい。

1 コーチスクリュー(十字穴付) φ8×75	2 コーチスクリュー(十字穴付) φ6×70	3 六角ボルト M10×110	4 六角ボルト M8×30	5 六角ボルト M8×20
6 六角ボルト(十字穴付) M6×16	7 タッピンネジ1種(ナベ) φ6×35	8 タッピンネジ2種(ナベ・ガイド付) φ5×60	9 タッピンネジ2種(ナベ・ガイド付) φ4×25	10 タッピンネジ2種(皿) φ4×20
11 タッピンネジ1種(トラス) φ4×50	12 タッピンネジ3種(トラス) φ4×10	13 タッピンネジ3種(皿) φ4×25	14 タッピンネジ3種(皿) φ4×14	15 テクスネジ(ナベ) φ4×35

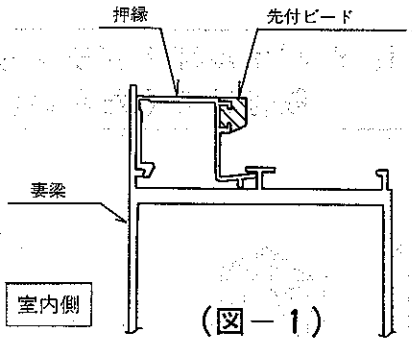
20-1 妻パネル及び側面ランマパネル取付け

- 先付ビードが室内側にくるように、タテ枠アタッチメントを取付けてください。
- 下枠にセッティングブロックをセットしてください。
- 妻パネルを入れ、タテ押縁をハメ込んでください。
- 後付ビードで妻パネルを接続してください。

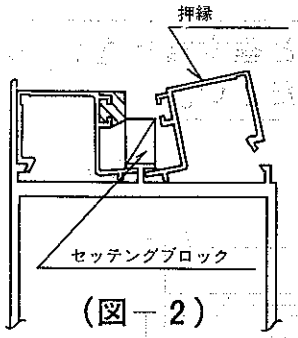


側面ランマパネルの取付け

- 先付ビードが室内側にくるように、押縁をハメ込んでください。（図－1）
- セッティングブロックをセットし、外側の押縁をハメ込んでください。（図－2）
- 妻柱にタテ枠アタッチメントを取付けてください。
- パネルをケンドン式に入れ、タテ押縁をハメ込んでください。
- 後付ビードでパネルを接続してください。（R型の側面ランマパネルは、専用後付ビードが「妻たる木」の梱包に入っていますので、必ずこれで接続してください。）

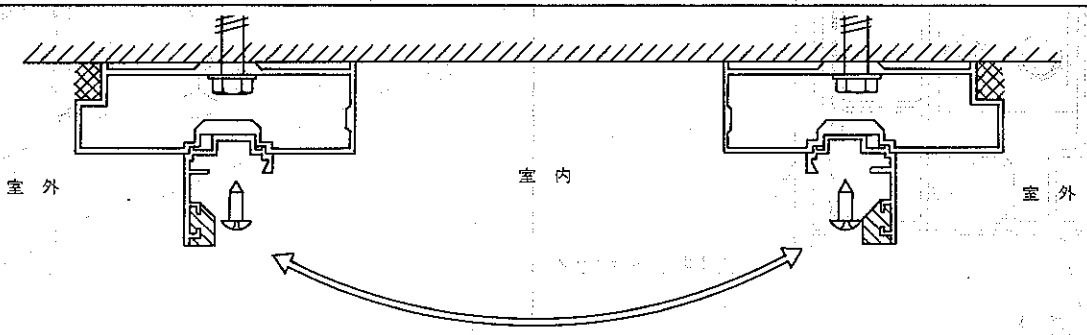


（図－1）



（図－2）

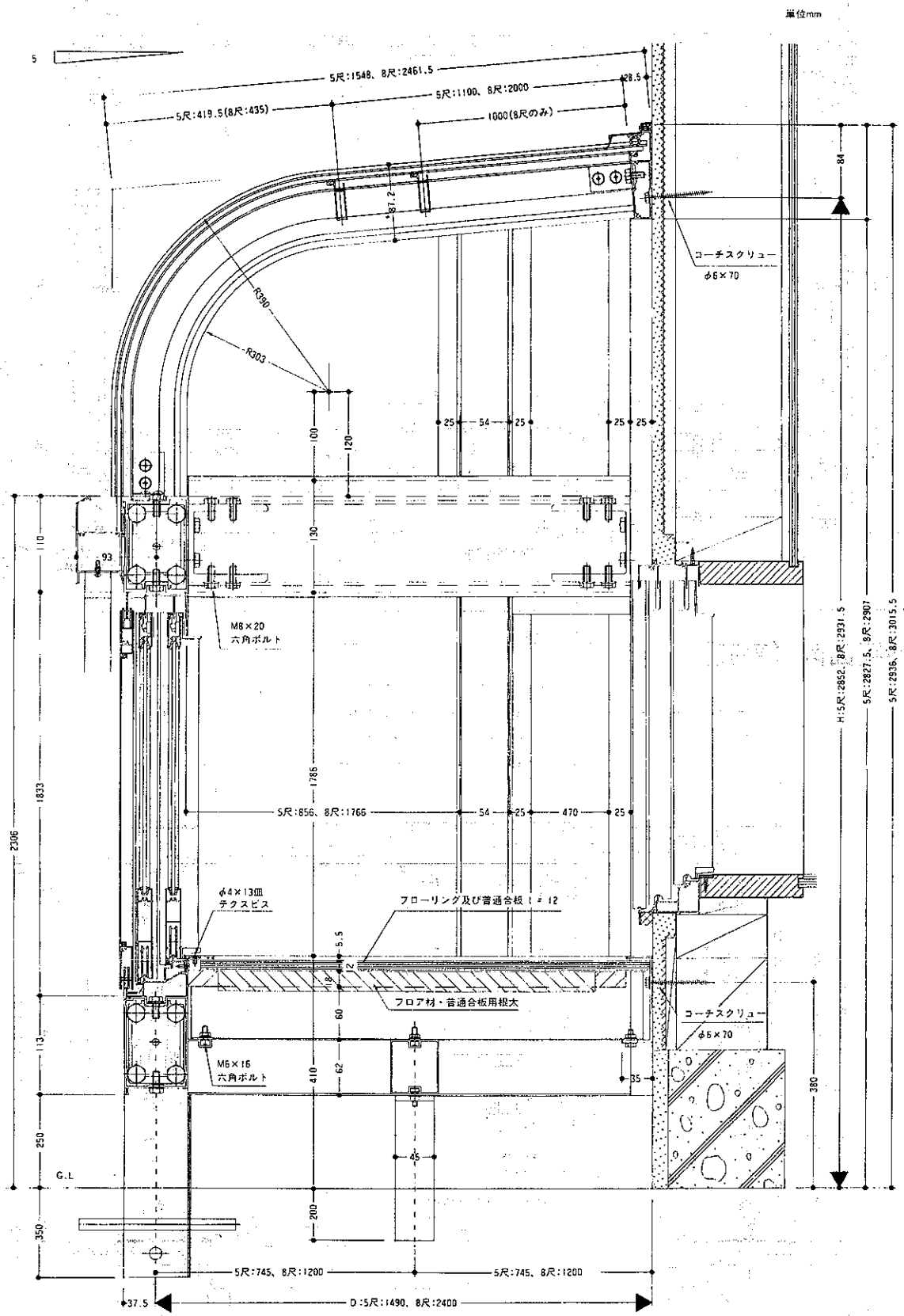
21. 妻パネルを室内から入れる場合



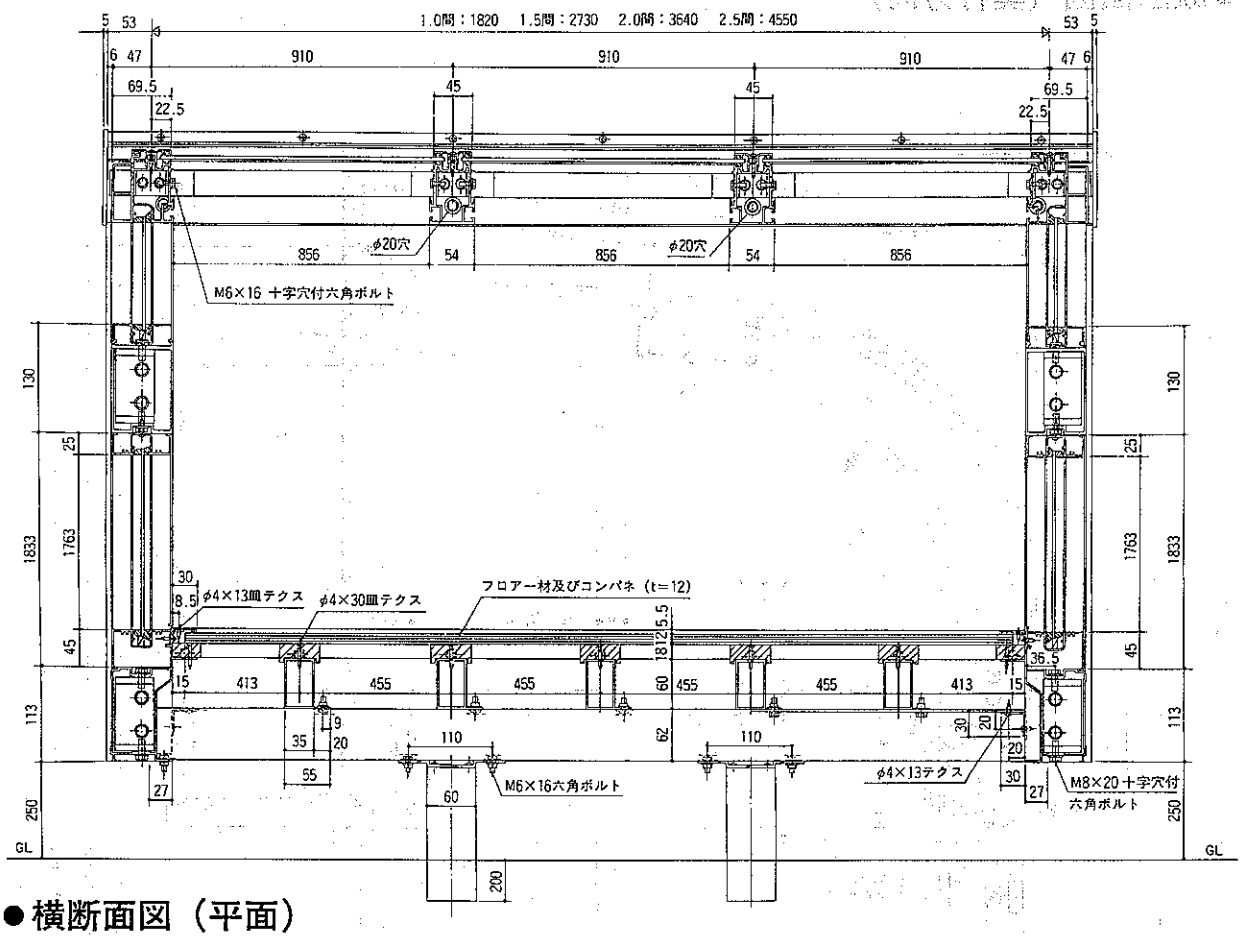
- 通常、妻パネルの固定は室外より後付ビードにて行ないますが、現場により室内から入れる時は、左右のタテ枠アタッチメントを入れかえてください。
  （注） 先付ビードが室外になるようにしてください。

16 テクスピス(ナベ) φ4×25	17 テクスピス(ナベ) φ4×19	18 テクスピス(ナベ) φ4×16	19 テクスピス(ナベ) φ4×13	20 テクスピス(皿) φ4×25
21 テクスピス(皿) φ4×19	22 テクスピス(皿) φ4×16	23 テクスピス(皿) φ4×13	24 テクスピス(皿) φ4×10	25 六角ナット M6
26 ワッシャー(小形丸) φ10	27 ワッシャー φ8	28 ワッシャー φ6	29 樹脂ワッシャー φ4	30 角ワッシャー φ6

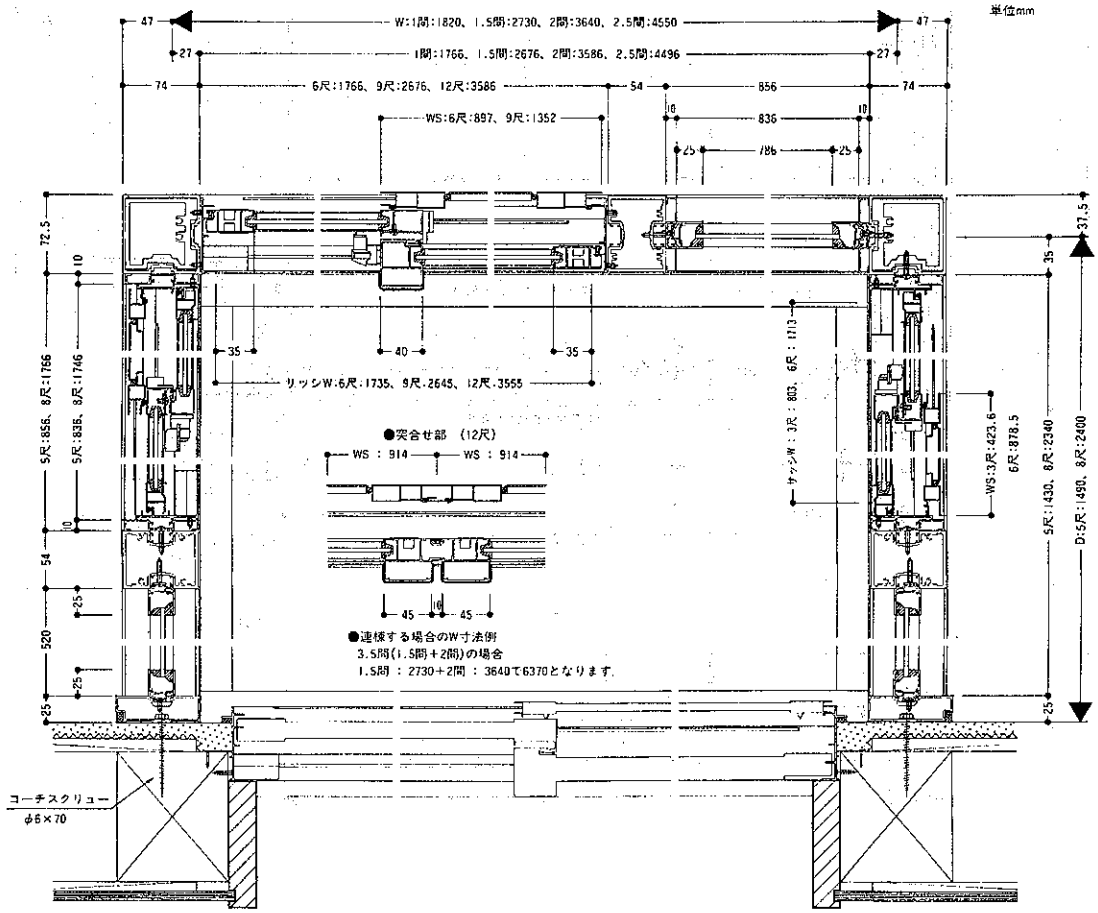
●縦断面図（奥行方向）


単位mm
5尺:1548、8尺:2461.5
5尺:1100、8尺:2000
5尺:419.5(8尺:435)
1000(8尺のみ)
28.5
84
R390
R303
コーチスクリュー
φ6×70
M8×20
六角ボルト
5尺:856、8尺:1766
φ4×13皿
テクスビス
フローリング及び普通合板 t = 12
フロア材・普通合板用根太
M6×16
六角ボルト
G.L
5尺:745、8尺:1200
D:5尺:1490、8尺:2400
H:5尺:2852、8尺:2931.5
5尺:2827.5、8尺:2907
5尺:2935、8尺:3015.5

●縦断面図（間口方向）



●横断面図（平面）



■ 新日軽サンルーミィR型天井スクリーン取付説明書

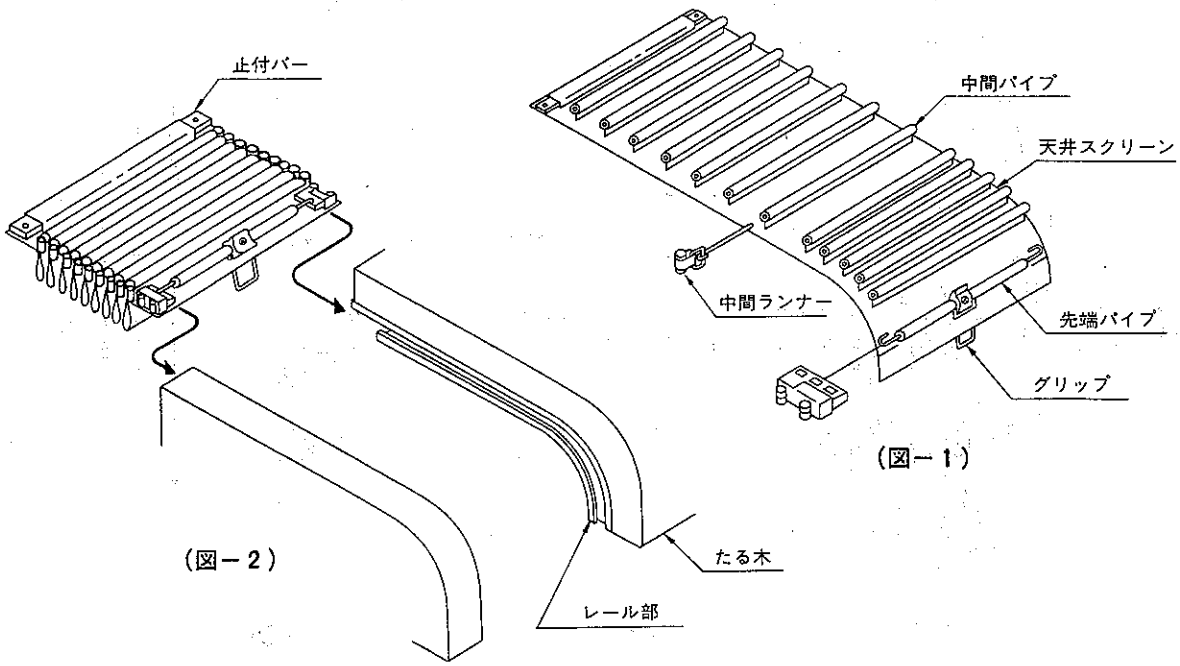
① 天井スクリーンの先端パイプ及び中間パイプに、先端ランナー、中間ランナーを取付けてください。（図－1）

- 先端ランナー……スプリング内蔵ですから引張ってランナーに引掛けてください。
- 中間ランナー……中間パイプにランナーの芯を差し込んでください。

② 軀体側のたる木レール部（切欠き部）より、両端の先端ランナー、中間ランナーを差し込み、天井スクリーンを前へ送り出してください。（図－2）

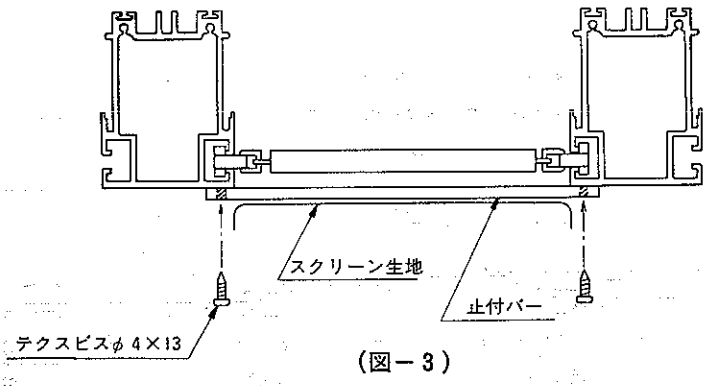
③ 止付バーを（図－3）のように両端のたる木（レール部）にテクス止めしてください。

④ グリップにフック棒を掛け動かしてください。



（図－1）

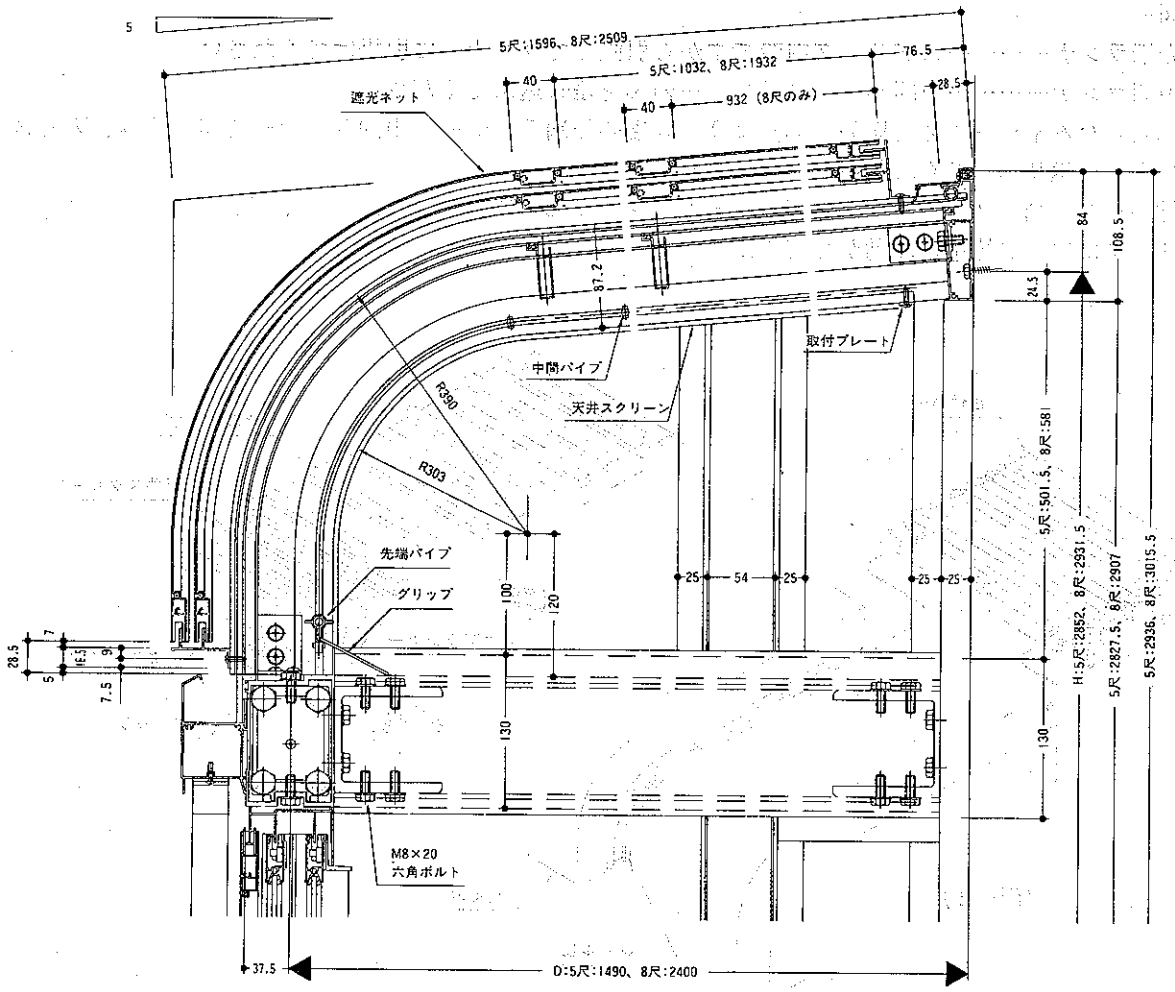
（図－2）



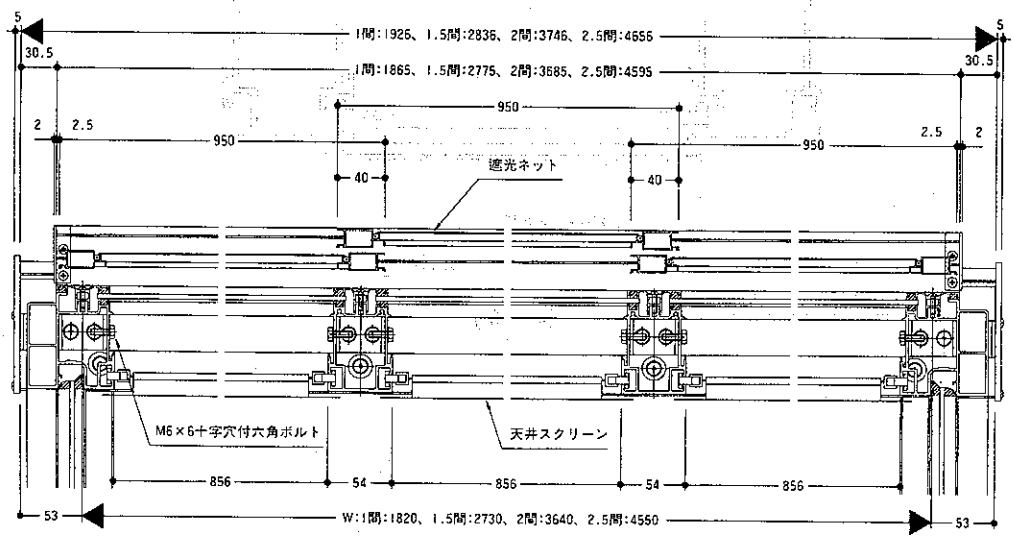
（図－3）

●天井スクリーン納まり図

〈縦断面図〉

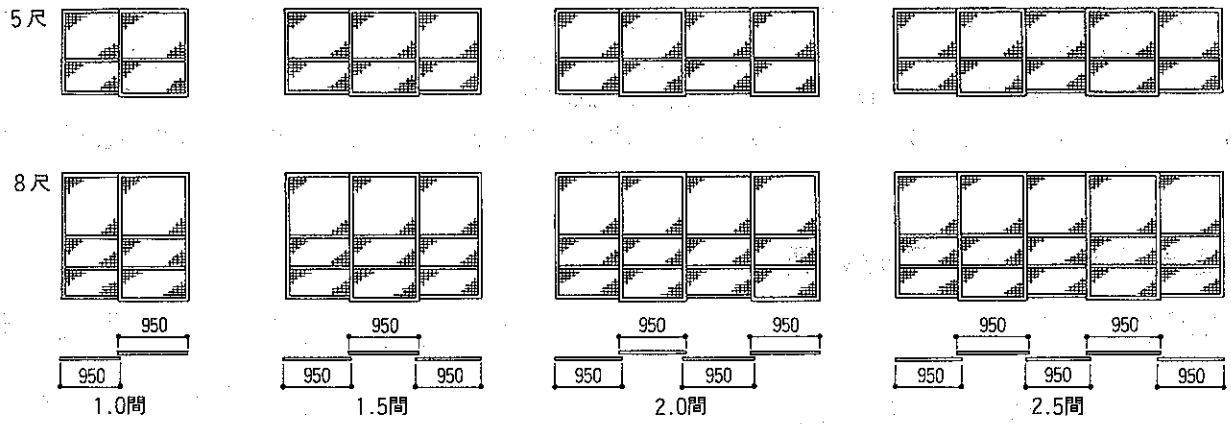


〈横断面図〉



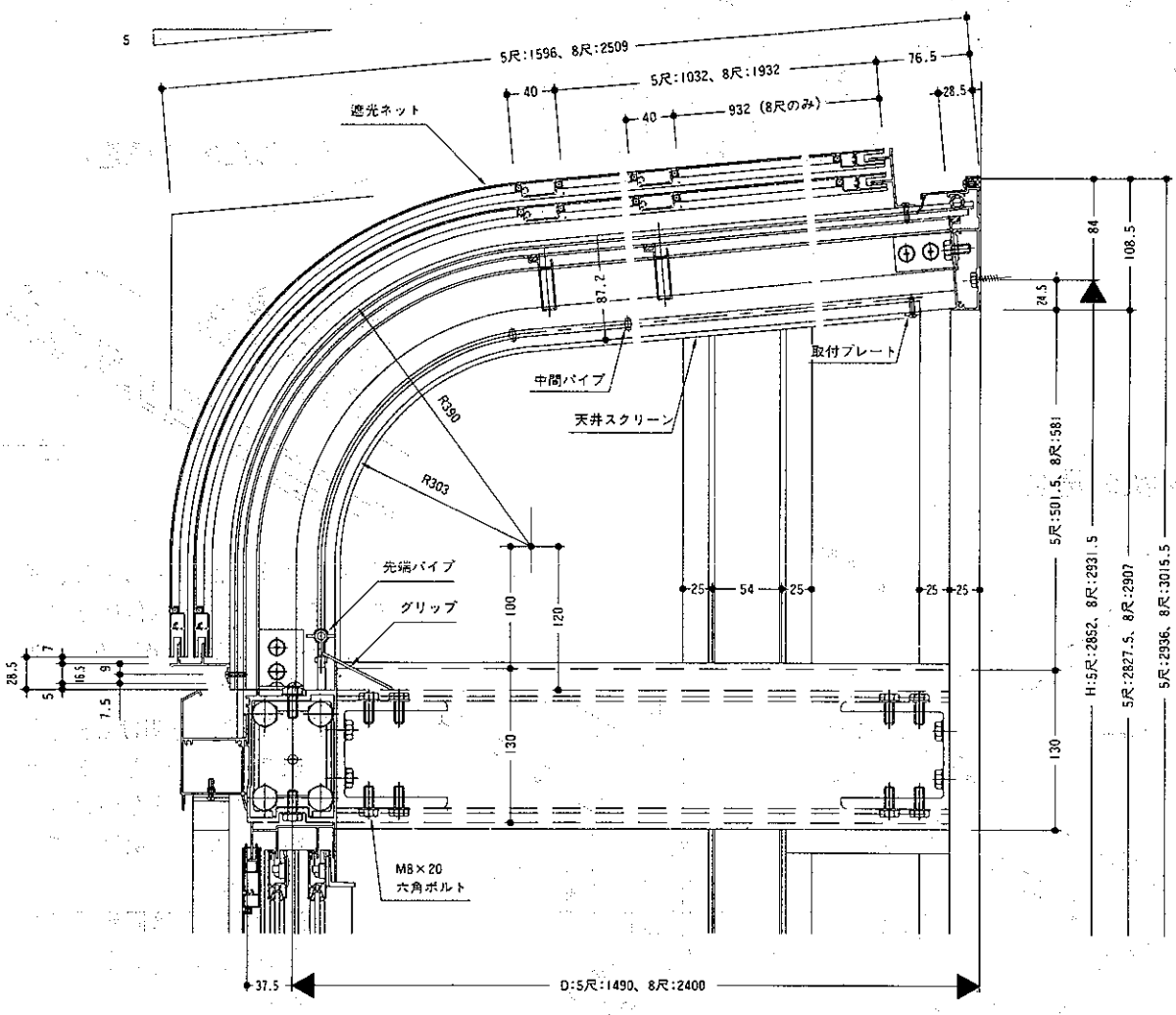
■ 遮光ネット(R型)の取付説明書

●遮光ネット姿図



●遮光ネット納まり図

〈縦断面図〉



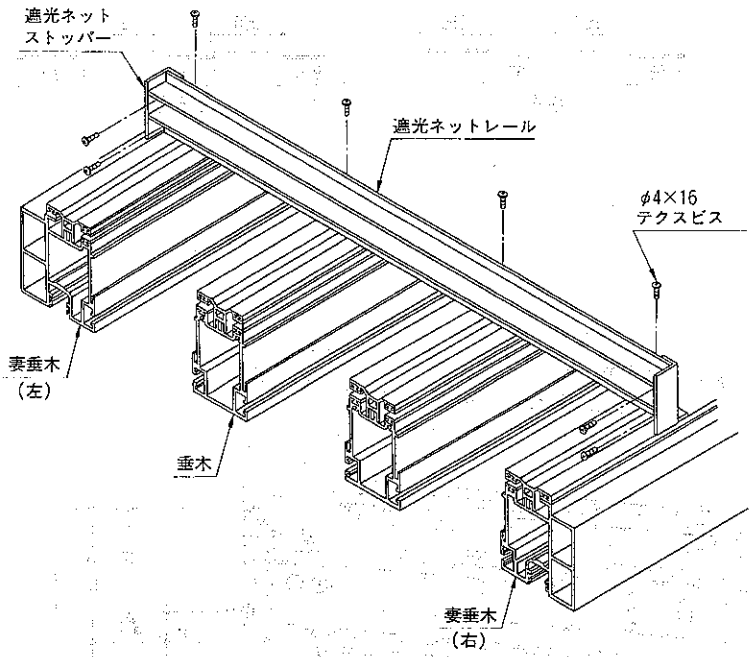
●遮光ネット取付け手順

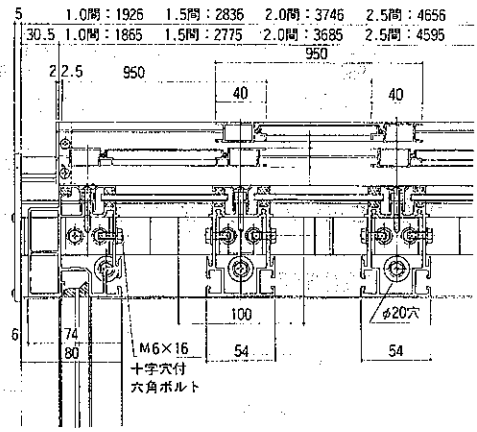
① 遮光ネットレールを、たる木にテクスビスφ4×16で接続してください。
　●取付け位置の寸法出しを正確に行ってください。（納まり図参照）
　●前梁側のレールは、レール受ブラケット（遮光ネットにセットしてあります）を一緒に止めてください。

② レールに取付けてあるストッパーを取り外し、レールの横側からネットを建込んでください。
　●遮光ネットは上用と下用がありますので、ご注意ください。

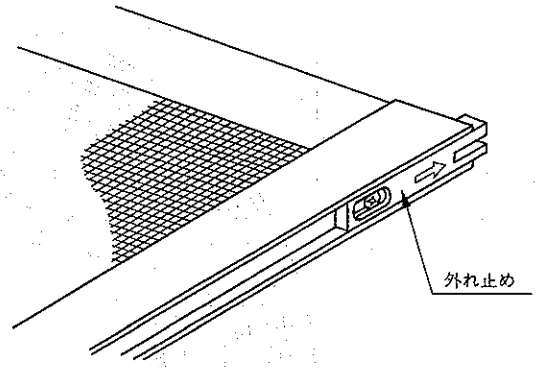
③ ネット建込みの時、遮光ネットの外れ止めを調整し、上・下レールをあてつけ、動かないように接続してください。最後に再びストッパーを取付けてください。

●遮光ネットレール取付け図

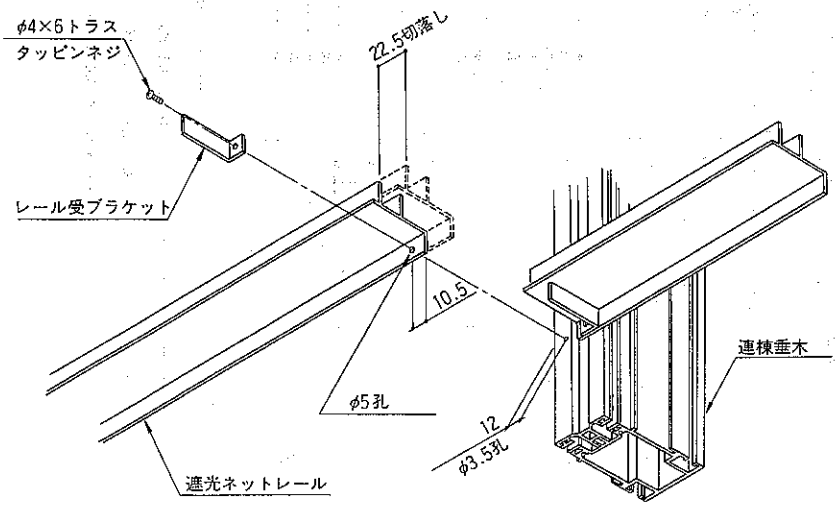




（外れ止めの調整）



●連棟の場合



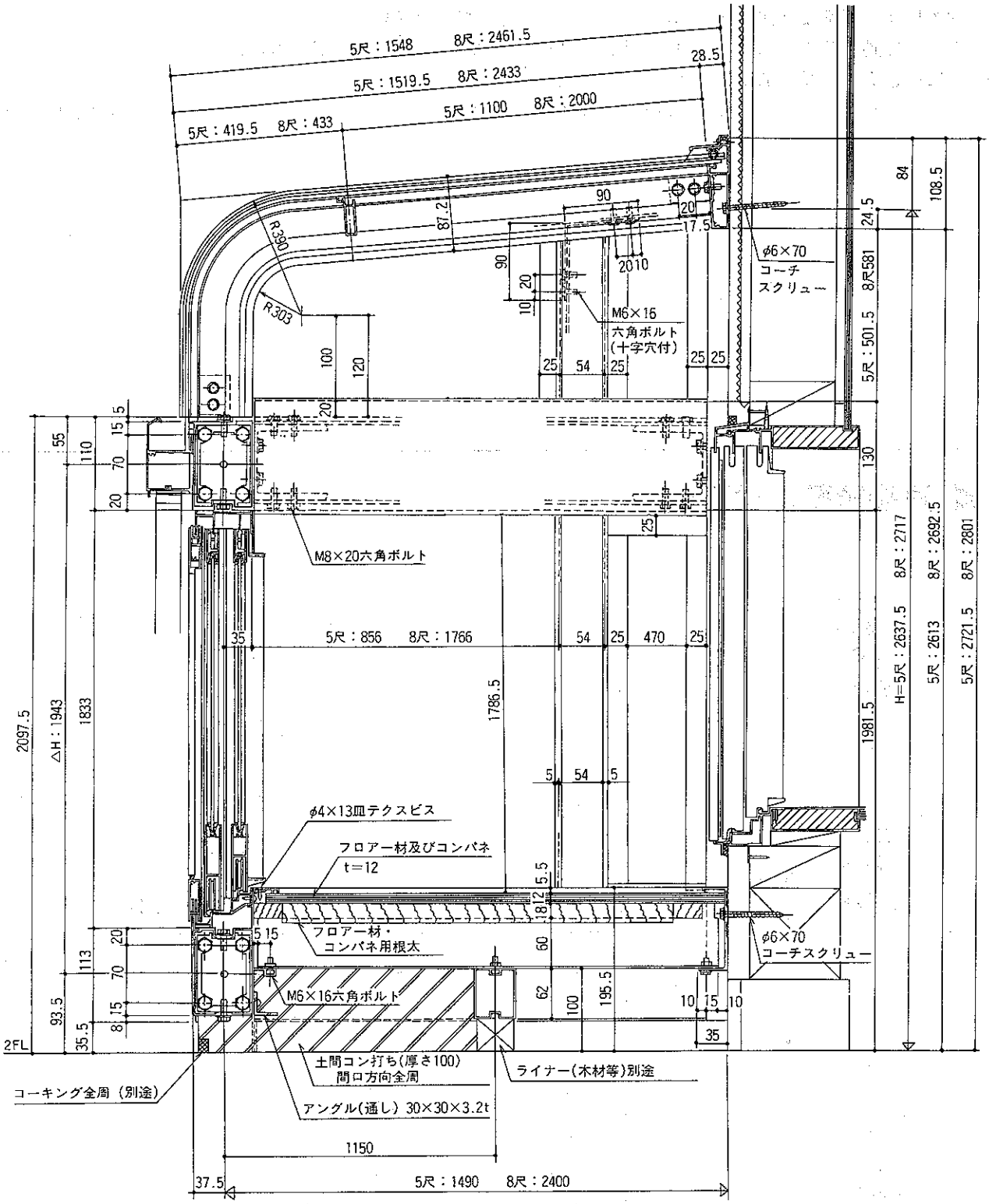
（前梁側）

左図のように部材を切断し、連結してください。取付けビスはストッパー用ビス（φ4×6）を使用してください。

（注）①下孔φ3.5を明ける際、屋根アクリル板を、ドリルの先で傷つけないように、ゆっくりと孔明けしてください。

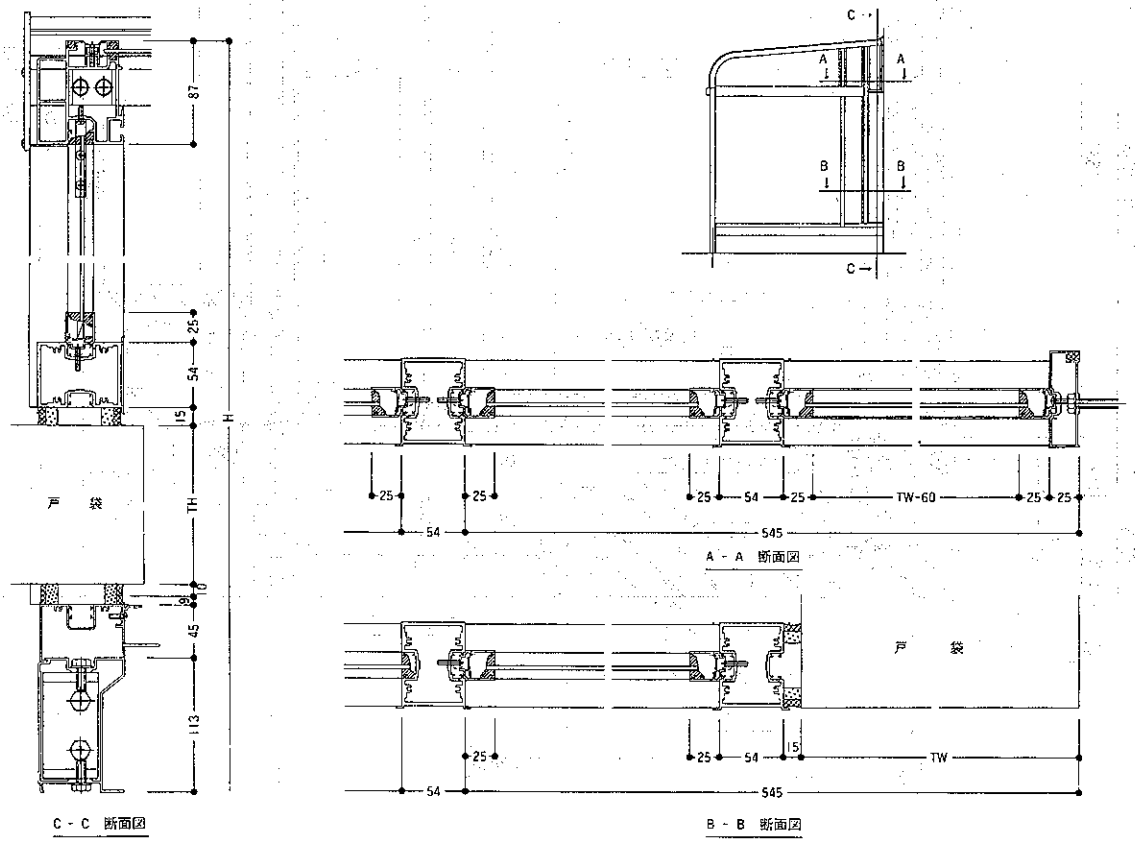
②遮光ネットは固定式です。左右に動かすことはできません。

■ 縦断面図（２Ｆ取付けの場合）



● 2階のフロアー面には、防水上、アンカーを打たないでください。

● 取付け方法

① 柱の切断（下部より564.5mm、コーナー柱の切断をしてください。）
② 大引の移動（基本断面図より妻桁、根太の加工をしてください。大引取付け孔φ7）
③ 桁に通しアングル（別途）を取付けてください。
④ 土間コン打ち（コーナー柱等の埋め込みの変わりに土間コンを打ってください。風圧による浮上りを防止します。）

■ 戸袋調整部材断面図